



近畿自動車道 紀勢線 一般国道42号

No. 6
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成30年度第2回

くしもと
すさみ串本道路

くしもとたいじ
串本太地道路

しんぐう きほう
新宮紀宝道路

【再評価】

平成30年9月
近畿地方整備局

目次

1. 事業全体図
2. 事業の概要
3. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 地域における計画等
4. 事業の進捗の見込みの視点
5. 事業費の見直し
6. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
7. 関係自治体の意見
8. 対応方針(原案)

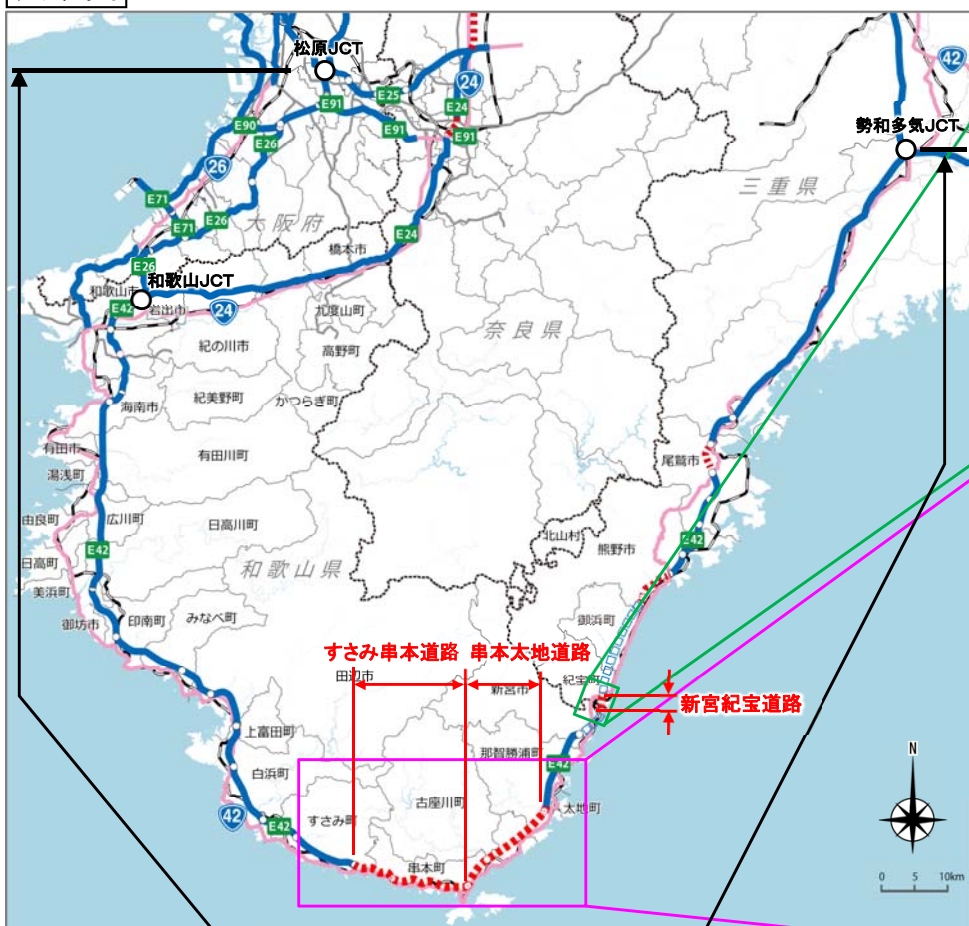
1. 事業全体図

一般国道42号 すさみ串本道路
串本太地道路、新宮紀宝道路

一般国道42号は静岡県浜松市を起点とし、和歌山県和歌山市に至る総延長521kmの主要幹線道路であり、和歌山県の紀伊半島沿岸部をつなぐ唯一の国道として、産業、経済、生活を支える重要な役割を担っています。

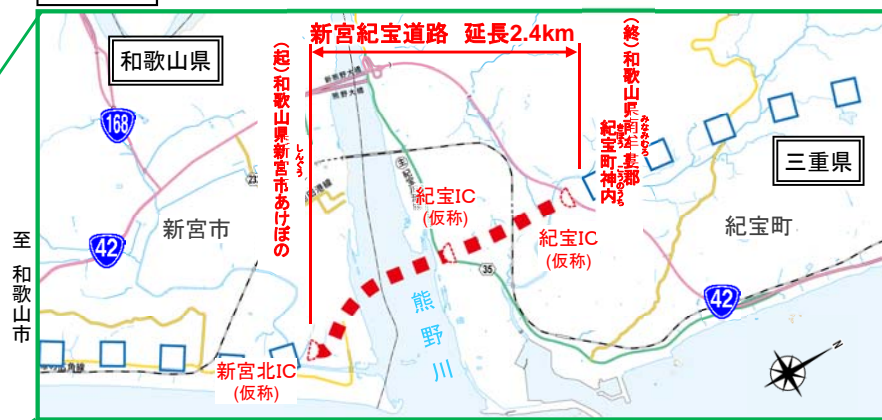
一般国道42号すさみ串本道路(串本IC(仮称)～すさみ南IC)、串本太地道路(太地IC(仮称)～串本IC(仮称))及び新宮紀宝道路(新宮北IC(仮称)～紀宝IC(仮称))は、紀伊半島一周となる幹線道路として、南海トラフ地震等の災害時の交通確保、救急医療活動の支援及び広域周遊観光の支援を目的とした自動車専用道路です。

広域図



近畿自動車道紀勢線 延長 約340km

位置図



凡例

	: 開 通 済
	: 事 業 中
	: 調 査 中
	: 国 道
	: 主 要 地 方 道 路
	: 一 般 県 道



2. 事業の概要

一般国道42号 すさみ串本道路
串本太地道路、新宮紀宝道路

事業の目的

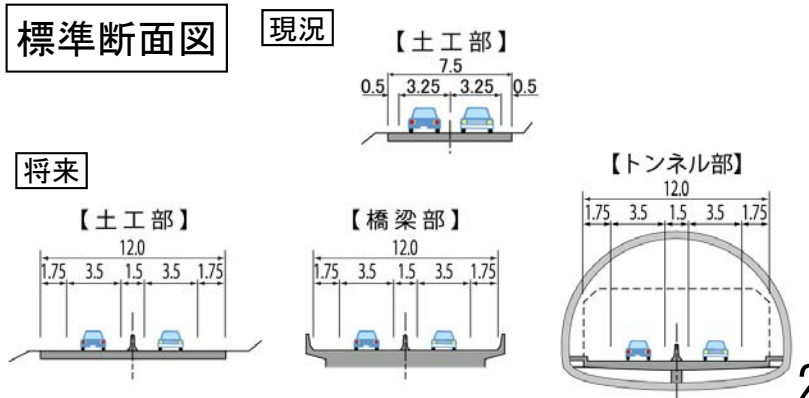
- 災害時の交通確保
- 救急医療活動の支援
- 広域周遊観光の支援

事業の概要・進捗状況

航空写真



路線区間	すさみ串本道路	串本太地道路	新宮紀宝道路
区間	(起)和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台 (終)同 西牟婁郡すさみ町江住	(起)和歌山県東牟婁郡那智勝浦町八尺鏡野 (終)同 東牟婁郡串本町鬮野川	(起)和歌山県新宮市あけぼの (終)三重県南牟婁郡紀宝町神内
道路延長	19.2km	18.4km	2.4km
構造規格	第1種 第3級	第1種 第3級	第1種 第3級
設計速度	80km/h	80km/h	80km/h
車線数	2車線	2車線	2車線
標準幅員	12.0m	12.0m	12.0m
計画交通量	9,200台/日	8,900台/日	11,400台/日
全体事業費	960億円	900億円	350億円
事業化	平成26年度	平成30年度	平成25年度
都市計画決定	-	-	-
用地着手	平成29年度	-	平成29年度
工事着手	平成29年度	-	平成29年度
開通延長	-	-	-
事業進捗率	約11% (平成30年3月末)	0% (平成30年3月末)	約10% (平成30年3月末)
用地進捗率	約35% (面積ベース、同上)	0% (面積ベース、同上)	約38% (面積ベース、同上)

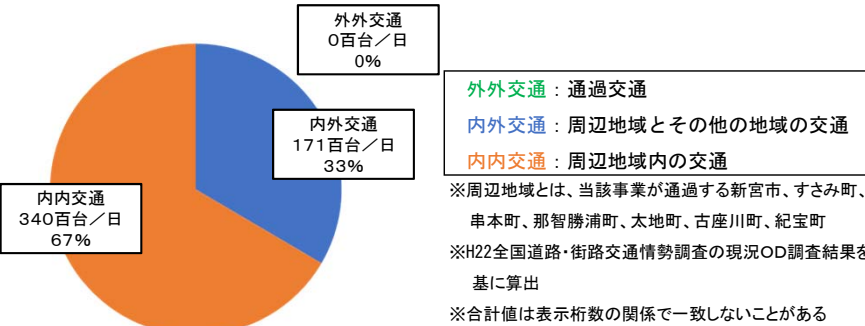


3. 事業の必要性等に関する視点

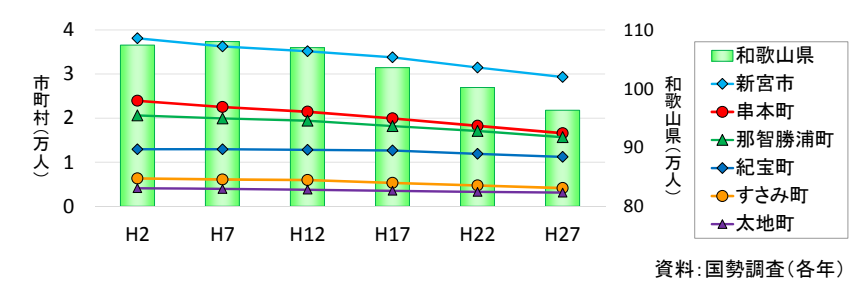
1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 事業区間における国道42号(現道)の交通特性は、周辺地域に起終点がある内外交通が33%、周辺地域内に起終点がある内内交通が67%となっている。
- 現道国道42号の沿線地域には、人口・世帯が集中しており、地域にとって都市部やコミュニティをつなぐ近畿道紀勢線が形成する高速道路ネットワークの必要性は高く、社会経済情勢等の大きな変化はない。

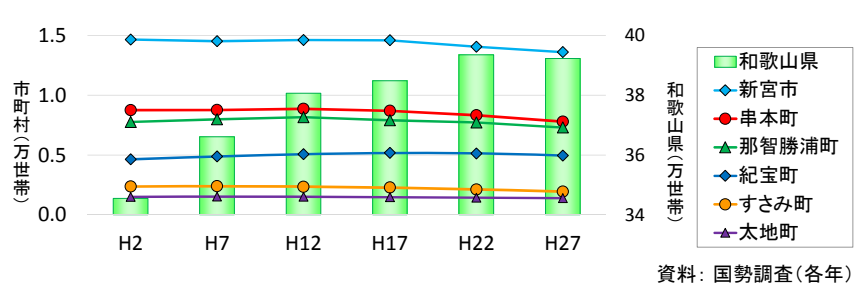
■ 国道42号(現道)のOD内訳



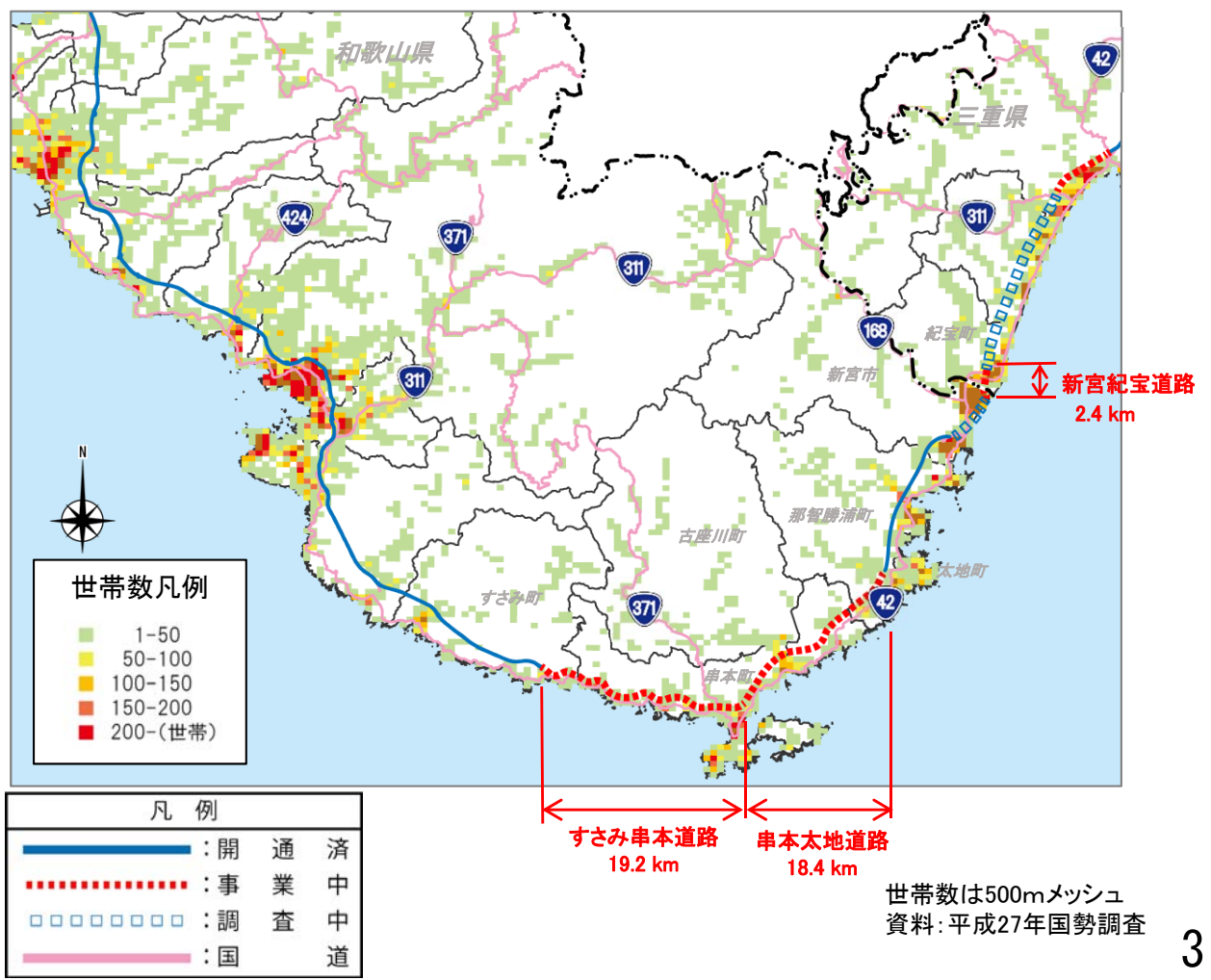
■ 人口の推移



■ 世帯数の推移



■ 世帯数の分布



3. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(災害時の交通確保)

- 南海トラフ巨大地震に伴う津波により、すさみ串本道路、串本太地道路及び新宮紀宝道路に並行する国道42号の約8割の区間が浸水すると予測されている。
- 近畿道紀勢線は津波に対して十分な高さを確保した計画路線であり、大規模災害時における緊急輸送道路や一時的な避難場所として活用するため、避難路を設置し、地域の避難活動を支援している。

●すさみ町～紀宝町における道路高と最大津波高の関係



熊野川渡河部の平成23年台風12号の被災状況

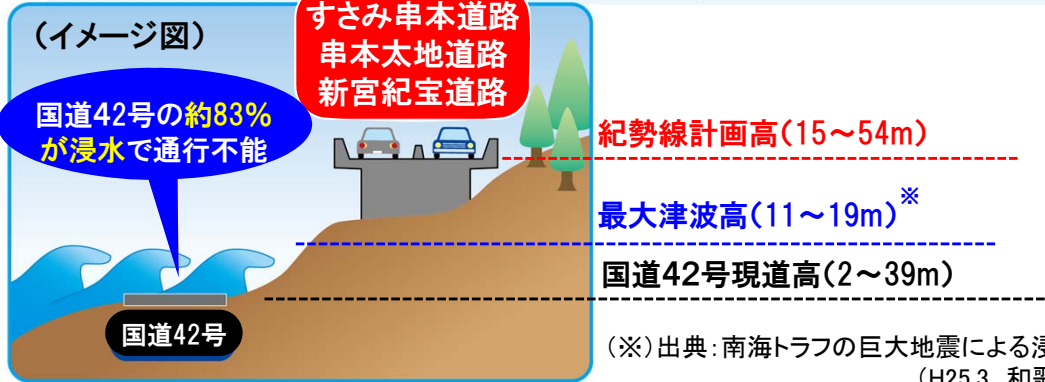


平成23年9月撮影

紀勢自動車道での避難路設置例(白浜町あたぎ地区)



平成29年4月撮影



(※) 出典: 南海トラフの巨大地震による浸水想定 (H25.3 和歌山県)

3. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(救急医療活動の支援)

- 南和歌山医療センター(田辺市)は、和歌山県南部地域唯一の三次医療施設であり、すさみ串本道路、串本太地道路の整備により、南和歌山医療センターの60分圏域人口カバー率は66%から83%まで拡大
- 東牟婁郡*では、新宮紀宝道路の整備による時間短縮により、地域医療の核である新宮市立医療センターと紀南病院(三重県御浜町)とで実施されている地域医療連携がさらに向上 *那智勝浦町、太地町、古座川町、串本町、北山村
- 災害時においても広域的な救急活動支援が期待できる。

● 高次医療サービス圏域の拡大



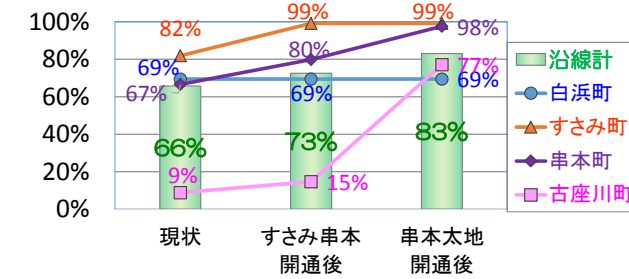
	現在の60分圏域
	すさみ串本道路整備後
	串本太地道路整備後

※60分圏域について(ゴールデン・アワー)
外傷による死亡の疫学調査の結果、受傷から1時間以内に手術室に搬入していれば救命できた可能性のある例がかなりの割合に上がることが分かったことから、受傷から1時間以内をゴールデン・アワーと通称したもの

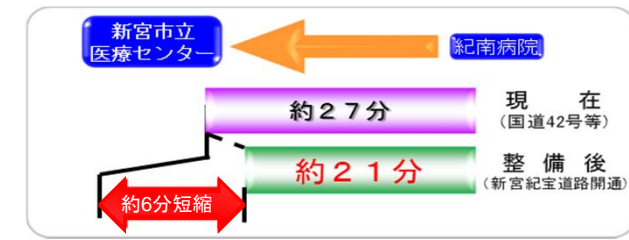
※60分圏域人口カバー率
カバー率 = 60分圏域人口 / 総人口 (H27国勢調査)
集計の対象は、南和歌山医療センターまで事業路線を利用する沿線地域とした。

算出根拠: プローブデータ
紀勢自動車道 整備前: H26.9.14~9.30(平日)
" 整備後: H27.9.14~9.30(平日)
すさみ串本道路整備後: すさみ串本道路は70km/hで推計

南和歌山医療センターへの事業区間沿線地域の60分圏域人口カバー率*



※事業区間沿線地域は、近畿道紀勢線の利用が想定される白浜町、すさみ町、串本町、古座川町



算出根拠: 平成27年度全国道路・街路交通情勢調査
事業路線は80km/hで推計

3. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(広域周遊観光の支援)

- 近畿自動車道紀勢線の整備により、沿線市町の観光客数が大きく増加
- 未整備区間を整備することにより、和歌山県・三重県の豊富な観光資源を活かした広域周遊観光を支援

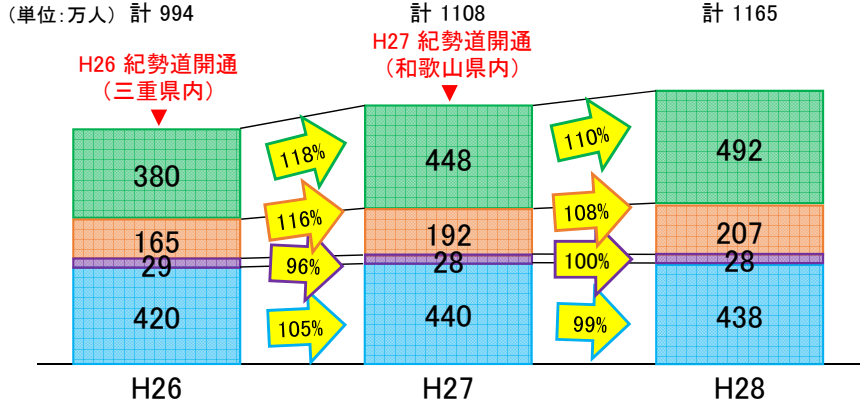
● 周遊観光に不可欠な高速ネットワーク

近畿自動車道紀勢線(松原JCT～勢和多気JCT)
延長 約340km



紀勢線沿線の観光資源

事業路線沿線地域の観光客の推移



観光客の推移

- 紀勢自動車道開通区間: 上富田町・白浜町・すさみ町
- 紀勢自動車道・熊野尾道道路開通区間: 熊野市・尾鷲市・紀北町
- 未整備区間: 紀宝町・御浜町
- 未整備区間: 串本町・古座川町・太地町・那智勝浦町・新宮市

出典: 和歌山県: 和歌山県観光客動態調査報告書、三重県: 観光レクリエーション入込客数推計



橋杭岩(串本町)



那智の滝(那智勝浦町)

3. 事業の必要性等に関する視点

3) 事業の投資効果

■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出

■ 費用(C)

道路整備に係る建設費及び維持管理費で算出

■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	4,052億円	359億円	106億円	4,517億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	3,645億円		276億円	3,920億円	

■ 算出条件等

基準年：平成30年度
 検討期間：50年間
 現在価値算出のための社会的割引率：4%
 交通量の推計時点：平成42年度
 交通量の推計手法：平成22年度
 全国道路・街路交通情勢調査

■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	4,052億円	359億円	106億円	4,517億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	2,906億円		276億円	3,182億円	

適用した費用便益分析マニュアル：平成30年2月版
 事業費：4,585億円
 維持管理費：16百万円/km
 作成主体：近畿地方整備局

- ※1 便益・費用については、現在価値化した値である
- ※2 便益・費用の合計値については、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある
- ※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している
- ※4 事業区間をすさみ串本道路として算出した費用便益比(B/C) 【事業全体】1.1 【残事業】1.3
 事業区間を串本太地道路として算出した費用便益比(B/C) 【事業全体】0.7 【残事業】0.7
 事業区間を新宮紀宝道路として算出した費用便益比(B/C) 【事業全体】0.8 【残事業】0.9

3. 事業の必要性等に関する視点

4) 地域における計画等

■ 地域計画等への位置付け

- ◆和歌山県の道路整備（平成29年度）
- ◆和歌山県都市計画マスタープラン 平成27年度～平成37年度（平成27年5月）
- ◆串本町まち・ひと・しごと創生総合戦略 平成27年度～平成31年度（平成27年12月）
- ◆串本町地域防災計画（平成26年度）
- ◆第4次すさみ町長期総合計画 平成22年度～平成31年度（平成22年12月）
- ◆新宮市都市計画マスタープラン 平成24年度～平成35年度（平成24年12月）
- ◆第2次紀宝町総合計画 平成29年度～平成33年度（平成29年3月）
- ◆紀宝町まち・ひと・しごと創生総合戦略 平成27年度～平成31年度（平成28年2月）

■ これまでの経緯

◆近畿自動車道紀勢線建設促進協議会

・構成メンバー：和歌山県知事、三重県知事、他

（最近の動向）平成29年11月 近畿自動車道紀勢線の紀伊半島一周の早期実現を要望

◆近畿自動車道紀勢線 すさみ・那智勝浦間 建設促進協議会

・構成メンバー：串本町、すさみ町、太地町、古座川町、那智勝浦町の各首長、議会議長、他

（最近の動向）平成29年8月 近畿自動車道紀勢線すさみ・那智勝浦間の早期整備を要望

◆近畿自動車道紀勢線（熊野市～新宮市間）建設促進期成同盟会

・構成メンバー：紀宝町、熊野市、新宮市、田辺市、那智勝浦町、御浜町、北山村の各首長、他

（最近の動向）平成30年8月 近畿自動車道紀勢線の全線事業化を要望

◆熊野川河口に橋を架ける会

・構成メンバー：紀宝町、新宮市、熊野川河口大橋建設促進議員連盟の各首長及び議長、他

（最近の動向）平成30年8月 近畿自動車道紀勢線の紀伊半島一周の早期実現を要望

◆高速自動車道紀南延長促進協議会

・構成メンバー：和歌山県知事、和歌山県副知事、和歌山県議会議長、沿線自治体首長及び議長、他

（最近の動向）平成30年8月 近畿自動車道紀勢線の紀伊半島一周の早期実現を要望

◆みんなの高速道路建設促進串本協議会

（最近の動向）平成29年7月 通常総会開催、紀勢線の建設促進要望活動を継続

◆みんなの高速道路建設促進女性100人の会

（最近の動向）平成30年5月 報告会を開催、早期完成のためのあらゆる事業に全面的に取り組むことを決議

4. 事業の進捗の見込みの視点

一般国道42号 すさみ串本道路
串本太地道路、新宮紀宝道路

1) 事業の進捗状況

平成30年度事業内容

- 【すさみ串本道路】: 用地取得、調査設計、改良・橋梁下部・トンネル工事の推進
- 【串本太地道路】: 調査設計推進
- 【新宮紀宝道路】: 用地取得、調査設計、改良・橋梁下部工事の推進

進捗状況(平成29年度末までの進捗)

- 【すさみ串本道路】: 用地進捗率約 35%(面積ベース)、事業進捗率約 11%(事業費ベース)
- 【串本太地道路】: 用地進捗率 0%(面積ベース)、事業進捗率 0%(事業費ベース)
- 【新宮紀宝道路】: 用地進捗率約 38%(面積ベース)、事業進捗率約 10%(事業費ベース)

事業進捗上の課題

- 【すさみ串本道路】: 建設発生土の受入用地調整が必要
- 【串本太地道路】: 現段階で大きな課題はありません
- 【新宮紀宝道路】: 現段階で大きな課題はありません

2) 今後の事業スケジュール等

引き続き、事業を推進し、早期の開通を目指します。



※用地進捗率はH30年3月末の面積ベース

5. 事業費の見直し

■ 全体事業費の見直し

○ 橋梁形式の変更等により約396億円の事業費の増額が生じたため、約6億円のコスト縮減を図ったものの、事業費全体で約390億円の増額

○ 全体事業費

すさみ串本道路 710億円 ⇒ 960億円

新宮紀宝道路 210億円 ⇒ 350億円

■ 事業費増額の要因

○ 地質調査の結果、地質等の条件が当初想定と異なったことに伴う設計変更による増額

「橋梁形式等の変更」 「トンネル支保パターンの変更」
 「法面・地盤対策工の追加」 「土工から橋梁への構造変更」

○ 工事用道路の追加による増額

(単位:億円)

No.	主な変更理由		すさみ串本	新宮紀宝	合計
①	地質に係るもの	橋梁形式等の変更	136.7	115.8	252.5
②		トンネル支保パターンの変更	48.1		48.1
③		法面・地盤対策工の追加	28.0	2.6	30.6
④		土工から橋梁への構造変更		25.3	25.3
⑤	工事用道路の追加		39.2		39.2
⑥	コスト縮減	浚渫土の利活用		▲ 3.7	▲ 3.7
⑦		トンネル側溝の形状変更(新技術)	▲ 2.0		▲ 2.0
合計			250.0	140.0	390.0

5. 事業費の見直し

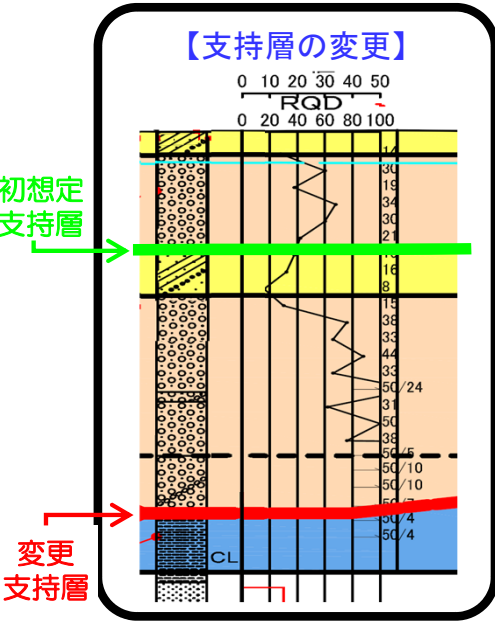
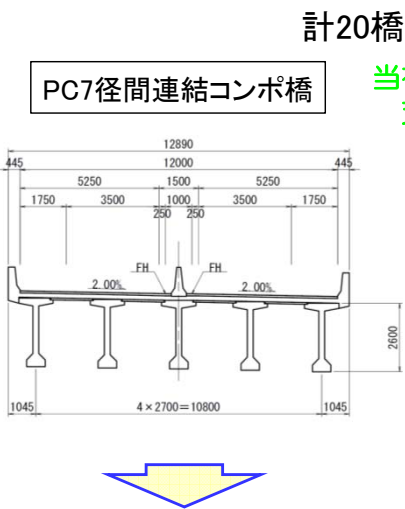
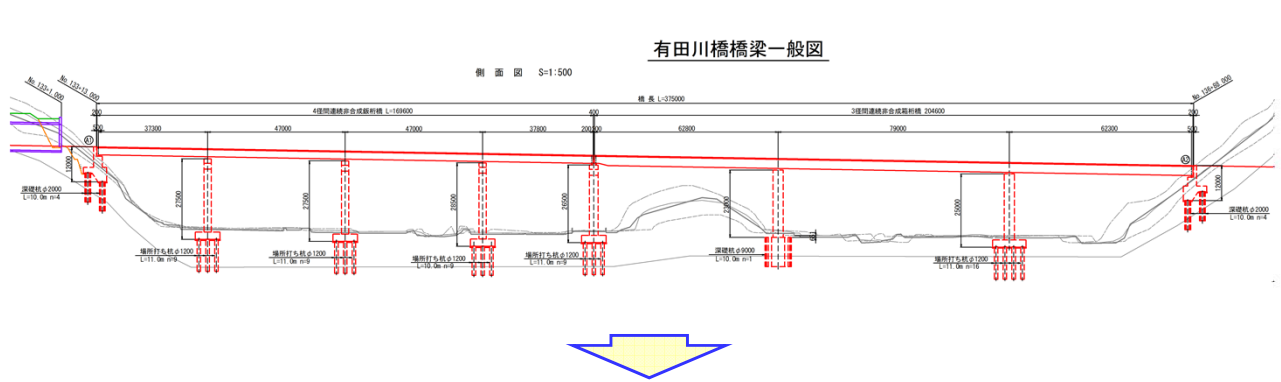
①地質条件の詳細調査結果に基づく橋梁形式の変更等による増額(+252.5億円)

- 当初、文献調査より浅層部に支持層を想定していたが、地質調査の結果、想定よりも支持層が深かったため、基礎構造の変更が生じた。
- また軟弱地盤が確認されたことから、下部工への影響を最小限にするため、上部工の設計変更も必要となった。

■対象となった橋梁

橋梁形式等変更: (すさみ串本) 高富川橋, 田並川橋, 江田川橋, 二色川橋, 有田川橋, 鬮野川橋, 安指川橋 等
(新宮紀宝) 熊野川河口大橋

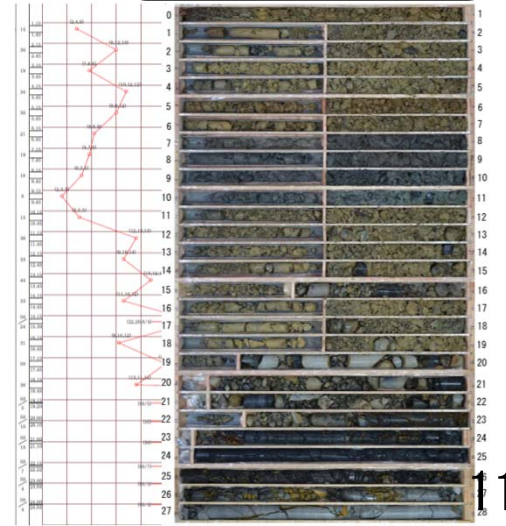
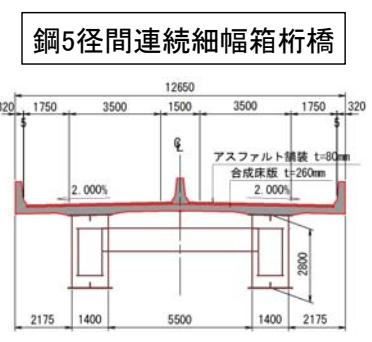
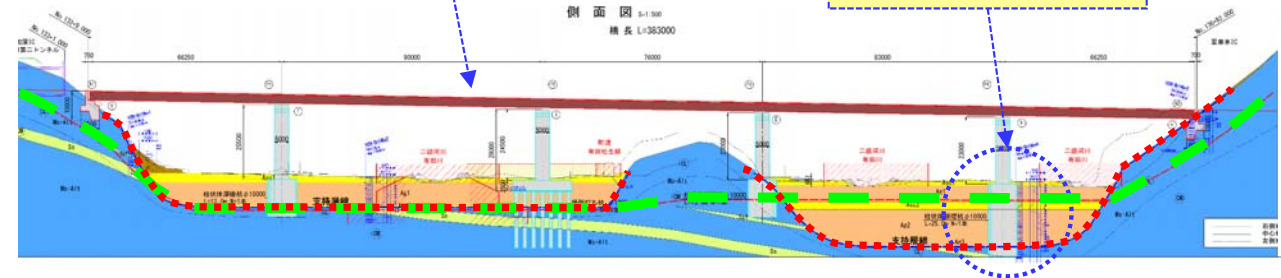
■設計変更(有田川橋)



想定支持層
当初: ---
変更: ---

軟弱地盤の確認により、下部工の影響を最小限にするため上部工の設計を変更

当初想定支持層より支持基盤が深かったことによる基礎構造の変更

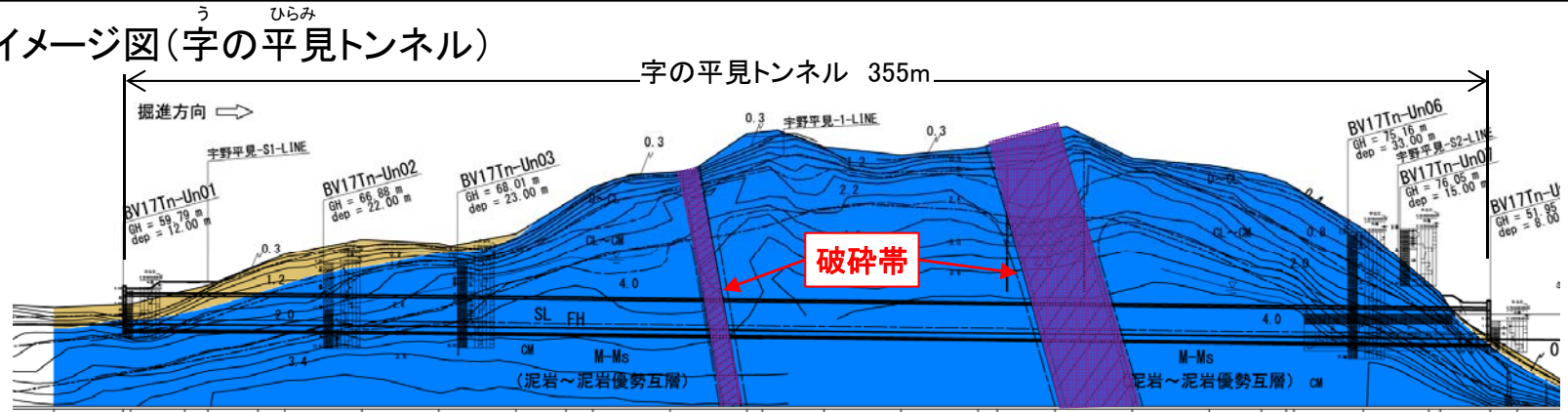


5. 事業費の見直し

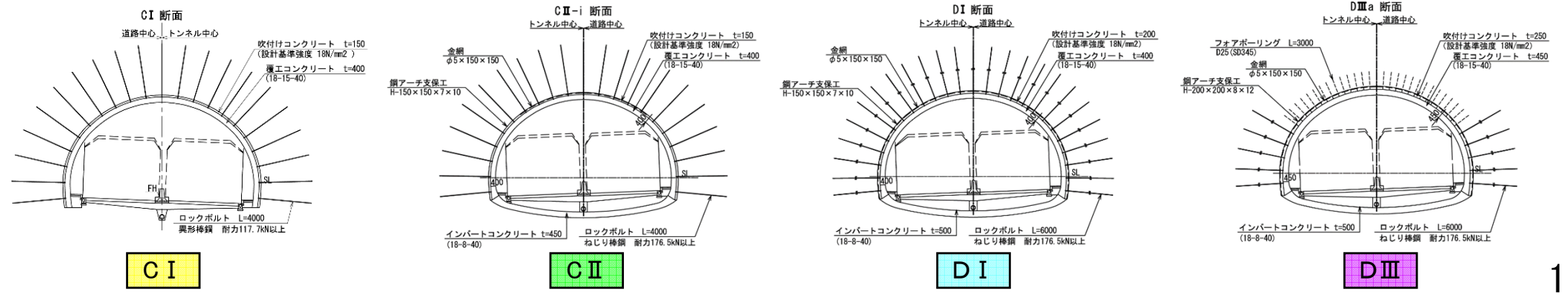
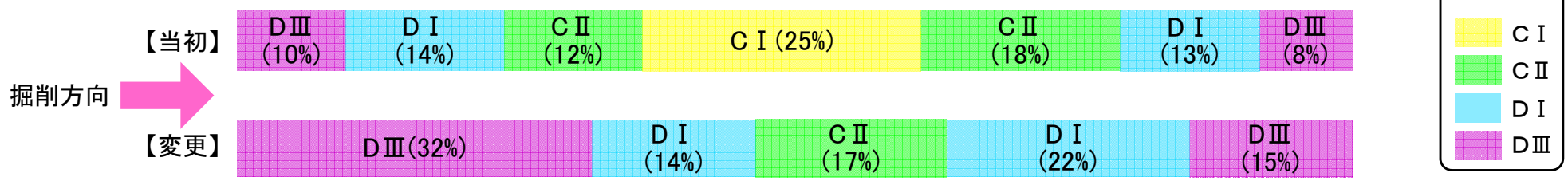
②トンネル支保パターンの変更による増額(+48.1億円)

- 既往文献、紀勢道トンネル工事実績に基づき、当初は標準的なトンネル支保パターン延長を想定していた。
- ボーリング調査及び弾性波探査の結果を受けた設計において、地山強度が当初の想定より低かったため、支保パターン延長に変更が生じたことによる増額

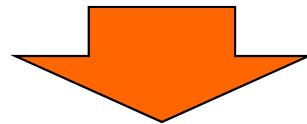
■地質縦断図イメージ図(字の平見トンネル)



■支保パターン図(字の平見トンネル)



近畿自動車道紀勢線の一部を構成する一般国道42号 すさみ串本道路、串本太地道路及び新宮紀宝道路は、災害時の交通確保、救急医療活動の支援及び広域周遊観光の支援を目的に選定された合理的な計画であり、引き続き周辺環境の保全を図りながら事業を推進していきます。



今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。

7. 関係自治体の意見

■和歌山県知事

平成30年8月31日 県総第 08230001号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

異常気象による災害や南海トラフ巨大地震などの大規模地震に備え、紀伊半島の海岸線を通る唯一の幹線道路である国道42号の代替道路となる近畿自動車道紀勢線等のミッシングリンク解消が急務であることから、「すさみ串本道路」、「串本太地道路」及び「新宮紀宝道路」については、対応方針(原案)のとおり事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施に当たっては、より一層のコスト縮減等に努めて頂くとともに、県としては、引き続き、円滑な事業推進のための環境整備の推進や沿線の自治体との連携・協力を努めますので、一日も早い供用をお願いいたします。

■三重県知事

平成30年9月3日 県土第26-21号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

一般国道42号新宮紀宝道路は、紀南病院(三重県御浜町)から新宮市立医療センターへの重篤患者搬送などの救急医療活動の支援や、発生が危惧される南海トラフ地震の救援・救助、復旧・復興において重要な道路です。

また、三重県では、平成29年度から新宮紀宝道路の用地買収業務を担う新たな組織を設置し、円滑な用地取得に取り組んでいるところです。

よって、対応方針(原案)のとおり事業継続し、一日も早く供用されることを求めます。

なお、事業実施にあたっては、全体事業費が大幅に増となっていることから、さらなるコスト縮減に努められたい。

7. 関係自治体の意見(案)

◆ 沿線市町村の期待

■ すさみ町長

(期待する効果)

① 防災

- ・近畿自動車道紀勢線の一部を形成するすさみ串本道路の整備により、南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時における広域啓開ネットワークが確保され、地域の孤立回避や迅速な救助・支援による住民の生活と安全への寄与を期待

② 観光

- ・紀勢線延伸に伴うさらなる中部地方方面からの観光客の増加が期待されることから、観光を中心とした地域の活性化に期待
- ・通過交通が転換したことで新たな活用が期待される国道42号等を活用したサイクリング等イベントの拡大・発展による交流人口の拡大に期待

③ 地域の活性化

- ・観光地での地元製品の販売による産業・雇用の促進に期待

(取り組み)

① 防災

- ・田辺方面との連携強化に加え、串本方面との連携強化による災害時の孤立化の防止
- ・高速ネットワークへのアクセス性を活かし、より広域的な拠点としても活用

② 観光

- ・サイクリングイベントの実施や道の駅など、街の拠点へのレンタサイクル導入による、国道42号等を活用した地域周遊観光の活性化
- ・ホテル誘致による宿泊拠点化

③ 地域の活性化

- ・第2期計画を含めた道の駅「すさみ」を軸とした地域情報発信の推進、地元農家や水産業者の販路確保による産業の維持・発展及び雇用の創出
- ・民間事業者との連携による6次産業化を推進

7. 関係自治体の意見(案)

◆ 沿線市町村の期待

■ 串本町長

(期待する効果)

① 防災

- ・近畿自動車道紀勢線の一部を形成するすさみ串本道路、串本太地道路の整備により、南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時における広域啓開ネットワークが確保され、地域の孤立回避や迅速な救助・支援による住民の生活と安全への寄与を期待

② 救急医療

- ・田辺市・新宮市等の高次救急医療施設へ高速ネットワークがつながり、くしもと町立病院との広域医療連携も交えた救急医療体制の充実に期待

③ 観光

- ・紀勢線延伸による県内外からのアクセス向上に伴う観光客増のさらなる後押しに期待
- ・アクセス性向上による観光地での滞在時間の増加、宿泊施設の新規開業による観光拠点化、紀伊半島広域周遊など観光の多様化に期待

④ 地域の活性化

- ・広域ネットワークの出入口となるインターチェンジを核とした、将来の串本町の土台形成、安全・安心なまちの実現に期待

(取り組み)

① 防災

- ・すさみ串本道路、串本太地道路の開通にあわせて、旧街区を迂回するバイパス道路の整備による地域交通環境の改善とともに、避難ルートの整備や公共施設・住宅等の高台移転を推進

② 救急医療

- ・くしもと町立病院を核とした地域医療連携に加え、南和歌山医療センター(三次救急医療機関)や紀南病院、新宮市立医療センター(二次救急医療機関)等との広域連携による医療サービスの充実に推進

③ 地域の活性化

- ・サンゴ台(串本インターチェンジ)に集積した公共機関を核とする新たな街を形成するとともに、中心市街地を迂回するバイパス道路網形成により町内の道路網再編・整備し、時代のニーズにあったまちづくりを推進

7. 関係自治体の意見(案)

◆ 沿線市町村の期待

■ 古座川町長

(期待する効果)

- ①防災
 - ・近畿自動車道紀勢線の一部を形成する串本太地道路の整備により、南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時における広域啓開ネットワークが確保され、地域の孤立回避や迅速な救助・支援による住民の生活と安全への寄与を期待
- ②救急医療
 - ・くしもと町立病院へのアクセス性が向上し、さらに田辺市や新宮市との広域医療連携による救急医療体制の充実に期待
- ③観光・レジャー・地域の活性化
 - ・古座川によってもたらされる豊かな自然の情報を外部に積極的に発信し、町を訪れる人々を魅了することで地場産業の維持・発展に期待

(取り組み)

- ①防災
 - ・串本太地道路の整備、アクセス道路等周辺道路整備の促進により、中心部の交通環境を改善するとともに避難ルートの整備や公共施設・住宅等の高台移転を推進
- ②救急医療
 - ・くしもと町立病院を核とした地域医療連携、南和歌山医療センターや紀南病院、新宮市立医療センター等高次救急医療施設へ高速ネットワークを介した広域連携による医療サービスの充実に推進
- ③地域の活性化
 - ・地域おこし協力隊員による観光情報の積極的な情報発信を推進
 - ・ジビエ料理の講習開催やジビエバーガーをグルメコンテストに出品するなど外販拡大活動を推進
 - ・古座川の自然を生かしたアウトドア観光施設の整備促進、またクマノザクラやジオパークなど関連事業の推進

7. 関係自治体の意見(案)

◆ 沿線市町村の期待

■ 太地町長

(期待する効果)

- ①防災
 - ・近畿自動車道紀勢線の一部を形成する串本太地道路の整備により、南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時における広域啓開ネットワークが確保され、地域の孤立回避や迅速な救助・支援による住民の生活と安全への寄与を期待
- ②観光
 - ・串本太地道路の整備をはじめ高速ネットワークの拡大による県内外からのアクセス向上に伴い、観光地での長時間滞在、観光拠点化、紀伊半島広域周遊など観光の多様化に期待
- ③地域の活性化
 - ・くじらを核とした観光や地域資源開発などの産業振興に伴う消費行動や雇用創出による地域の活性化に期待

(取り組み)

- ①防災
 - ・串本太地道路の開通にあわせて、太地インターチェンジから森浦湾へのアクセス性向上による緊急時の物資等搬入ルート確保
- ②観光
 - ・「森浦湾くじらの海構想」の着実な推進とともに、高速ネットワーク形成にあわせた観光拠点の整備により観光客を誘致
- ③地域の活性化
 - ・くじらを核とした産業振興で「豊かで活力のあるまち」の創造を推進
 - ・道の駅「たいじ」を中心とした地場製品の販売促進による地域産業の活性化を推進

7. 関係自治体の意見(案)

◆ 沿線市町村の期待

■ 那智勝浦町長

(期待する効果)

① 防災

- ・串本太地道路の整備により、大規模災害(地震・津波)発生時に、国道が寸断された場合等における緊急避難路及び緊急輸送路としての活用に期待
- ・救急搬送の時間が短縮、人命救助につながり広域搬送も拡大する。
- ・大規模火災等発生時における応援消防隊の移動時間が短縮され、早期消火が可能となる。
また応援消防について、より広いエリアでの協定が可能となる。

② 観光

- ・串本太地道路の整備により、観光客にとっては広域での移動が可能になることと、旅先での滞在時間が増えるといった効果がある。

③ 地域の活性化

- ・串本太地道路の整備により、関西圏への物流時間が短縮され、より広範囲なエリアへの地元産品(マグロ等)の販路拡大につながる。
- ・図書館やスポーツ施設、ゴミ焼却場、し尿処理等の広域的な相互利用が、より便利になり、様々な広域連携につながるなど波及効果に期待

(取り組み)

① 防災

- ・串本太地道路の開通にあわせて、避難ルート(工事用道路も含む)や広域支援物資拠点等の設置場所の見直し

② 観光

- ・串本太地道路の整備により、移動時間が短縮されることから、より広域での観光連携が可能

③ 地域の活性化

- ・まちなか観光や古道ツアー等の商品開発を行い、滞在時間を増やすことで宿泊へと誘導する取り組みが必要

7. 関係自治体の意見(案)

◆ 沿線市町村の期待

■ 新宮市長

(期待する効果)

① 防災

- ・近畿自動車道紀勢線の一部を形成する熊野川河口大橋の整備により、台風等による水害や南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時における広域啓開ネットワークが確保され、地域の孤立回避や迅速な救助・支援による住民の生活と安全への寄与を期待

② 救急医療

- ・搬送時間の短縮により、新宮市立医療センター～紀南病院(御浜町)間の地域医療連携の促進に期待

③ 観光

- ・新宮市内の交通渋滞緩和により観光地へのアクセス性向上に伴う観光客増加に期待

④ 地域の活性化

- ・新宮港から東海・関東方面へのアクセス性向上による産業の活性化に期待
- ・新宮港第二期工業用地へのアクセス向上による企業進出に期待

⑤ 人口の定着

- ・アクセス性の向上によるU.Iターンの活発化等による人口増に期待

(取り組み)

① 防災

- ・新宮北インターチェンジ周辺の都市計画道路の整備推進、市庁舎建て替えによる防災力の強化

② 救急医療

- ・新宮医療圏と東紀州医療圏(紀宝町、御浜町、熊野市、尾鷲市等)も含めた公立病院間でのネットワーク化の推進

③ 観光

- ・拡大する高速道路ネットワークを活かし、新宮港へ寄港するクルーズ船のオプションツアーの多様化やツアー圏域の拡大を推進

④ 地域の活性化

- ・養殖ブリや養殖ナマズの生産工場の誘致及び名古屋港を經由した海外や首都圏への販路拡大を推進

7. 関係自治体の意見(案)

◆ 沿線市町村の期待

■ 紀宝町長

(期待する効果)

① 防災

- ・近畿自動車道紀勢線の一部を形成する熊野川河口大橋の整備により、台風等による水害や南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時における広域啓開ネットワークが確保され、地域の孤立回避や迅速な救助・支援による住民の生活と安全への寄与を期待

② 救急医療

- ・搬送時間の短縮により、新宮市立医療センター～紀南病院(御浜町)間の広域医療連携の促進に期待

③ 観光

- ・和歌山県方面へのアクセス向上に伴い、地域間交流・連携の一層の向上による観光客増加及び渋滞の緩和に期待

④ 地域の活性化

- ・地元企業の新宮港へのアクセス向上による事業規模の拡大及び渋滞の緩和に期待

(取り組み)

① 防災

- ・紀宝インターチェンジ周辺を含む地域内の道路網の再編、高台への宅地整備等災害に強いまちづくりを推進

② 救急医療

- ・新宮医療圏と東紀州医療圏(尾鷲市、熊野市、南牟婁郡)も含めた公立病院間での医療連携を推進

③ 地域の活性化

- ・紀宝インターチェンジ周辺を含む地域内の道路、交差点や踏切等の改良により、高速ネットワークから地域へのアクセス性向上を推進

④ 人口の定着

- ・新宮市等の周辺市町への通勤を見据え、かつ居住環境に優れた宅地整備、空き家活用事業等を推進

8. 対応方針(原案)

1. 事業の必要性等に関する視点

- ・事業目的である災害時の交通確保、救急医療活動の支援、広域周遊観光の支援が必要な状況は変化していない。
- ・国道42号の現道高は約8割の区間が津波浸水高以下。近畿道紀勢線の整備により大規模災害時の緊急輸送道路、一時的な避難場所としての機能が確保される。
- ・和歌山県南部地域の三次医療施設は田辺市にのみ立地。近畿道紀勢線の整備により高いレベルの医療サービスを受けられる人が増加する。
- ・紀勢自動車道(田辺～すさみ)の整備により、沿線市町の観光客数が大きく増加。近畿道紀勢線未整備区間の整備により、和歌山県・三重県の豊富な観光資源を活かした広域周遊観光を支援する。
- ・費用便益比(B/C)は事業全体で1. 2、残事業で1. 4。

2. 事業進捗の見込みの視点

- ・すさみ串本道路は平成25年度、新宮紀宝道路は平成26年度に事業化し、現在工事を推進。
- ・串本太地道路は平成30年度に事業化し、現在調査設計を推進。
- ・すさみ串本道路は平成29年度より用地着手し、平成30年3月時点で約35%取得済み。
- ・新宮紀宝道路は平成29年度より用地着手し、平成30年3月時点で約38%取得済み。
- ・すさみ串本道路、串本太地道路、新宮紀宝道路は引き続き事業を推進し、早期の開通を目指す。

すさみ串本道路、串本太地道路及び新宮紀宝道路は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の開通を目指すことが適切である。

事業継続



近畿自動車道 紀勢線 一般国道42号

No. 6
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成30年度第2回

くしもと
すさみ串本道路

くしもとたいじ
串本太地道路

しんぐうきほう
新宮紀宝道路

【再評価】

(計算結果等参考資料)

平成30年9月
近畿地方整備局

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道42号 すさみ串本道路
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比(B/C)=1.1(経済的純現在価値(B-C)=54億円、経済的内部収益率(EIRR)=4.4%) 残事業：費用便益比(B/C)=1.3(経済的純現在価値(B-C)=209億円、経済的内部収益率(EIRR)=5.7%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):78528万人・時間/年 渋滞損失削減時間:102万人・時間/年(145453万人・時間/年 145351万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について:一般国道42号 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:63万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率:8割削減	
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるバス路線:串本町コミュニティバス	
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	串本町~南紀白浜空港(所要時間:整備前53分 整備後42分)	
	物流効率化の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
			農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する				

1. 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線	
	地域高規格道路の位置づけあり		
	当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
	当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する		
	現道等における交通不能区間を解消する		
	現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる		
個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
	主要な観光地へのアクセス向上が期待される	アクセス向上が期待される観光地名：串本、年間観光客入り込み数：約130万人/年	
	特別立法に基づく事業である		
	新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：南和歌山医療センター、アクセス向上が見込まれる自治体名：串本町(60分 49分)	

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：一般国道42号、代替する区間（串本町蘭野川～すさみ町江住）
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	現道等における防災点検要対策箇所：28箇所 架替の必要のある老朽橋梁名、通行規制等の状況
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	現道・平行区間における事前通行規制区間又は特殊通行規制区間、解消する区間：異常気象時通行規制区間（有田地区～田並地区：1.6km）
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：4087.43t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道42号 排出削減量：23.25t/年、排出削減率：7割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：19.58t/年
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道42号 排出削減量：1.3t/年、排出削減率：7割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：0.93t/年
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のアジェンダとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道42号 串本太地道路
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比(B/C)=0.7(経済的純現在価値(B-C)=-199億円、経済的内部収益率(EIRR)=2.2%) 残事業：費用便益比(B/C)=0.7(経済的純現在価値(B-C)=-198億円、経済的内部収益率(EIRR)=2.2%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):78528万人・時間/年 渋滞損失削減時間:71万人・時間/年(145422万人・時間/年 145351万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について:一般国道42号(主)すさみ古座線(県)田原古座線 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:60万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率:10割削減	
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるバス路線:串本町コミュニティバス	
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	串本町~南紀白浜空港(所要時間:整備前53分 整備後42分)	
	物流効率化の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
			農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する				

1. 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線	
	地域高規格道路の位置づけあり		
	当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
	当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する		
	現道等における交通不能区間を解消する		
	現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる		
個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
	主要な観光地へのアクセス向上が期待される	アクセス向上が期待される観光地名：串本、年間観光客入り込み数：約130万人/年	
	特別立法に基づく事業である		
	新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：南和歌山医療センター、アクセス向上が見込まれる自治体名：串本町(60分 49分)	

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：一般国道42号、代替する区間（串本町蘭野川～すさみ町江住）
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	現道等における防災点検要対策箇所：28箇所 架替の必要のある老朽橋梁名、通行規制等の状況
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	現道・平行区間における事前通行規制区間又は特殊通行規制区間、解消する区間：異常気象時通行規制区間（有田地区～田並地区：1.6km）
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：2594.36t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道42号（主）すさみ古座線（県）田原古座線 排出削減量：18.61t/年、排出削減率：9割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：16.27t/年
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道42号（主）すさみ古座線（県）田原古座線 排出削減量：1.03t/年、排出削減率：9割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：0.77t/年
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のアジェンダとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道42号 新宮紀宝道路
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比(B/C)=0.8(経済的純現在価値(B-C)=-72億円、経済的内部収益率(EIRR)=2.6%) 残事業：費用便益比(B/C)=0.9(経済的純現在価値(B-C)=-28億円、経済的内部収益率(EIRR)=3.4%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率		区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):78528万人・時間/年 渋滞損失削減時間:28万人・時間/年(185538万人・時間/年 185510万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について:一般国道42号 一般国道42号(紀宝バイパス)(県)新宮停車場線 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:29万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率:8割削減
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間(新宮市神倉地区)、改善見込み(旅行速度13km/h 30km/h)等
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるバス路線:熊野交通
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	紀宝町~新宮駅(所要時間:整備前11分 整備後4分)
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
	現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線	
	地域高規格道路の位置づけあり		
	当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
	当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する		
	現道等における交通不能区間を解消する		
	現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	対象自治体名(地区名)：紀宝町(鶴殿地区)、日常活動圏中心都市：新宮市、改善見込み(10分 7分 等)新たに30分以内で日常活動圏中心都市へ達することが可能となる人口(1kmメッシュ単位)(算出している場合)	
個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
	主要な観光地へのアクセス向上が期待される		
	特別立法に基づく事業である		
	新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できる暮らしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる		

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：一般国道42号、代替する区間（神内～橋本）
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：892.96t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道42号 一般国道42号（紀宝バイパス）（県）新宮停車場線 排出削減量：6.42t/年、排出削減率：6割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：3.11t/年
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道42号 一般国道42号（紀宝バイパス）（県）新宮停車場線 排出削減量：0.37t/年、排出削減率：6割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：0.15t/年
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のアジェンダとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式 - 2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・その他の別
近畿自動車道紀勢線	和歌山JCT ～ 勢和多気JCT	L = 278km	高規格道路	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
14,200	2、4	近畿地方整備局

費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成30年度		
単純合計	4,255億円	879億円	5,134億円
うち残事業分	3,549億円	879億円	4,428億円
基準年における 現在価値 (C)	3,645億円	276億円	3,920億円
うち残事業分	2,906億円	276億円	3,182億円

便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成30年度			
供用年	平成34年度、平成35年度、平成36年度、 平成40年度、平成41年度、平成47年度			
単年便益 (初年便益)	86億円	3.8億円	0.97億円	90億円
基準年における 現在価値 (B)	4,052億円	359億円	106億円	4,517億円
うち残事業分	4,052億円	359億円	106億円	4,517億円

結 果

費用便益比（事業全体）	1.2
経済的純現在価値（事業全体）	596億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.5%
費用便益比（残事業）	1.4
経済的純現在価値（残事業）	1,335億円
経済的内部収益率（残事業）	6.5%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	14,200台/日	± 10%	0.96 ~ 1.5
事業費	3,549億円	± 10%	1.1 ~ 1.3
事業期間	16年	± 20%	1.1 ~ 1.3

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	14,200台/日	± 10%	1.2 ~ 1.8
事業費	3,549億円	± 10%	1.3 ~ 1.6
事業期間	16年	± 20%	1.3 ~ 1.6

交通状況の変化

様式 - 3

事業名：和歌山JCT～勢和多気JCT（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 (120.2km)	交通量 ¹	[台/日]	18,100	14,200	
	走行時間 ²	[分]	60	82	
	走行時間費用 ³	[億円/年]	210.05	211.05	
主な周辺道路 ⁴	一般国道42号 (143.4km)	交通量	[台/日]	10,400	7,000
		走行時間	[分]	264	240
		走行時間費用	[億円/年]	493.89	330.55
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	その他道路合計 (28,549.8km)	交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：28,813.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	106,662.29	106,426.85	235.44

- 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- 5： 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面() に該当する道路を明示すること)



様式記入上の留意点

1. 再評価では、事業全体分、残事業分それぞれ作成する。

交通状況の変化

様式 - 3

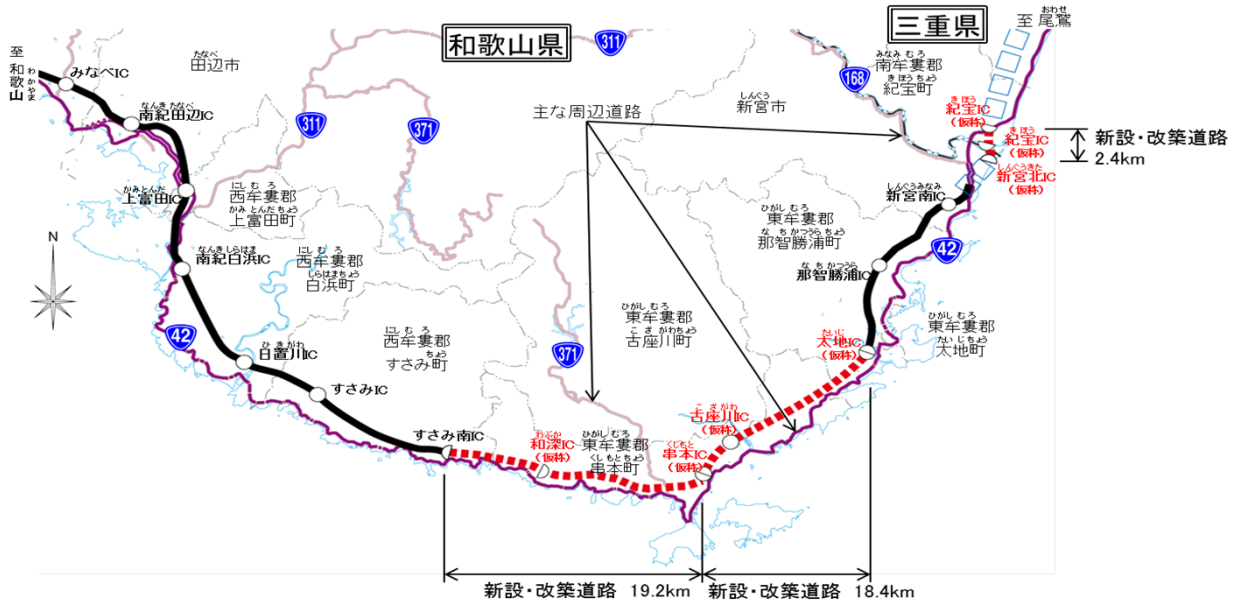
事業名：和歌山JCT～勢和多気JCT（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 (120.2km)	交通量 ¹	[台/日]	18,100	14,200	
	走行時間 ²	[分]	60	82	
	走行時間費用 ³	[億円/年]	210.05	211.05	
主な周 辺道路 ⁴	一般国道42号 (143.4km)	交通量	[台/日]	10,400	7,000
		走行時間	[分]	264	240
		走行時間費用	[億円/年]	493.89	330.55
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	その他道路合計 (28,549.8km)	交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
合計：28,813.4km			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
走行時間短縮便益 [億円/年]			106,662.29	106,426.85	235.44

- 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- 5： 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面()、()に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：和歌山JCT～勢和多気JCT

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成30年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22全国道路・街路 交通情勢調査)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/> 山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/> その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
	その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)	<input checked="" type="checkbox"/>
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。 採用理由を記載	
	その他()	<input type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
		採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
	考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	(2) 日
		過去10年の実績値より算出 とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定

費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名:近畿自動車道紀勢線 和歌山JCT~勢和多気JCT					維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)		
					単価(億円)	延長(km)	単価単価(億円)
					0.16	120.2	18.98
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-23年目	H 24	1.2653	99.0	0.95	1.25		
-22年目	H 25	1.2167	99.0	7.42	9.37		
-21年目	H 26	1.1699	101.5	43.56	51.61		
-20年目	H 27	1.1249	103.0	73.41	82.42		
-19年目	H 28	1.0816	102.8	88.85	96.11		
-18年目	H 29	1.0400	102.8	207.58	215.89		
-17年目	H 30	1.0000	102.8	284.26	284.26		
-16年目	H 31	0.9615	102.8	402.28	386.79		
-15年目	H 32	0.9246	102.8	506.45	468.27		
-14年目	H 33	0.8890	102.8	480.87	427.49		
部分供用開始	H 34	0.8548	102.8	425.23	363.48	2.03	1.73
部分供用開始	H 35	0.8219	102.8	350.34	287.94	2.36	1.94
部分供用開始	H 36	0.7903	102.8	256.77	202.92	7.73	6.11
部分3年目	H 37	0.7599	102.8	308.59	234.50	7.73	5.87
部分4年目	H 38	0.7307	102.8	271.46	198.35	7.63	5.57
部分5年目	H 39	0.7026	102.8	146.48	102.92	7.53	5.29
部分供用開始	H 40	0.6756	102.8	75.19	50.80	12.48	8.43
部分供用開始	H 41	0.6496	102.8	51.39	33.38	13.39	8.70
部分8年目	H 42	0.6246	102.8	60.65	37.88	14.39	8.99
部分9年目	H 43	0.6006	102.8	64.35	38.65	14.39	8.64
部分10年目	H 44	0.5775	102.8	55.09	31.82	14.39	8.31
部分11年目	H 45	0.5553	102.8	50.46	28.02	14.39	7.99
部分12年目	H 46	0.5339	102.8	43.76	23.36	14.29	7.63
供用開始年次	H 47	0.5134	102.8			17.82	9.15
1年目	H 48	0.4936	102.8			17.82	8.80
2年目	H 49	0.4746	102.8			17.82	8.46
3年目	H 50	0.4564	102.8			17.82	8.13
4年目	H 51	0.4388	102.8			17.82	7.82
5年目	H 52	0.4220	102.8			17.82	7.52
6年目	H 53	0.4057	102.8			17.82	7.23
7年目	H 54	0.3901	102.8			17.82	6.95
8年目	H 55	0.3751	102.8			17.72	6.65
9年目	H 56	0.3607	102.8			17.72	6.39
10年目	H 57	0.3468	102.8			17.72	6.15
11年目	H 58	0.3335	102.8			17.72	5.91
12年目	H 59	0.3207	102.8			17.72	5.68
13年目	H 60	0.3083	102.8			17.72	5.46
14年目	H 61	0.2965	102.8			17.72	5.25
15年目	H 62	0.2851	102.8			17.72	5.05
16年目	H 63	0.2741	102.8			17.72	4.86
17年目	H 64	0.2636	102.8			17.72	4.67
18年目	H 65	0.2534	102.8			17.62	4.47
19年目	H 66	0.2437	102.8			17.62	4.29
20年目	H 67	0.2343	102.8			17.62	4.13
21年目	H 68	0.2253	102.8			17.62	3.97
22年目	H 69	0.2166	102.8			17.62	3.82
23年目	H 70	0.2083	102.8			17.62	3.67
24年目	H 71	0.2003	102.8			17.62	3.53
25年目	H 72	0.1926	102.8			17.62	3.39
26年目	H 73	0.1852	102.8			17.62	3.26
27年目	H 74	0.1780	102.8			17.62	3.14
28年目	H 75	0.1712	102.8			17.52	3.00
29年目	H 76	0.1646	102.8			17.52	2.88
30年目	H 77	0.1583	102.8			17.52	2.77
31年目	H 78	0.1522	102.8			17.52	2.67
32年目	H 79	0.1463	102.8			17.52	2.56
33年目	H 80	0.1407	102.8			17.52	2.47
34年目	H 81	0.1353	102.8			17.52	2.37
35年目	H 82	0.1301	102.8			17.52	2.28
36年目	H 83	0.1251	102.8	-13.27	-1.66	17.52	2.19
37年目	H 84	0.1203	102.8	-17.93	-2.16	14.39	1.73
38年目	H 85	0.1157	102.8	-14.03	-1.62	14.06	1.63
39年目	H 86	0.1112	102.8			9.49	1.06
40年目	H 87	0.1069	102.8			9.49	1.01
41年目	H 88	0.1028	102.8			9.49	0.98
42年目	H 89	0.0989	102.8	-30.25	-2.99	9.49	0.94
43年目	H 90	0.0951	102.8	-9.00	-0.86	4.54	0.43
44年目	H 91	0.0914	102.8			3.53	0.32
45年目	H 92	0.0879	102.8			3.53	0.31
46年目	H 93	0.0845	102.8			3.53	0.30
47年目	H 94	0.0813	102.8			3.53	0.29
48年目	H 95	0.0781	102.8			3.53	0.28
49年目	H 96	0.0751	102.8	-47.75	-3.59	3.53	0.26
合計				4123.18	3644.60	878.52	275.73
単純事業費計				4255.41		878.52	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:近畿自動車道紀勢線 和歌山JCT~勢和多気JCT

					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
					0.16	120.2	18.98	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値	
-16年目	H 31	0.9615	102.8	402.28	386.79			
-15年目	H 32	0.9246	102.8	506.45	468.27			
-14年目	H 33	0.8890	102.8	480.87	427.49			
部分供用開始	H 34	0.8548	102.8	425.23	363.48	2.03	1.73	
部分供用開始	H 35	0.8219	102.8	350.34	287.94	2.36	1.94	
部分供用開始	H 36	0.7903	102.8	256.77	202.92	7.73	6.11	
部分3年目	H 37	0.7599	102.8	308.59	234.50	7.73	5.87	
部分4年目	H 38	0.7307	102.8	271.46	198.35	7.63	5.57	
部分5年目	H 39	0.7026	102.8	146.48	102.92	7.53	5.29	
部分供用開始	H 40	0.6756	102.8	75.19	50.80	12.48	8.43	
部分供用開始	H 41	0.6496	102.8	51.39	33.38	13.39	8.70	
部分8年目	H 42	0.6246	102.8	60.65	37.88	14.39	8.99	
部分9年目	H 43	0.6006	102.8	64.35	38.65	14.39	8.64	
部分10年目	H 44	0.5775	102.8	55.09	31.82	14.39	8.31	
部分11年目	H 45	0.5553	102.8	50.46	28.02	14.39	7.99	
部分12年目	H 46	0.5339	102.8	43.76	23.36	14.29	7.63	
供用開始年次	H 47	0.5134	102.8			17.82	9.15	
1年目	H 48	0.4936	102.8			17.82	8.80	
2年目	H 49	0.4746	102.8			17.82	8.46	
3年目	H 50	0.4564	102.8			17.82	8.13	
4年目	H 51	0.4388	102.8			17.82	7.82	
5年目	H 52	0.4220	102.8			17.82	7.52	
6年目	H 53	0.4057	102.8			17.82	7.23	
7年目	H 54	0.3901	102.8			17.82	6.95	
8年目	H 55	0.3751	102.8			17.72	6.65	
9年目	H 56	0.3607	102.8			17.72	6.39	
10年目	H 57	0.3468	102.8			17.72	6.15	
11年目	H 58	0.3335	102.8			17.72	5.91	
12年目	H 59	0.3207	102.8			17.72	5.68	
13年目	H 60	0.3083	102.8			17.72	5.46	
14年目	H 61	0.2965	102.8			17.72	5.25	
15年目	H 62	0.2851	102.8			17.72	5.05	
16年目	H 63	0.2741	102.8			17.72	4.86	
17年目	H 64	0.2636	102.8			17.72	4.67	
18年目	H 65	0.2534	102.8			17.62	4.47	
19年目	H 66	0.2437	102.8			17.62	4.29	
20年目	H 67	0.2343	102.8			17.62	4.13	
21年目	H 68	0.2253	102.8			17.62	3.97	
22年目	H 69	0.2166	102.8			17.62	3.82	
23年目	H 70	0.2083	102.8			17.62	3.67	
24年目	H 71	0.2003	102.8			17.62	3.53	
25年目	H 72	0.1926	102.8			17.62	3.39	
26年目	H 73	0.1852	102.8			17.62	3.26	
27年目	H 74	0.1780	102.8			17.62	3.14	
28年目	H 75	0.1712	102.8			17.52	3.00	
29年目	H 76	0.1646	102.8			17.52	2.88	
30年目	H 77	0.1583	102.8			17.52	2.77	
31年目	H 78	0.1522	102.8			17.52	2.67	
32年目	H 79	0.1463	102.8			17.52	2.56	
33年目	H 80	0.1407	102.8			17.52	2.47	
34年目	H 81	0.1353	102.8			17.52	2.37	
35年目	H 82	0.1301	102.8			17.52	2.28	
36年目	H 83	0.1251	102.8	0.00	0.00	17.52	2.19	
37年目	H 84	0.1203	102.8	-15.50	-1.86	14.39	1.73	
38年目	H 85	0.1157	102.8	-13.16	-1.52	14.06	1.63	
39年目	H 86	0.1112	102.8			9.49	1.06	
40年目	H 87	0.1069	102.8			9.49	1.01	
41年目	H 88	0.1028	102.8			9.49	0.98	
42年目	H 89	0.0989	102.8	-29.41	-2.91	9.49	0.94	
43年目	H 90	0.0951	102.8	-9.00	-0.86	4.54	0.43	
44年目	H 91	0.0914	102.8			3.53	0.32	
45年目	H 92	0.0879	102.8			3.53	0.31	
46年目	H 93	0.0845	102.8			3.53	0.30	
47年目	H 94	0.0813	102.8			3.53	0.29	
48年目	H 95	0.0781	102.8			3.53	0.28	
49年目	H 96	0.0751	102.8			3.53	0.26	
合計				3434.55	2905.83	878.52	275.73	
単純事業費計					3549.37		878.52	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表(事業全体)

箇所名: 近畿自動車道紀勢線 和歌山JCT~勢和多気JCT

年次	年度 (基準年) H 30	総走行台口の年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
部分供用開始	H 34	0.99869	0.98510	1.00538	0.99728	0.8548	102.8	53.79	11.73	20.00	85.52	73.10	1.82	0.42	1.53	3.77	3.22	0.97	0.83	90.26	77.15
部分供用開始	H 35	0.99869	0.98488	1.00535	0.99728	0.8219	102.8	60.96	15.13	21.71	97.79	80.38	2.71	0.68	1.72	5.11	4.20	1.49	1.22	104.39	85.80
部分供用開始	H 36	0.99868	0.98464	1.00532	0.99727	0.7903	102.8	122.26	28.80	37.24	188.30	148.81	9.08	1.70	2.95	13.73	10.85	3.61	2.86	205.64	162.52
部分3年目	H 37	0.99868	0.98440	1.00529	0.99726	0.7599	102.8	122.10	28.36	37.44	187.89	142.78	9.07	1.67	2.97	13.71	10.42	3.60	2.74	205.21	155.94
部分4年目	H 38	0.99868	0.98416	1.00526	0.99725	0.7307	102.8	121.93	27.92	37.64	187.49	137.00	9.06	1.64	2.98	13.69	10.00	3.59	2.63	204.77	149.62
部分5年目	H 39	0.99868	0.98390	1.00523	0.99725	0.7026	102.8	121.77	27.48	37.83	187.08	131.44	9.05	1.62	3.00	13.66	9.60	3.58	2.52	204.33	143.56
部分供用開始	H 40	0.99868	0.98364	1.00521	0.99724	0.6756	102.8	150.35	33.29	44.72	228.35	154.27	13.70	2.19	3.50	19.38	13.09	5.48	3.70	253.21	171.07
部分供用開始	H 41	0.99868	0.98337	1.00518	0.99723	0.6496	102.8	155.93	34.44	45.61	235.98	153.29	14.36	2.20	3.55	20.12	13.07	5.82	3.78	261.92	170.15
部分8年目	H 42	0.99198	0.99042	0.99839	0.99287	0.6246	102.8	155.73	33.86	45.85	235.44	147.06	14.35	2.16	3.57	20.08	12.54	5.81	3.63	261.33	163.22
部分9年目	H 43	0.99191	0.99033	0.99838	0.99281	0.6006	102.8	154.48	33.54	45.77	233.79	140.42	14.23	2.14	3.57	19.94	11.98	5.77	3.46	259.50	155.85
部分10年目	H 44	0.99185	0.99024	0.99838	0.99276	0.5775	102.8	153.23	33.22	45.70	232.14	134.06	14.12	2.12	3.56	19.80	11.43	5.72	3.31	257.67	148.80
部分11年目	H 45	0.99178	0.99014	0.99838	0.99271	0.5553	102.8	151.98	32.89	45.62	230.50	127.99	14.00	2.10	3.55	19.66	10.91	5.68	3.16	255.84	142.07
部分12年目	H 46	0.99171	0.99004	0.99837	0.99266	0.5339	102.8	150.73	32.57	45.55	228.85	122.18	13.89	2.08	3.55	19.51	10.42	5.64	3.01	254.00	135.61
供用開始年次	H 47	0.99164	0.98994	0.99837	0.99260	0.5134	102.8	149.52	32.36	45.61	227.49	116.79	14.07	3.57	4.83	22.47	11.54	6.02	3.09	255.98	131.42
1年目	H 48	0.99157	0.98984	0.99837	0.99255	0.4936	102.8	172.59	40.46	53.05	266.10	131.35	16.96	2.69	4.31	23.96	11.83	7.94	3.92	298.00	147.10
2年目	H 49	0.99150	0.98974	0.99837	0.99249	0.4746	102.8	147.02	31.71	45.46	224.19	106.40	13.84	3.52	4.82	22.19	10.53	5.93	2.82	252.31	119.75
3年目	H 50	0.99143	0.98963	0.99836	0.99243	0.4564	102.8	170.09	39.81	52.90	262.80	119.94	16.73	2.65	4.30	23.68	10.81	7.86	3.59	294.34	134.34
4年目	H 51	0.99135	0.98952	0.99836	0.99238	0.4388	102.8	144.52	31.06	45.31	220.90	96.93	13.61	3.48	4.81	21.90	9.61	5.85	2.57	248.65	109.11
5年目	H 52	0.99128	0.98941	0.99836	0.99232	0.4220	102.8	167.59	39.16	52.75	259.51	109.51	16.50	3.61	4.29	23.40	9.87	7.77	3.28	290.68	122.67
6年目	H 53	0.99120	0.98930	0.99836	0.99226	0.4057	102.8	142.03	30.41	45.16	217.60	88.28	13.38	3.44	4.80	21.62	8.77	5.77	2.34	244.99	99.39
7年目	H 54	0.99112	0.98918	0.99835	0.99220	0.3901	102.8	165.09	38.51	52.60	256.21	99.95	16.27	2.57	4.28	23.11	9.02	7.69	3.00	287.01	111.96
8年目	H 55	0.99104	0.98906	0.99835	0.99214	0.3751	102.8	139.53	29.76	45.01	214.31	80.39	13.15	3.40	4.79	21.34	8.00	5.69	2.13	241.33	90.52
9年目	H 56	0.99096	0.98894	0.99835	0.99207	0.3607	102.8	162.59	37.86	52.46	252.91	91.22	16.04	2.53	4.27	22.83	8.23	7.61	2.74	283.35	102.20
10年目	H 57	0.99088	0.98882	0.99835	0.99201	0.3468	102.8	137.03	29.12	44.87	211.01	73.18	12.92	3.36	4.78	21.05	7.30	5.60	1.94	237.67	82.42
11年目	H 58	0.99080	0.98869	0.99834	0.99195	0.3335	102.8	160.09	37.21	52.31	249.61	83.25	15.80	2.49	4.25	22.55	7.52	7.53	2.51	279.68	93.27
12年目	H 59	0.99071	0.98856	0.99834	0.99188	0.3207	102.8	134.53	28.47	44.72	207.72	66.61	12.69	3.32	4.76	20.77	6.66	5.52	1.77	234.01	75.05
13年目	H 60	0.99062	0.98843	0.99834	0.99182	0.3083	102.8	157.59	36.56	52.16	246.31	75.94	15.57	2.45	4.24	22.26	6.86	7.44	2.29	276.02	85.10
14年目	H 61	0.99053	0.98830	0.99833	0.99175	0.2965	102.8	132.03	27.82	44.57	204.42	60.61	12.46	3.28	4.75	20.49	6.07	5.44	1.61	230.35	68.30
15年目	H 62	0.99044	0.98816	0.99833	0.99168	0.2851	102.8	155.09	35.91	52.01	243.01	69.28	15.34	2.40	4.23	21.98	6.27	7.36	2.10	272.35	77.65
16年目	H 63	0.99035	0.98802	0.99833	0.99161	0.2741	102.8	129.53	27.17	44.42	201.13	55.13	12.23	3.23	4.74	20.20	5.54	5.35	1.47	226.68	62.13
17年目	H 64	0.99026	0.98787	0.99833	0.99154	0.2636	102.8	152.59	35.26	51.86	239.71	63.19	15.11	2.36	4.22	21.69	5.72	7.28	1.92	268.69	70.83
18年目	H 65	0.99016	0.98772	0.99832	0.99147	0.2534	102.8	127.03	26.52	44.27	197.83	50.13	12.00	3.19	4.73	19.92	5.05	5.27	1.34	223.02	56.51
19年目	H 66	0.99006	0.98757	0.99832	0.99139	0.2437	102.8	150.09	34.62	51.71	236.42	57.61	14.88	2.32	4.21	21.41	5.22	7.19	1.75	265.02	64.50
20年目	H 67	0.98996	0.98741	0.99832	0.99132	0.2343	102.8	124.54	25.87	44.13	194.53	45.58	11.77	3.15	4.72	19.64	4.60	5.19	1.22	219.36	51.49
21年目	H 68	0.98986	0.98725	0.99831	0.99124	0.2253	102.8	147.58	33.97	51.57	233.12	52.52	14.65	2.28	4.20	21.13	4.76	7.11	1.60	261.35	58.88
22年目	H 69	0.98976	0.98709	0.99831	0.99116	0.2166	102.8	122.04	25.23	43.98	191.24	41.42	11.54	3.11	4.71	19.35	4.19	5.11	1.11	215.70	46.72
23年目	H 70	0.98965	0.98692	0.99831	0.99109	0.2083	102.8	145.08	33.32	51.42	229.82	47.87	14.42	2.24	4.18	20.84	4.34	7.03	1.46	257.69	53.68
24年目	H 71	0.98954	0.98674	0.99831	0.99101	0.2003	102.8	119.54	24.58	43.83	187.94	37.65	11.31	3.07	4.69	19.07	3.82	5.02	1.01	212.04	42.47
25年目	H 72	0.98943	0.98657	0.99830	0.99092	0.1926	102.8	142.58	32.67	51.27	226.52	43.63	14.19	2.20	4.17	20.56	3.96	6.94	1.34	254.02	48.92
26年目	H 73	0.98932	0.98638	0.99830	0.99084	0.1852	102.8	117.04	23.93	43.68	184.65	34.20	11.08	3.03	4.68	18.79	3.48	4.94	0.91	208.38	38.59
27年目	H 74	0.98921	0.98620	0.99830	0.99076	0.1780	102.8	140.08	32.02	51.12	223.22	39.73	13.96	2.15	4.16	20.28	3.61	6.86	1.22	250.36	44.56
28年目	H 75	0.98909	0.98600	0.99829	0.99067	0.1712	102.8	114.54	23.28	43.53	181.35	31.05	10.85	2.98	4.67	18.50	3.17	4.86	0.83	204.71	35.05
29年目	H 76	0.98897	0.98580	0.99829	0.99058	0.1646	102.8	137.58	31.36	50.97	219.92	36.20	13.73	2.11	4.15	19.99	3.29	6.78	1.12	246.69	40.60
30年目	H 77	0.98885	0.98560	0.99829	0.99049	0.1583	102.8	112.04	22.63	43.39	178.06	28.19	10.62	2.94	4.66	18.22	2.88	4.77	0.76	201.05	31.83
31年目	H 78	0.98872	0.98539	0.99829	0.99040	0.1522	102.8	135.08	30.71	50.83	216.62	32.97	13.50	2.07	4.14	19.71	3.00	6.69	1.02	243.02	36.99
32年目	H 79	0.98859	0.98517	0.99828	0.99031	0.1463	102.8	109.54	21.98	43.24	174.76	25.57	10.39	2.90	4.65	17.94	2.62	4.69	0.69	197.39	28.88
33年目	H 80	0.98846	0.98495	0.99828	0.99021	0.1407	102.8	132.57	30.06	50.68	213.32	30.01	13.27	2.03	4.13	19.43	2.73	6.61	0.93	239.35	33.68
34年目	H 81	0.98832	0.98472	0.99828	0.99012	0.1353	102.8	107.04	21.33	43.09	171.47	23.20	10.16	2.86	4.64	17.65	2.39	6.61	0.62	193.73	26.21
35年目	H 82	0.98819	0.98448	0.99827	0.99002	0.1301	102.8	130.07	29.41	50.53	210.02	27.32	13.04	1.99	4.12	19.14	2.49	6.53	0.85	235.69	30.66
36年目	H 83	0.98805	0.98424	0.99827	0.98992	0.1251	102.8	104.55	20.69	42.94	168.17	21.04	9.93	2.82	4.63	17.37	2.17	4.53	0.57	190.07	23.78
37年目	H 84	0.98790	0.98398	0.99827	0.98981	0.1203	102.8	92.28	22.59	39.93	145.80	17.54	11.62	1.73	2.61	15.95	1.92	5.78	0.70	167.54	20.15
38年目	H 85	0.																			

便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 近畿自動車道紀勢線と和歌山JCT～勢和多気JCT

年次	年度 (基準年)	総走行台口の年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
部分供用開始	H 34	0.99869	0.98510	1.00538	0.99728	0.8548	102.8	53.79	11.73	20.00	85.52	73.10	1.82	0.42	1.53	3.77	3.22	0.97	0.83	90.26	77.15
部分供用開始	H 35	0.99869	0.98488	1.00535	0.99728	0.8219	102.8	60.96	15.13	21.71	97.79	80.38	2.71	0.68	1.72	5.11	4.20	1.49	1.22	104.39	85.80
部分供用開始	H 36	0.99868	0.98464	1.00532	0.99727	0.7903	102.8	122.26	28.80	37.24	188.30	148.81	9.08	1.70	2.95	13.73	10.85	3.61	2.86	205.64	162.52
部分3年目	H 37	0.99868	0.98440	1.00529	0.99726	0.7599	102.8	122.10	28.36	37.44	187.89	142.78	9.07	1.67	2.97	13.71	10.42	3.60	2.74	205.21	155.94
部分4年目	H 38	0.99868	0.98416	1.00526	0.99725	0.7307	102.8	121.93	27.92	37.64	187.49	137.00	9.06	1.64	2.98	13.69	10.00	3.59	2.63	204.77	149.62
部分5年目	H 39	0.99868	0.98390	1.00523	0.99725	0.7026	102.8	121.77	27.48	37.83	187.08	131.44	9.05	1.62	3.00	13.66	9.60	3.58	2.52	204.33	143.56
部分供用開始	H 40	0.99868	0.98364	1.00521	0.99724	0.6756	102.8	150.35	33.29	44.72	228.35	154.27	13.70	2.19	3.50	19.38	13.09	5.48	3.70	253.21	171.07
部分供用開始	H 41	0.99868	0.98337	1.00518	0.99723	0.6496	102.8	155.93	34.44	45.61	235.98	153.29	14.36	2.20	3.55	20.12	13.07	5.82	3.78	261.92	170.15
部分8年目	H 42	0.99198	0.99042	0.99839	0.99287	0.6246	102.8	155.73	33.86	45.85	235.44	147.06	14.35	2.16	3.57	20.08	12.54	5.81	3.63	261.33	163.22
部分9年目	H 43	0.99191	0.99033	0.99838	0.99281	0.6006	102.8	154.48	33.54	45.77	233.79	140.42	14.23	2.14	3.57	19.94	11.98	5.77	3.46	259.50	155.85
部分10年目	H 44	0.99185	0.99024	0.99838	0.99276	0.5775	102.8	153.23	33.22	45.70	232.14	134.06	14.12	2.12	3.56	19.80	11.43	5.72	3.31	257.67	148.80
部分11年目	H 45	0.99178	0.99014	0.99838	0.99271	0.5553	102.8	151.98	32.89	45.62	230.50	127.99	14.00	2.10	3.55	19.66	10.91	5.68	3.16	255.84	142.07
部分12年目	H 46	0.99171	0.99004	0.99837	0.99266	0.5339	102.8	150.73	32.57	45.55	228.85	122.18	13.89	2.08	3.55	19.51	10.42	5.64	3.01	254.00	135.61
供用開始年次	H 47	0.99164	0.98994	0.99837	0.99260	0.5134	102.8	149.52	32.36	45.61	227.49	116.79	14.07	3.57	4.83	22.47	11.54	6.02	3.09	255.98	131.42
1年目	H 48	0.99157	0.98984	0.99837	0.99255	0.4936	102.8	172.59	40.46	53.05	266.10	131.35	16.96	2.69	4.31	23.96	11.83	7.94	3.92	298.00	147.10
2年目	H 49	0.99150	0.98974	0.99837	0.99249	0.4746	102.8	147.02	31.71	45.46	224.19	106.40	13.84	3.52	4.82	22.19	10.53	5.93	2.82	252.31	119.75
3年目	H 50	0.99143	0.98963	0.99836	0.99243	0.4564	102.8	170.09	39.81	52.90	262.80	119.94	16.73	2.65	4.30	23.68	10.81	7.86	3.59	294.34	134.34
4年目	H 51	0.99135	0.98952	0.99836	0.99238	0.4388	102.8	144.52	31.06	45.31	220.90	96.93	13.61	3.48	4.81	21.90	9.61	5.85	2.57	248.65	109.11
5年目	H 52	0.99128	0.98941	0.99836	0.99232	0.4220	102.8	167.59	39.16	52.75	259.51	109.51	16.50	3.61	4.29	23.40	9.87	7.77	3.28	290.68	122.67
6年目	H 53	0.99120	0.98930	0.99836	0.99226	0.4057	102.8	142.03	30.41	45.16	217.60	88.28	13.38	3.44	4.80	21.62	8.77	5.77	2.34	244.99	99.39
7年目	H 54	0.99112	0.98918	0.99835	0.99220	0.3901	102.8	165.09	38.51	52.60	256.21	99.95	16.27	2.57	4.28	23.11	9.02	7.69	3.00	287.01	111.96
8年目	H 55	0.99104	0.98906	0.99835	0.99214	0.3751	102.8	139.53	29.76	45.01	214.31	80.39	13.15	3.40	4.79	21.34	8.00	5.69	2.13	241.33	90.52
9年目	H 56	0.99096	0.98894	0.99835	0.99207	0.3607	102.8	162.59	37.86	52.46	252.91	91.22	16.04	2.53	4.27	22.83	8.23	7.61	2.74	283.35	102.20
10年目	H 57	0.99088	0.98882	0.99835	0.99201	0.3468	102.8	137.03	29.12	44.87	211.01	73.18	12.92	3.36	4.78	21.05	7.30	5.60	1.94	237.67	82.42
11年目	H 58	0.99080	0.98869	0.99834	0.99195	0.3335	102.8	160.09	37.21	52.31	249.61	83.25	15.80	2.49	4.25	22.55	7.52	7.53	2.51	279.68	93.27
12年目	H 59	0.99071	0.98856	0.99834	0.99188	0.3207	102.8	134.53	28.47	44.72	207.72	66.61	12.69	3.32	4.76	20.77	6.66	5.52	1.77	234.01	75.05
13年目	H 60	0.99062	0.98843	0.99834	0.99182	0.3083	102.8	157.59	36.56	52.16	246.31	75.94	15.57	2.45	4.24	22.26	6.86	7.44	2.29	276.02	85.10
14年目	H 61	0.99053	0.98830	0.99833	0.99175	0.2965	102.8	132.03	27.82	44.57	204.42	60.61	12.46	3.28	4.75	20.49	6.07	5.44	1.61	230.35	68.30
15年目	H 62	0.99044	0.98816	0.99833	0.99168	0.2851	102.8	155.09	35.91	52.01	243.01	69.28	15.34	2.40	4.23	21.98	6.27	7.36	2.10	272.35	77.65
16年目	H 63	0.99035	0.98802	0.99833	0.99161	0.2741	102.8	129.53	27.17	44.42	201.13	55.13	12.23	3.23	4.74	20.20	5.54	5.35	1.47	226.68	62.13
17年目	H 64	0.99026	0.98787	0.99833	0.99154	0.2636	102.8	152.59	35.26	51.86	239.71	63.19	15.11	2.36	4.22	21.69	5.72	7.28	1.92	268.69	70.83
18年目	H 65	0.99016	0.98772	0.99832	0.99147	0.2534	102.8	127.03	26.52	44.27	197.83	50.13	12.00	3.19	4.73	19.92	5.05	5.27	1.34	223.02	56.51
19年目	H 66	0.99006	0.98757	0.99832	0.99139	0.2437	102.8	150.09	34.62	51.71	236.42	57.61	14.88	2.32	4.21	21.41	5.22	7.19	1.75	265.02	64.50
20年目	H 67	0.98996	0.98741	0.99832	0.99132	0.2343	102.8	124.54	25.87	44.13	194.53	45.58	11.77	3.15	4.72	19.64	4.60	5.19	1.22	219.36	51.49
21年目	H 68	0.98986	0.98725	0.99831	0.99124	0.2253	102.8	147.58	33.97	51.57	233.12	52.52	14.65	2.28	4.20	21.13	4.76	7.11	1.60	261.35	58.88
22年目	H 69	0.98976	0.98709	0.99831	0.99116	0.2166	102.8	122.04	25.23	43.98	191.24	41.42	11.54	3.11	4.71	19.35	4.19	5.11	1.11	215.70	46.72
23年目	H 70	0.98965	0.98692	0.99831	0.99109	0.2083	102.8	145.08	33.32	51.42	229.82	47.87	14.42	2.24	4.18	20.84	4.34	7.03	1.46	257.69	53.68
24年目	H 71	0.98954	0.98674	0.99831	0.99101	0.2003	102.8	119.54	24.58	43.83	187.94	37.65	11.31	3.07	4.69	19.07	3.82	5.02	1.01	212.04	42.47
25年目	H 72	0.98943	0.98657	0.99830	0.99092	0.1926	102.8	142.58	32.67	51.27	226.52	43.63	14.19	2.20	4.17	20.56	3.96	6.94	1.34	254.02	48.92
26年目	H 73	0.98932	0.98638	0.99830	0.99084	0.1852	102.8	117.04	23.93	43.68	184.65	34.20	11.08	3.03	4.68	18.79	3.48	4.94	0.91	208.38	38.59
27年目	H 74	0.98921	0.98620	0.99830	0.99076	0.1780	102.8	140.08	32.02	51.12	223.22	39.73	13.96	2.15	4.16	20.28	3.61	6.86	1.22	250.36	44.56
28年目	H 75	0.98909	0.98600	0.99829	0.99067	0.1712	102.8	114.54	23.28	43.53	181.35	31.05	10.85	2.98	4.67	18.50	3.17	4.86	0.83	204.71	35.05
29年目	H 76	0.98897	0.98580	0.99829	0.99058	0.1646	102.8	137.58	31.36	50.97	219.92	36.20	13.73	2.11	4.15	19.99	3.29	6.78	1.12	246.69	40.60
30年目	H 77	0.98885	0.98560	0.99829	0.99049	0.1583	102.8	112.04	22.63	43.39	178.06	28.19	10.62	2.94	4.66	18.22	2.88	4.77	0.76	201.05	31.83
31年目	H 78	0.98872	0.98539	0.99829	0.99040	0.1522	102.8	135.08	30.71	50.83	216.62	32.97	13.50	2.07	4.14	19.71	3.00	6.69	1.02	243.02	36.99
32年目	H 79	0.98859	0.98517	0.99828	0.99031	0.1463	102.8	109.54	21.98	43.24	174.76	25.57	10.39	2.90	4.65	17.94	2.62	4.69	0.69	197.39	28.88
33年目	H 80	0.98846	0.98495	0.99828	0.99021	0.1407	102.8	132.57	30.06	50.68	213.32	30.01	13.27	2.03	4.13	19.43	2.73	6.61	0.93	239.35	33.68
34年目	H 81	0.98832	0.98472	0.99828	0.99012	0.1353	102.8	107.04	21.33	43.09	171.47	23.20	10.16	2.86	4.64	17.65	2.39	6.61	0.62	193.73	26.21
35年目	H 82	0.98819	0.98448	0.99827	0.99002	0.1301	102.8	130.07	29.41	50.53	210.02	27.32	13.04	1.99	4.12	19.14	2.49	6.53	0.85	235.69	30.66
36年目	H 83	0.98805	0.98424	0.99827	0.98992	0.1251	102.8	104.55	20.69	42.94	168.17	21.04	9.93	2.82	4.63	17.37	2.17	4.53	0.57	190.07	23.78
37年目	H 84	0.98790	0.98398	0.99827	0.98981	0.1203	102.8	92.28	22.59	39.93	145.80	17.54	11.62	1.73	2.61	15.95	1.92	5.78	0.70	167.54	20.15
38年目	H 85	0.98775	0.98372	0.99826	0.98971	0.1157	102.8	62.48	12.08	21.84	96.40	11.15	7.94								



No. 6
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成30年度第2回

近畿自動車道 紀勢線 一般国道42号

くしもと
すさみ串本道路

【再評価】

(計算結果等参考資料)

平成30年9月
近畿地方整備局

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道42号 すさみ串本道路
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比(B/C)=1.1(経済的純現在価値(B-C)=54億円、経済的内部収益率(EIRR)=4.4%) 残事業：費用便益比(B/C)=1.3(経済的純現在価値(B-C)=209億円、経済的内部収益率(EIRR)=5.7%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力 円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):78528万人・時間/年 渋滞損失削減時間:102万人・時間/年(145453万人・時間/年 145351万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について:一般国道42号 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:63万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率:8割削減	
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるバス路線:串本町コミュニティバス	
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	串本町~南紀白浜空港(所要時間:整備前53分 整備後42分)	
	物流効率化の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
			農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する				

1. 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線	
	地域高規格道路の位置づけあり		
	当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
	当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する		
	現道等における交通不能区間を解消する		
	現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる		
個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
	主要な観光地へのアクセス向上が期待される	アクセス向上が期待される観光地名：串本、年間観光客入り込み数：約130万人/年	
	特別立法に基づく事業である		
	新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：南和歌山医療センター、アクセス向上が見込まれる自治体名：串本町(60分 49分)	

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：一般国道42号、代替する区間（串本町蘭野川～すさみ町江住）
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	現道等における防災点検要対策箇所：28箇所 架替の必要のある老朽橋梁名、通行規制等の状況
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	現道・平行区間における事前通行規制区間又は特殊通行規制区間、解消する区間：異常気象時通行規制区間（有田地区～田並地区：1.6km）
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：4087.43t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道42号 排出削減量：23.25t/年、排出削減率：7割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：19.58t/年
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道42号 排出削減量：1.3t/年、排出削減率：7割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：0.93t/年
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のアジェンダとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道42号	すさみ串本道路	L=19.2km	高規格道路	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,200	2車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成30年度		
単純合計	890億円	188億円	1,078億円
うち残事業分	739億円	188億円	928億円
基準年における 現在価値 (C)	813億円	67億円	880億円
うち残事業分	659億円	67億円	726億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成30年度			
供用年	平成36年度			
単年便益 (初年便益)	50億円	7.4億円	1.9億円	59億円
基準年における 現在価値 (B)	787億円	117億円	30億円	934億円
うち残事業分	787億円	117億円	30億円	934億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.1
経済的純現在価値（事業全体）	54億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.4%
費用便益比（残事業）	1.3
経済的純現在価値（残事業）	209億円
経済的内部収益率（残事業）	5.7%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	9,200台/日	±10%	0.9~1.2
事業費	739億円	±10%	0.99~1.1
事業期間	5年	±20%	1.03~1.1

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	9,200台/日	±10%	1.1~1.5
事業費	739億円	±10%	1.2~1.4
事業期間	5年	±20%	1.3~1.3

交通状況の変化

様式-3①

事業名：すさみ串本道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (19.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	9,200	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	15	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	24.62	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道42号 (26.1km)	交通量	[台/日]	9,300	2,600
		走行時間	[分]	43	36
		走行時間費用	[億円/年]	71.65	20.34
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	③その他道路合計 (26,565.3km)	走行時間費用	[億円/年]	90,728.69	90,706.65
				走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)
		合計：26,610.6km	走行時間短縮便益 [億円/年]	90,800.34	90,751.61

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：すさみ串本道路（残事業）

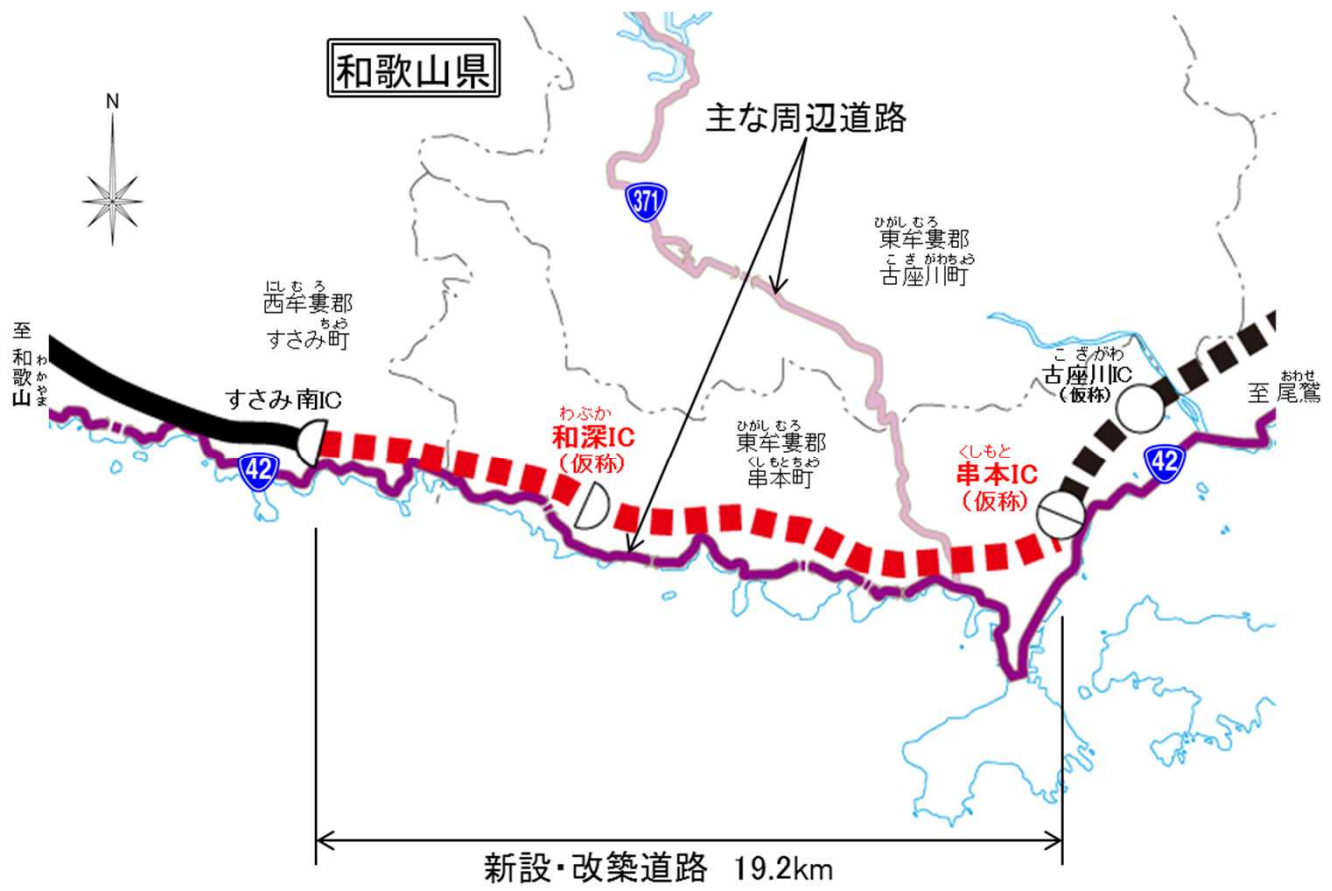
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (19.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	9,200	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	15	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	24.62	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道42号 (26.1km)	交通量	[台/日]	9,300	2,600
		走行時間	[分]	43	36
		走行時間費用	[億円/年]	71.65	20.34
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	③その他道路合計 (26,565.3km)	走行時間費用	[億円/年]	90,728.69	90,706.65

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,610.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	90,800.34	90,751.61	48.74

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：すさみ串本道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成30年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22全国道路・街路 交通情勢調査)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)	<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	(1) 日
			過去10年の実績値より算出	
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する 場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名: 一般国道42号 すさみ串本道路

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)	
				0.21	19.2	4.07	
-10年目	H 26	1.1699	101.5	0.93	1.10		
-9年目	H 27	1.1249	103.0	0.93	1.04		
-8年目	H 28	1.0816	102.8	15.69	16.98		
-7年目	H 29	1.0400	102.8	55.09	57.30		
-6年目	H 30	1.0000	102.8	77.84	77.84		
-5年目	H 31	0.9615	102.8	112.30	107.97		
-4年目	H 32	0.9246	102.8	186.95	172.86		
-3年目	H 33	0.8890	102.8	190.26	169.14		
-2年目	H 34	0.8548	102.8	155.63	133.03		
-1年目	H 35	0.8219	102.8	94.31	77.51		
供用開始年次	H 36	0.7903	102.8			3.77	2.98
1年目	H 37	0.7599	102.8			3.77	2.86
2年目	H 38	0.7307	102.8			3.77	2.75
3年目	H 39	0.7026	102.8			3.77	2.65
4年目	H 40	0.6756	102.8			3.77	2.55
5年目	H 41	0.6496	102.8			3.77	2.45
6年目	H 42	0.6246	102.8			3.77	2.35
7年目	H 43	0.6006	102.8			3.77	2.26
8年目	H 44	0.5775	102.8			3.77	2.18
9年目	H 45	0.5553	102.8			3.77	2.09
10年目	H 46	0.5339	102.8			3.77	2.01
11年目	H 47	0.5134	102.8			3.77	1.93
12年目	H 48	0.4936	102.8			3.77	1.86
13年目	H 49	0.4746	102.8			3.77	1.79
14年目	H 50	0.4564	102.8			3.77	1.72
15年目	H 51	0.4388	102.8			3.77	1.65
16年目	H 52	0.4220	102.8			3.77	1.59
17年目	H 53	0.4057	102.8			3.77	1.53
18年目	H 54	0.3901	102.8			3.77	1.47
19年目	H 55	0.3751	102.8			3.77	1.41
20年目	H 56	0.3607	102.8			3.77	1.36
21年目	H 57	0.3468	102.8			3.77	1.31
22年目	H 58	0.3335	102.8			3.77	1.26
23年目	H 59	0.3207	102.8			3.77	1.21
24年目	H 60	0.3083	102.8			3.77	1.16
25年目	H 61	0.2965	102.8			3.77	1.12
26年目	H 62	0.2851	102.8			3.77	1.07
27年目	H 63	0.2741	102.8			3.77	1.03
28年目	H 64	0.2636	102.8			3.77	0.99
29年目	H 65	0.2534	102.8			3.77	0.95
30年目	H 66	0.2437	102.8			3.77	0.92
31年目	H 67	0.2343	102.8			3.77	0.88
32年目	H 68	0.2253	102.8			3.77	0.85
33年目	H 69	0.2166	102.8			3.77	0.82
34年目	H 70	0.2083	102.8			3.77	0.78
35年目	H 71	0.2003	102.8			3.77	0.75
36年目	H 72	0.1926	102.8			3.77	0.73
37年目	H 73	0.1852	102.8			3.77	0.70
38年目	H 74	0.1780	102.8			3.77	0.67
39年目	H 75	0.1712	102.8			3.77	0.65
40年目	H 76	0.1646	102.8			3.77	0.62
41年目	H 77	0.1583	102.8			3.77	0.60
42年目	H 78	0.1522	102.8			3.77	0.57
43年目	H 79	0.1463	102.8			3.77	0.55
44年目	H 80	0.1407	102.8			3.77	0.53
45年目	H 81	0.1353	102.8			3.77	0.51
46年目	H 82	0.1301	102.8			3.77	0.49
47年目	H 83	0.1251	102.8			3.77	0.47
48年目	H 84	0.1203	102.8			3.77	0.45
49年目	H 85	0.1157	102.8	-14.03	-1.62	3.77	0.44
合計				875.90	813.15	188.43	66.52
単純事業費計				889.93		188.43	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 一般国道42号 すさみ串本道路

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

					単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
					0.21	19.2	4.07
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価	現在価値	単価	現在価値
-5年目	H 31	0.9615	102.8	112.30	107.97		
-4年目	H 32	0.9246	102.8	186.95	172.86		
-3年目	H 33	0.8890	102.8	190.26	169.14		
-2年目	H 34	0.8548	102.8	155.63	133.03		
-1年目	H 35	0.8219	102.8	94.31	77.51		
供用開始年次	H 36	0.7903	102.8			3.77	2.98
1年目	H 37	0.7599	102.8			3.77	2.86
2年目	H 38	0.7307	102.8			3.77	2.75
3年目	H 39	0.7026	102.8			3.77	2.65
4年目	H 40	0.6756	102.8			3.77	2.55
5年目	H 41	0.6496	102.8			3.77	2.45
6年目	H 42	0.6246	102.8			3.77	2.35
7年目	H 43	0.6006	102.8			3.77	2.26
8年目	H 44	0.5775	102.8			3.77	2.18
9年目	H 45	0.5553	102.8			3.77	2.09
10年目	H 46	0.5339	102.8			3.77	2.01
11年目	H 47	0.5134	102.8			3.77	1.93
12年目	H 48	0.4936	102.8			3.77	1.86
13年目	H 49	0.4746	102.8			3.77	1.79
14年目	H 50	0.4564	102.8			3.77	1.72
15年目	H 51	0.4388	102.8			3.77	1.65
16年目	H 52	0.4220	102.8			3.77	1.59
17年目	H 53	0.4057	102.8			3.77	1.53
18年目	H 54	0.3901	102.8			3.77	1.47
19年目	H 55	0.3751	102.8			3.77	1.41
20年目	H 56	0.3607	102.8			3.77	1.36
21年目	H 57	0.3468	102.8			3.77	1.31
22年目	H 58	0.3335	102.8			3.77	1.26
23年目	H 59	0.3207	102.8			3.77	1.21
24年目	H 60	0.3083	102.8			3.77	1.16
25年目	H 61	0.2965	102.8			3.77	1.12
26年目	H 62	0.2851	102.8			3.77	1.07
27年目	H 63	0.2741	102.8			3.77	1.03
28年目	H 64	0.2636	102.8			3.77	0.99
29年目	H 65	0.2534	102.8			3.77	0.95
30年目	H 66	0.2437	102.8			3.77	0.92
31年目	H 67	0.2343	102.8			3.77	0.88
32年目	H 68	0.2253	102.8			3.77	0.85
33年目	H 69	0.2166	102.8			3.77	0.82
34年目	H 70	0.2083	102.8			3.77	0.78
35年目	H 71	0.2003	102.8			3.77	0.75
36年目	H 72	0.1926	102.8			3.77	0.73
37年目	H 73	0.1852	102.8			3.77	0.70
38年目	H 74	0.1780	102.8			3.77	0.67
39年目	H 75	0.1712	102.8			3.77	0.65
40年目	H 76	0.1646	102.8			3.77	0.62
41年目	H 77	0.1583	102.8			3.77	0.60
42年目	H 78	0.1522	102.8			3.77	0.57
43年目	H 79	0.1463	102.8			3.77	0.55
44年目	H 80	0.1407	102.8			3.77	0.53
45年目	H 81	0.1353	102.8			3.77	0.51
46年目	H 82	0.1301	102.8			3.77	0.49
47年目	H 83	0.1251	102.8			3.77	0.47
48年目	H 84	0.1203	102.8			3.77	0.45
49年目	H 85	0.1157	102.8	-13.16	-1.52	3.77	0.44
合計				726.29	658.99	188.43	66.52
単純事業費計				739.45		188.43	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道42号 すさみ串本道路

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 36	0.99868	0.98464	1.00532	0.99727	0.7903	102.8	35.81	8.47	5.35	49.63	39.22	5.82	0.89	0.66	7.36	5.82	1.89	1.49	58.88	46.53
1年目	H 37	0.99868	0.98440	1.00529	0.99726	0.7599	102.8	35.76	8.34	5.38	49.48	37.60	5.81	0.88	0.66	7.35	5.58	1.88	1.43	58.71	44.61
2年目	H 38	0.99868	0.98416	1.00526	0.99725	0.7307	102.8	35.71	8.21	5.41	49.33	36.05	5.80	0.86	0.67	7.33	5.36	1.88	1.37	58.54	42.77
3年目	H 39	0.99868	0.98390	1.00523	0.99725	0.7026	102.8	35.66	8.08	5.44	49.18	34.56	5.79	0.85	0.67	7.31	5.14	1.87	1.32	58.37	41.01
4年目	H 40	0.99868	0.98364	1.00521	0.99724	0.6756	102.8	35.62	7.95	5.47	49.03	33.13	5.79	0.83	0.67	7.29	4.93	1.87	1.26	58.20	39.32
5年目	H 41	0.99868	0.98337	1.00518	0.99723	0.6496	102.8	35.57	7.82	5.50	48.88	31.76	5.78	0.82	0.68	7.28	4.73	1.86	1.21	58.02	37.69
6年目	H 42	0.99198	0.99042	0.99839	0.99287	0.6246	102.8	35.52	7.69	5.52	48.74	30.44	5.77	0.81	0.68	7.26	4.53	1.86	1.16	57.85	36.13
7年目	H 43	0.99191	0.99033	0.99838	0.99281	0.6006	102.8	35.24	7.62	5.52	48.37	29.05	5.72	0.80	0.68	7.20	4.33	1.84	1.11	57.42	34.48
8年目	H 44	0.99185	0.99024	0.99838	0.99276	0.5775	102.8	34.95	7.54	5.51	48.00	27.72	5.68	0.79	0.68	7.15	4.13	1.83	1.06	56.98	32.91
9年目	H 45	0.99178	0.99014	0.99838	0.99271	0.5553	102.8	34.67	7.47	5.50	47.63	26.45	5.63	0.78	0.68	7.09	3.94	1.82	1.01	56.54	31.40
10年目	H 46	0.99171	0.99004	0.99837	0.99266	0.5339	102.8	34.38	7.39	5.49	47.27	25.24	5.59	0.78	0.68	7.04	3.76	1.80	0.96	56.11	29.96
11年目	H 47	0.99164	0.98994	0.99837	0.99260	0.5134	102.8	34.10	7.32	5.48	46.90	24.08	5.54	0.77	0.67	6.98	3.58	1.79	0.92	55.67	28.58
12年目	H 48	0.99157	0.98984	0.99837	0.99255	0.4936	102.8	33.81	7.25	5.47	46.53	22.97	5.49	0.76	0.67	6.93	3.42	1.78	0.88	55.24	27.26
13年目	H 49	0.99150	0.98974	0.99837	0.99249	0.4746	102.8	33.53	7.17	5.46	46.16	21.91	5.45	0.75	0.67	6.87	3.26	1.76	0.84	54.80	26.01
14年目	H 50	0.99143	0.98963	0.99836	0.99243	0.4564	102.8	33.24	7.10	5.45	45.80	20.90	5.40	0.75	0.67	6.82	3.11	1.75	0.80	54.36	24.81
15年目	H 51	0.99135	0.98952	0.99836	0.99238	0.4388	102.8	32.96	7.03	5.44	45.43	19.93	5.35	0.74	0.67	6.76	2.97	1.74	0.76	53.93	23.66
16年目	H 52	0.99128	0.98941	0.99836	0.99232	0.4220	102.8	32.67	6.95	5.43	45.06	19.02	5.31	0.73	0.67	6.71	2.83	1.73	0.73	53.49	22.57
17年目	H 53	0.99120	0.98930	0.99836	0.99226	0.4057	102.8	32.39	6.88	5.43	44.69	18.13	5.26	0.72	0.67	6.65	2.70	1.71	0.69	53.06	21.53
18年目	H 54	0.99112	0.98918	0.99835	0.99220	0.3901	102.8	32.10	6.81	5.42	44.33	17.29	5.22	0.71	0.67	6.60	2.57	1.70	0.66	52.62	20.53
19年目	H 55	0.99104	0.98906	0.99835	0.99214	0.3751	102.8	31.82	6.73	5.41	43.96	16.49	5.17	0.71	0.67	6.54	2.45	1.69	0.63	52.19	19.57
20年目	H 56	0.99096	0.98894	0.99835	0.99207	0.3607	102.8	31.53	6.66	5.40	43.59	15.72	5.12	0.70	0.66	6.49	2.34	1.67	0.60	51.75	18.67
21年目	H 57	0.99088	0.98882	0.99835	0.99201	0.3468	102.8	31.25	6.58	5.39	43.22	14.99	5.08	0.69	0.66	6.43	2.23	1.66	0.58	51.31	17.80
22年目	H 58	0.99080	0.98869	0.99834	0.99195	0.3335	102.8	30.96	6.51	5.38	42.86	14.29	5.03	0.68	0.66	6.38	2.13	1.65	0.55	50.88	16.97
23年目	H 59	0.99071	0.98856	0.99834	0.99188	0.3207	102.8	30.68	6.44	5.37	42.49	13.63	4.98	0.68	0.66	6.32	2.03	1.63	0.52	50.44	16.18
24年目	H 60	0.99062	0.98843	0.99834	0.99182	0.3083	102.8	30.39	6.36	5.36	42.12	12.99	4.94	0.67	0.66	6.27	1.93	1.62	0.50	50.01	15.42
25年目	H 61	0.99053	0.98830	0.99833	0.99175	0.2965	102.8	30.11	6.29	5.35	41.75	12.38	4.89	0.66	0.66	6.21	1.84	1.61	0.48	49.57	14.70
26年目	H 62	0.99044	0.98816	0.99833	0.99168	0.2851	102.8	29.82	6.22	5.35	41.39	11.80	4.84	0.65	0.66	6.16	1.75	1.59	0.45	49.13	14.01
27年目	H 63	0.99035	0.98802	0.99833	0.99161	0.2741	102.8	29.54	6.14	5.34	41.02	11.24	4.80	0.64	0.66	6.10	1.67	1.58	0.43	48.70	13.35
28年目	H 64	0.99026	0.98787	0.99833	0.99154	0.2636	102.8	29.25	6.07	5.33	40.65	10.72	4.75	0.64	0.66	6.05	1.59	1.57	0.41	48.26	12.72
29年目	H 65	0.99016	0.98772	0.99832	0.99147	0.2534	102.8	28.97	6.00	5.32	40.28	10.21	4.71	0.63	0.65	5.99	1.52	1.55	0.39	47.83	12.12
30年目	H 66	0.99006	0.98757	0.99832	0.99139	0.2437	102.8	28.68	5.92	5.31	39.92	9.73	4.66	0.62	0.65	5.93	1.45	1.54	0.38	47.39	11.55
31年目	H 67	0.98996	0.98741	0.99832	0.99132	0.2343	102.8	28.40	5.85	5.30	39.55	9.27	4.61	0.61	0.65	5.88	1.38	1.53	0.36	46.95	11.00
32年目	H 68	0.98986	0.98725	0.99831	0.99124	0.2253	102.8	28.11	5.77	5.29	39.18	8.83	4.57	0.61	0.65	5.82	1.31	1.51	0.34	46.52	10.48
33年目	H 69	0.98976	0.98709	0.99831	0.99116	0.2166	102.8	27.83	5.70	5.28	38.81	8.41	4.52	0.60	0.65	5.77	1.25	1.50	0.32	46.08	9.98
34年目	H 70	0.98965	0.98692	0.99831	0.99109	0.2083	102.8	27.54	5.63	5.27	38.45	8.01	4.47	0.59	0.65	5.71	1.19	1.49	0.31	45.65	9.51
35年目	H 71	0.98954	0.98674	0.99831	0.99101	0.2003	102.8	27.26	5.55	5.27	38.08	7.63	4.43	0.58	0.65	5.66	1.13	1.47	0.30	45.21	9.06
36年目	H 72	0.98943	0.98657	0.99830	0.99092	0.1926	102.8	26.97	5.48	5.26	37.71	7.26	4.38	0.58	0.65	5.60	1.08	1.46	0.28	44.77	8.62
37年目	H 73	0.98932	0.98638	0.99830	0.99084	0.1852	102.8	26.69	5.41	5.25	37.34	6.92	4.34	0.57	0.65	5.55	1.03	1.45	0.27	44.34	8.21
38年目	H 74	0.98921	0.98620	0.99830	0.99076	0.1780	102.8	26.40	5.33	5.24	36.98	6.58	4.29	0.56	0.64	5.49	0.98	1.43	0.26	43.90	7.81
39年目	H 75	0.98909	0.98600	0.99829	0.99067	0.1712	102.8	26.12	5.26	5.23	36.61	6.27	4.24	0.55	0.64	5.44	0.93	1.42	0.24	43.47	7.44
40年目	H 76	0.98897	0.98580	0.99829	0.99058	0.1646	102.8	25.83	5.19	5.22	36.24	5.97	4.20	0.54	0.64	5.38	0.89	1.41	0.23	43.03	7.08
41年目	H 77	0.98885	0.98560	0.99829	0.99049	0.1583	102.8	25.55	5.11	5.21	35.87	5.68	4.15	0.54	0.64	5.33	0.84	1.39	0.22	42.60	6.74
42年目	H 78	0.98872	0.98539	0.99829	0.99040	0.1522	102.8	25.26	5.04	5.20	35.51	5.40	4.10	0.53	0.64	5.27	0.80	1.38	0.21	42.16	6.42
43年目	H 79	0.98859	0.98517	0.99828	0.99031	0.1463	102.8	24.98	4.96	5.19	35.14	5.14	4.06	0.52	0.64	5.22	0.76	1.37	0.20	41.72	6.10
44年目	H 80	0.98846	0.98495	0.99828	0.99021	0.1407	102.8	24.69	4.89	5.19	34.77	4.89	4.01	0.51	0.64	5.16	0.73	1.35	0.19	41.29	5.81
45年目	H 81	0.98832	0.98472	0.99828	0.99012	0.1353	102.8	24.41	4.82	5.18	34.40	4.65	3.97	0.51	0.64	5.11	0.69	1.34	0.18	40.85	5.53
46年目	H 82	0.98819	0.98448	0.99827	0.99002	0.1301	102.8	24.12	4.74	5.17	34.03	4.43	3.92	0.50	0.64	5.05	0.66	1.33	0.17	40.42	5.26
47年目	H 83	0.98805	0.98424	0.99827	0.98992	0.1251	102.8	23.84	4.67	5.16	33.67	4.21	3.87	0.49	0.63	5.00	0.63	1.31	0.		

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道42号 すさみ串本道路

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 36	0.99868	0.98464	1.00532	0.99727	0.7903	102.8	35.81	8.47	5.35	49.63	39.22	5.82	0.89	0.66	7.36	5.82	1.89	1.49	58.88	46.53
1年目	H 37	0.99868	0.98440	1.00529	0.99726	0.7599	102.8	35.76	8.34	5.38	49.48	37.60	5.81	0.88	0.66	7.35	5.58	1.88	1.43	58.71	44.61
2年目	H 38	0.99868	0.98416	1.00526	0.99725	0.7307	102.8	35.71	8.21	5.41	49.33	36.05	5.80	0.86	0.67	7.33	5.36	1.88	1.37	58.54	42.77
3年目	H 39	0.99868	0.98390	1.00523	0.99725	0.7026	102.8	35.66	8.08	5.44	49.18	34.56	5.79	0.85	0.67	7.31	5.14	1.87	1.32	58.37	41.01
4年目	H 40	0.99868	0.98364	1.00521	0.99724	0.6756	102.8	35.62	7.95	5.47	49.03	33.13	5.79	0.83	0.67	7.29	4.93	1.87	1.26	58.20	39.32
5年目	H 41	0.99868	0.98337	1.00518	0.99723	0.6496	102.8	35.57	7.82	5.50	48.88	31.76	5.78	0.82	0.68	7.28	4.73	1.86	1.21	58.02	37.69
6年目	H 42	0.99198	0.99042	0.99839	0.99287	0.6246	102.8	35.52	7.69	5.52	48.74	30.44	5.77	0.81	0.68	7.26	4.53	1.86	1.16	57.85	36.13
7年目	H 43	0.99191	0.99033	0.99838	0.99281	0.6006	102.8	35.24	7.62	5.52	48.37	29.05	5.72	0.80	0.68	7.20	4.33	1.84	1.11	57.42	34.48
8年目	H 44	0.99185	0.99024	0.99838	0.99276	0.5775	102.8	34.95	7.54	5.51	48.00	27.72	5.68	0.79	0.68	7.15	4.13	1.83	1.06	56.98	32.91
9年目	H 45	0.99178	0.99014	0.99838	0.99271	0.5553	102.8	34.67	7.47	5.50	47.63	26.45	5.63	0.78	0.68	7.09	3.94	1.82	1.01	56.54	31.40
10年目	H 46	0.99171	0.99004	0.99837	0.99266	0.5339	102.8	34.38	7.39	5.49	47.27	25.24	5.59	0.78	0.68	7.04	3.76	1.80	0.96	56.11	29.96
11年目	H 47	0.99164	0.98994	0.99837	0.99260	0.5134	102.8	34.10	7.32	5.48	46.90	24.08	5.54	0.77	0.67	6.98	3.58	1.79	0.92	55.67	28.58
12年目	H 48	0.99157	0.98984	0.99837	0.99255	0.4936	102.8	33.81	7.25	5.47	46.53	22.97	5.49	0.76	0.67	6.93	3.42	1.78	0.88	55.24	27.26
13年目	H 49	0.99150	0.98974	0.99837	0.99249	0.4746	102.8	33.53	7.17	5.46	46.16	21.91	5.45	0.75	0.67	6.87	3.26	1.76	0.84	54.80	26.01
14年目	H 50	0.99143	0.98963	0.99836	0.99243	0.4564	102.8	33.24	7.10	5.45	45.80	20.90	5.40	0.75	0.67	6.82	3.11	1.75	0.80	54.36	24.81
15年目	H 51	0.99135	0.98952	0.99836	0.99238	0.4388	102.8	32.96	7.03	5.44	45.43	19.93	5.35	0.74	0.67	6.76	2.97	1.74	0.76	53.93	23.66
16年目	H 52	0.99128	0.98941	0.99836	0.99232	0.4220	102.8	32.67	6.95	5.43	45.06	19.02	5.31	0.73	0.67	6.71	2.83	1.73	0.73	53.49	22.57
17年目	H 53	0.99120	0.98930	0.99836	0.99226	0.4057	102.8	32.39	6.88	5.43	44.69	18.13	5.26	0.72	0.67	6.65	2.70	1.71	0.69	53.06	21.53
18年目	H 54	0.99112	0.98918	0.99835	0.99220	0.3901	102.8	32.10	6.81	5.42	44.33	17.29	5.22	0.71	0.67	6.60	2.57	1.70	0.66	52.62	20.53
19年目	H 55	0.99104	0.98906	0.99835	0.99214	0.3751	102.8	31.82	6.73	5.41	43.96	16.49	5.17	0.71	0.67	6.54	2.45	1.69	0.63	52.19	19.57
20年目	H 56	0.99096	0.98894	0.99835	0.99207	0.3607	102.8	31.53	6.66	5.40	43.59	15.72	5.12	0.70	0.66	6.49	2.34	1.67	0.60	51.75	18.67
21年目	H 57	0.99088	0.98882	0.99835	0.99201	0.3468	102.8	31.25	6.58	5.39	43.22	14.99	5.08	0.69	0.66	6.43	2.23	1.66	0.58	51.31	17.80
22年目	H 58	0.99080	0.98869	0.99834	0.99195	0.3335	102.8	30.96	6.51	5.38	42.86	14.29	5.03	0.68	0.66	6.38	2.13	1.65	0.55	50.88	16.97
23年目	H 59	0.99071	0.98856	0.99834	0.99188	0.3207	102.8	30.68	6.44	5.37	42.49	13.63	4.98	0.68	0.66	6.32	2.03	1.63	0.52	50.44	16.18
24年目	H 60	0.99062	0.98843	0.99834	0.99182	0.3083	102.8	30.39	6.36	5.36	42.12	12.99	4.94	0.67	0.66	6.27	1.93	1.62	0.50	50.01	15.42
25年目	H 61	0.99053	0.98830	0.99833	0.99175	0.2965	102.8	30.11	6.29	5.35	41.75	12.38	4.89	0.66	0.66	6.21	1.84	1.61	0.48	49.57	14.70
26年目	H 62	0.99044	0.98816	0.99833	0.99168	0.2851	102.8	29.82	6.22	5.35	41.39	11.80	4.84	0.65	0.66	6.16	1.75	1.59	0.45	49.13	14.01
27年目	H 63	0.99035	0.98802	0.99833	0.99161	0.2741	102.8	29.54	6.14	5.34	41.02	11.24	4.80	0.64	0.66	6.10	1.67	1.58	0.43	48.70	13.35
28年目	H 64	0.99026	0.98787	0.99833	0.99154	0.2636	102.8	29.25	6.07	5.33	40.65	10.72	4.75	0.64	0.66	6.05	1.59	1.57	0.41	48.26	12.72
29年目	H 65	0.99016	0.98772	0.99832	0.99147	0.2534	102.8	28.97	6.00	5.32	40.28	10.21	4.71	0.63	0.65	5.99	1.52	1.55	0.39	47.83	12.12
30年目	H 66	0.99006	0.98757	0.99832	0.99139	0.2437	102.8	28.68	5.92	5.31	39.92	9.73	4.66	0.62	0.65	5.93	1.45	1.54	0.38	47.39	11.55
31年目	H 67	0.98996	0.98741	0.99832	0.99132	0.2343	102.8	28.40	5.85	5.30	39.55	9.27	4.61	0.61	0.65	5.88	1.38	1.53	0.36	46.95	11.00
32年目	H 68	0.98986	0.98725	0.99831	0.99124	0.2253	102.8	28.11	5.77	5.29	39.18	8.83	4.57	0.61	0.65	5.82	1.31	1.51	0.34	46.52	10.48
33年目	H 69	0.98976	0.98709	0.99831	0.99116	0.2166	102.8	27.83	5.70	5.28	38.81	8.41	4.52	0.60	0.65	5.77	1.25	1.50	0.32	46.08	9.98
34年目	H 70	0.98965	0.98692	0.99831	0.99109	0.2083	102.8	27.54	5.63	5.27	38.45	8.01	4.47	0.59	0.65	5.71	1.19	1.49	0.31	45.65	9.51
35年目	H 71	0.98954	0.98674	0.99831	0.99101	0.2003	102.8	27.26	5.55	5.27	38.08	7.63	4.43	0.58	0.65	5.66	1.13	1.47	0.30	45.21	9.06
36年目	H 72	0.98943	0.98657	0.99830	0.99092	0.1926	102.8	26.97	5.48	5.26	37.71	7.26	4.38	0.58	0.65	5.60	1.08	1.46	0.28	44.77	8.62
37年目	H 73	0.98932	0.98638	0.99830	0.99084	0.1852	102.8	26.69	5.41	5.25	37.34	6.92	4.34	0.57	0.65	5.55	1.03	1.45	0.27	44.34	8.21
38年目	H 74	0.98921	0.98620	0.99830	0.99076	0.1780	102.8	26.40	5.33	5.24	36.98	6.58	4.29	0.56	0.64	5.49	0.98	1.43	0.26	43.90	7.81
39年目	H 75	0.98909	0.98600	0.99829	0.99067	0.1712	102.8	26.12	5.26	5.23	36.61	6.27	4.24	0.55	0.64	5.44	0.93	1.42	0.24	43.47	7.44
40年目	H 76	0.98897	0.98580	0.99829	0.99058	0.1646	102.8	25.83	5.19	5.22	36.24	5.97	4.20	0.54	0.64	5.38	0.89	1.41	0.23	43.03	7.08
41年目	H 77	0.98885	0.98560	0.99829	0.99049	0.1583	102.8	25.55	5.11	5.21	35.87	5.68	4.15	0.54	0.64	5.33	0.84	1.39	0.22	42.60	6.74
42年目	H 78	0.98872	0.98539	0.99829	0.99040	0.1522	102.8	25.26	5.04	5.20	35.51	5.40	4.10	0.53	0.64	5.27	0.80	1.38	0.21	42.16	6.42
43年目	H 79	0.98859	0.98517	0.99828	0.99031	0.1463	102.8	24.98	4.96	5.19	35.14	5.14	4.06	0.52	0.64	5.22	0.76	1.37	0.20	41.72	6.10
44年目	H 80	0.98846	0.98495	0.99828	0.99021	0.1407	102.8	24.69	4.89	5.19	34.77	4.89	4.01	0.51	0.64	5.16	0.73	1.35	0.19	41.29	5.81
45年目	H 81	0.98832	0.98472	0.99828	0.99012	0.1353	102.8	24.41	4.82	5.18	34.40	4.65	3.97	0.51	0.64	5.11	0.69	1.34	0.18	40.85	5.53
46年目	H 82	0.98819	0.98448	0.99827	0.99002	0.1301	102.8	24.12	4.74	5.17	34.03	4.43	3.92	0.50	0.64	5.05	0.66	1.33	0.17	40.42	5.26
47年目	H 83	0.98805	0.98424	0.99827	0.98992	0.1251	102.8	23.84	4.67	5.16	33.67	4.21	3.87	0.49	0.63	5.00	0.63	1.31	0.16	39.98	5.00
48年目	H 84	0.98790	0.98398	0.99827	0.98981	0.1203	102.8	23.55	4.60	5.15	33.30	4.01	3.83	0.48	0.63	4.94	0.59	1.30	0.16	39.54	4.76
49年目	H 85	0.98775	0.98372	0.99826	0.98971	0.1157	102.8	23.27	4.52	5.14	32.93	3.81	3.78	0.47	0.63	4.89	0.57	1.29	0.15	39.11	4.52
合 計								1,507.56	317.53	267.16	2,092.25	786.97	244.91	33.34	32.88	311.12	117.05	80.45	30.14	2,483.83	934.16

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	すさみ串本道路	2	19.2 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	83,308	
	改良費		式	1	16,930	
		土工	式	1	6,819	切土(191万m3)、盛土(289万m3)
		軟弱地盤改良工	m3	131,000	2,123	中層改良(5.8万m3)、ジオテキスタイル(7.3万m3)
		法面工	式	1	2,508	切土法面、盛土法面、切土補強工
		擁壁工	式	1	915	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	式	1	1,253	
		排水工	式	1	1,747	
		中央分離帯工	m	19,200	1,565	
	橋梁費		m	3,871	35,529	
		100m以上	m	3,823	35,261	
		100m未満	m	48	268	
	トンネル費		m	5,489	23,939	
		NATM	m	5,489	23,939	
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費		箇所	2	1,937	
		IC	箇所	2	1,937	
		JCT	箇所			
	舗装費		m ²	241,018	4,333	
		車道舗装	m ²	241,018	4,333	
歩道舗装等		m ²	0	0		
付帯施設費		式	1	640		
	交通管理施設工	式	1	640	標識工、防護柵工、立入防止柵等	
②用地及補償費		式	1	2,553		
	用地費		m ²	655,868	1,403	
		山林	m ²	628,835	880	
		田畑	m ²	9,556	86	
		宅地	m ²	17,477	437	
補償費	式	1	1,150			
③間接経費		式	1	10,139	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					96,000	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	すさみ串本道路	2	19.2 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	73,113	
	改良費		式	1	11,651	
		土工	式	1	2,540	切土(191万m3)、盛土(289万m3)
		軟弱地盤改良工	m3	131,000	1,623	中層改良(5.8万m3)、ジオテキスタイル(7.3万m3)
		法面工	式	1	2,008	切土法面、盛土法面、切土補強工
		擁壁工	式	1	915	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	式	1	1,253	
		排水工	式	1	1,747	
		中央分離帯工	m	19,200	1,565	
	橋梁費		m	3,871	32,641	
		100m以上	m	3,823	32,373	
		100m未満	m	48	268	
	トンネル費		m	5,489	22,034	
		NATM	m	5,489	22,034	
		シールド	m	0	0	
	IC・JCT費		箇所	2	1,937	
		IC	箇所	2	1,937	
		JCT	箇所	0	0	
	舗装費		m ²	241,018	4,210	
		車道舗装	m ²	241,018	4,210	
		歩道舗装等	m ²	0	0	
付帯施設費		式	1	640		
	交通管理施設工	式	1	640	標識工、防護柵工、立入防止柵等	
②用地及補償費		式	1	2,254		
	用地費		m ²	466,786	1,316	
		山林	m ²	464,375	824	
		田畑	m ²	0	81	
		宅地	m ²	2,411	411	
補償費	式	1	938			
③間接経費		式	1	4,388	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					79,755	

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	すさみ串本道路	2	19.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	19.2	3,950	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	16,400	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			20,350	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。



No. 6
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成30年度第2回

近畿自動車道 紀勢線 一般国道42号

くしもとたいじ

串本太地道路

【再評価】

(計算結果等参考資料)

平成30年9月
近畿地方整備局

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道42号 串本太地道路
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比(B/C)=0.7(経済的純現在価値(B-C)=-199億円、経済的内部収益率(EIRR)=2.2%) 残事業：費用便益比(B/C)=0.7(経済的純現在価値(B-C)=-198億円、経済的内部収益率(EIRR)=2.2%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率		区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):78528万人・時間/年 渋滞損失削減時間:71万人・時間/年(145422万人・時間/年 145351万人・時間/年)
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるバス路線:串本町コミュニティバス
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	串本町~南紀白浜空港(所要時間:整備前53分 整備後42分)
	物流効率化の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する			

1. 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線	
	地域高規格道路の位置づけあり		
	当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
	当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する		
	現道等における交通不能区間を解消する		
	現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる		
個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
	主要な観光地へのアクセス向上が期待される	アクセス向上が期待される観光地名：串本、年間観光客入り込み数：約130万人/年	
	特別立法に基づく事業である		
	新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称：南和歌山医療センター、アクセス向上が見込まれる自治体名：串本町(60分 49分)	

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：一般国道42号、代替する区間（串本町蘭野川～すさみ町江住）
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	現道等における防災点検要対策箇所：28箇所 架替の必要のある老朽橋梁名、通行規制等の状況
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	現道・平行区間における事前通行規制区間又は特殊通行規制区間、解消する区間：異常気象時通行規制区間（有田地区～田並地区：1.6km）
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：2594.36t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道42号（主）すさみ古座線（県）田原古座線 排出削減量：18.61t/年、排出削減率：9割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：16.27t/年
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道42号（主）すさみ古座線（県）田原古座線 排出削減量：1.03t/年、排出削減率：9割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：0.77t/年
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のアジェンダとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道42号	串本太地道路	L=18.4km	高規格道路	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
8,900	2車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成30年度		
単純合計	834億円	192億円	1,026億円
うち残事業分	832億円	192億円	1,025億円
基準年における 現在価値 (C)	654億円	58億円	712億円
うち残事業分	652億円	58億円	710億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成30年度			
供用年	平成40年度			
単年便益 (初年便益)	31億円	5.6億円	1.6億円	38億円
基準年における 現在価値 (B)	417億円	74億円	21億円	512億円
うち残事業分	417億円	74億円	21億円	512億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	0.7
経済的純現在価値（事業全体）	-199億円
経済的内部収益率（事業全体）	2.2%
費用便益比（残事業）	0.7
経済的純現在価値（残事業）	-198億円
経済的内部収益率（残事業）	2.2%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	8,900台/日	±10%	0.6~0.8
事業費	832億円	±10%	0.7~0.8
事業期間	9年	±20%	0.7~0.8

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	8,900台/日	±10%	0.6~0.8
事業費	832億円	±10%	0.7~0.8
事業期間	9年	±20%	0.7~0.8

交通状況の変化

様式-3①

事業名：串本太地道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (18.4km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	8,900	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	14	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	22.09	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道42号 (19.6km)	交通量	[台/日]	9,300	1,300
		走行時間	[分]	32	25
		走行時間費用	[億円/年]	52.25	6.19
	(主)すさみ古座線 (6.3km)	交通量	[台/日]	200	200
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	0.69	0.35
	(県)田原古座線 (7.4km)	交通量	[台/日]	300	0
		走行時間	[分]	12	11
		走行時間費用	[億円/年]	0.63	0.01
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (26,558.9km)	走行時間費用	[億円/年]	90,729.10	90,722.96	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,610.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	90,782.67	90,751.61	31.06

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：串本太地道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (18.4km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	8,900	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	14	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	22.09	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道42号 (19.6km)	交通量	[台/日]	9,300	1,300
		走行時間	[分]	32	25
		走行時間費用	[億円/年]	52.25	6.19
	(主)すさみ古座線 (6.3km)	交通量	[台/日]	200	200
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	0.69	0.35
	(県)田原古座線 (7.4km)	交通量	[台/日]	300	0
		走行時間	[分]	12	11
		走行時間費用	[億円/年]	0.63	0.01
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (26,558.9km)	走行時間費用	[億円/年]	90,729.10	90,722.96	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,610.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	90,782.67	90,751.61	31.06

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：串本太地道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成30年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22全国道路・街路 交通情勢調査)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)	<input checked="" type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	(1) 日
			過去10年の実績値より算出	
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名：一般国道42号 串本太地道路					維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)		
					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
					0.23	18.4	4.15
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-10年目	H 30	1.0000	102.8	1.85	1.85		
-9年目	H 31	0.9615	102.8	6.48	6.23		
-8年目	H 32	0.9246	102.8	11.30	10.44		
-7年目	H 33	0.8890	102.8	30.56	27.16		
-6年目	H 34	0.8548	102.8	49.92	42.68		
-5年目	H 35	0.8219	102.8	157.33	129.31		
-4年目	H 36	0.7903	102.8	179.83	142.12		
-3年目	H 37	0.7599	102.8	209.00	158.82		
-2年目	H 38	0.7307	102.8	151.48	110.69		
-1年目	H 39	0.7026	102.8	36.57	25.70		
供用開始年次	H 40	0.6756	102.8			3.84	2.60
1年目	H 41	0.6496	102.8			3.84	2.50
2年目	H 42	0.6246	102.8			3.84	2.40
3年目	H 43	0.6006	102.8			3.84	2.31
4年目	H 44	0.5775	102.8			3.84	2.22
5年目	H 45	0.5553	102.8			3.84	2.13
6年目	H 46	0.5339	102.8			3.84	2.05
7年目	H 47	0.5134	102.8			3.84	1.97
8年目	H 48	0.4936	102.8			3.84	1.90
9年目	H 49	0.4746	102.8			3.84	1.82
10年目	H 50	0.4564	102.8			3.84	1.75
11年目	H 51	0.4388	102.8			3.84	1.69
12年目	H 52	0.4220	102.8			3.84	1.62
13年目	H 53	0.4057	102.8			3.84	1.56
14年目	H 54	0.3901	102.8			3.84	1.50
15年目	H 55	0.3751	102.8			3.84	1.44
16年目	H 56	0.3607	102.8			3.84	1.39
17年目	H 57	0.3468	102.8			3.84	1.33
18年目	H 58	0.3335	102.8			3.84	1.28
19年目	H 59	0.3207	102.8			3.84	1.23
20年目	H 60	0.3083	102.8			3.84	1.18
21年目	H 61	0.2965	102.8			3.84	1.14
22年目	H 62	0.2851	102.8			3.84	1.10
23年目	H 63	0.2741	102.8			3.84	1.05
24年目	H 64	0.2636	102.8			3.84	1.01
25年目	H 65	0.2534	102.8			3.84	0.97
26年目	H 66	0.2437	102.8			3.84	0.94
27年目	H 67	0.2343	102.8			3.84	0.90
28年目	H 68	0.2253	102.8			3.84	0.87
29年目	H 69	0.2166	102.8			3.84	0.83
30年目	H 70	0.2083	102.8			3.84	0.80
31年目	H 71	0.2003	102.8			3.84	0.77
32年目	H 72	0.1926	102.8			3.84	0.74
33年目	H 73	0.1852	102.8			3.84	0.71
34年目	H 74	0.1780	102.8			3.84	0.68
35年目	H 75	0.1712	102.8			3.84	0.66
36年目	H 76	0.1646	102.8			3.84	0.63
37年目	H 77	0.1583	102.8			3.84	0.61
38年目	H 78	0.1522	102.8			3.84	0.58
39年目	H 79	0.1463	102.8			3.84	0.56
40年目	H 80	0.1407	102.8			3.84	0.54
41年目	H 81	0.1353	102.8			3.84	0.52
42年目	H 82	0.1301	102.8			3.84	0.50
43年目	H 83	0.1251	102.8			3.84	0.48
44年目	H 84	0.1203	102.8			3.84	0.46
45年目	H 85	0.1157	102.8			3.84	0.44
46年目	H 86	0.1112	102.8			3.84	0.43
47年目	H 87	0.1069	102.8			3.84	0.41
48年目	H 88	0.1028	102.8			3.84	0.40
49年目	H 89	0.0989	102.8	-13.49	-1.33	3.84	0.38
合計				820.84	653.67	192.13	57.98
単純事業費計					834.33	192.13	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道42号 串本太地道路

				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.23	18.4	4.15	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-9年目	H 31	0.9615	102.8	6.48	6.23		
-8年目	H 32	0.9246	102.8	11.30	10.44		
-7年目	H 33	0.8890	102.8	30.56	27.16		
-6年目	H 34	0.8548	102.8	49.92	42.68		
-5年目	H 35	0.8219	102.8	157.33	129.31		
-4年目	H 36	0.7903	102.8	179.83	142.12		
-3年目	H 37	0.7599	102.8	209.00	158.82		
-2年目	H 38	0.7307	102.8	151.48	110.69		
-1年目	H 39	0.7026	102.8	36.57	25.70		
供用開始年次	H 40	0.6756	102.8			3.84	2.60
1年目	H 41	0.6496	102.8			3.84	2.50
2年目	H 42	0.6246	102.8			3.84	2.40
3年目	H 43	0.6006	102.8			3.84	2.31
4年目	H 44	0.5775	102.8			3.84	2.22
5年目	H 45	0.5553	102.8			3.84	2.13
6年目	H 46	0.5339	102.8			3.84	2.05
7年目	H 47	0.5134	102.8			3.84	1.97
8年目	H 48	0.4936	102.8			3.84	1.90
9年目	H 49	0.4746	102.8			3.84	1.82
10年目	H 50	0.4564	102.8			3.84	1.75
11年目	H 51	0.4388	102.8			3.84	1.69
12年目	H 52	0.4220	102.8			3.84	1.62
13年目	H 53	0.4057	102.8			3.84	1.56
14年目	H 54	0.3901	102.8			3.84	1.50
15年目	H 55	0.3751	102.8			3.84	1.44
16年目	H 56	0.3607	102.8			3.84	1.39
17年目	H 57	0.3468	102.8			3.84	1.33
18年目	H 58	0.3335	102.8			3.84	1.28
19年目	H 59	0.3207	102.8			3.84	1.23
20年目	H 60	0.3083	102.8			3.84	1.18
21年目	H 61	0.2965	102.8			3.84	1.14
22年目	H 62	0.2851	102.8			3.84	1.10
23年目	H 63	0.2741	102.8			3.84	1.05
24年目	H 64	0.2636	102.8			3.84	1.01
25年目	H 65	0.2534	102.8			3.84	0.97
26年目	H 66	0.2437	102.8			3.84	0.94
27年目	H 67	0.2343	102.8			3.84	0.90
28年目	H 68	0.2253	102.8			3.84	0.87
29年目	H 69	0.2166	102.8			3.84	0.83
30年目	H 70	0.2083	102.8			3.84	0.80
31年目	H 71	0.2003	102.8			3.84	0.77
32年目	H 72	0.1926	102.8			3.84	0.74
33年目	H 73	0.1852	102.8			3.84	0.71
34年目	H 74	0.1780	102.8			3.84	0.68
35年目	H 75	0.1712	102.8			3.84	0.66
36年目	H 76	0.1646	102.8			3.84	0.63
37年目	H 77	0.1583	102.8			3.84	0.61
38年目	H 78	0.1522	102.8			3.84	0.58
39年目	H 79	0.1463	102.8			3.84	0.56
40年目	H 80	0.1407	102.8			3.84	0.54
41年目	H 81	0.1353	102.8			3.84	0.52
42年目	H 82	0.1301	102.8			3.84	0.50
43年目	H 83	0.1251	102.8			3.84	0.48
44年目	H 84	0.1203	102.8			3.84	0.46
45年目	H 85	0.1157	102.8			3.84	0.44
46年目	H 86	0.1112	102.8			3.84	0.43
47年目	H 87	0.1069	102.8			3.84	0.41
48年目	H 88	0.1028	102.8			3.84	0.40
49年目	H 89	0.0989	102.8	-13.49	-1.33	3.84	0.38
合計				818.99	651.82	192.13	57.98
単純事業費計				832.48		192.13	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道42号 串本太地道路

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 40	0.99868	0.98364	1.00521	0.99724	0.6756	102.8	22.44	4.92	3.88	31.24	21.11	4.44	0.65	0.47	5.57	3.76	1.59	1.07	38.40	25.94
1年目	H 41	0.99868	0.98337	1.00518	0.99723	0.6496	102.8	22.41	4.84	3.90	31.15	20.23	4.44	0.64	0.47	5.55	3.61	1.58	1.03	38.29	24.87
2年目	H 42	0.99198	0.99042	0.99839	0.99287	0.6246	102.8	22.38	4.76	3.92	31.06	19.40	4.43	0.63	0.48	5.54	3.46	1.58	0.99	38.18	23.85
3年目	H 43	0.99191	0.99033	0.99838	0.99281	0.6006	102.8	22.20	4.72	3.91	30.83	18.52	4.40	0.62	0.48	5.50	3.30	1.57	0.94	37.89	22.76
4年目	H 44	0.99185	0.99024	0.99838	0.99276	0.5775	102.8	22.02	4.67	3.91	30.60	17.67	4.36	0.62	0.48	5.45	3.15	1.56	0.90	37.61	21.72
5年目	H 45	0.99178	0.99014	0.99838	0.99271	0.5553	102.8	21.84	4.63	3.90	30.37	16.86	4.33	0.61	0.47	5.41	3.01	1.55	0.86	37.32	20.73
6年目	H 46	0.99171	0.99004	0.99837	0.99266	0.5339	102.8	21.66	4.58	3.89	30.13	16.09	4.29	0.61	0.47	5.37	2.87	1.53	0.82	37.04	19.77
7年目	H 47	0.99164	0.98994	0.99837	0.99260	0.5134	102.8	21.48	4.54	3.89	29.90	15.35	4.25	0.60	0.47	5.33	2.73	1.52	0.78	36.75	18.87
8年目	H 48	0.99157	0.98984	0.99837	0.99255	0.4936	102.8	21.30	4.49	3.88	29.67	14.65	4.22	0.59	0.47	5.28	2.61	1.51	0.75	36.47	18.00
9年目	H 49	0.99150	0.98974	0.99837	0.99249	0.4746	102.8	21.12	4.44	3.87	29.44	13.97	4.18	0.59	0.47	5.24	2.49	1.50	0.71	36.18	17.17
10年目	H 50	0.99143	0.98963	0.99836	0.99243	0.4564	102.8	20.94	4.40	3.87	29.21	13.33	4.15	0.58	0.47	5.20	2.37	1.49	0.68	35.90	16.38
11年目	H 51	0.99135	0.98952	0.99836	0.99238	0.4388	102.8	20.76	4.35	3.86	28.98	12.71	4.11	0.58	0.47	5.16	2.26	1.48	0.65	35.61	15.63
12年目	H 52	0.99128	0.98941	0.99836	0.99232	0.4220	102.8	20.58	4.31	3.86	28.75	12.13	4.08	0.57	0.47	5.12	2.16	1.47	0.62	35.33	14.91
13年目	H 53	0.99120	0.98930	0.99836	0.99226	0.4057	102.8	20.40	4.26	3.85	28.51	11.57	4.04	0.56	0.47	5.07	2.06	1.46	0.59	35.04	14.22
14年目	H 54	0.99112	0.98918	0.99835	0.99220	0.3901	102.8	20.22	4.22	3.84	28.28	11.03	4.01	0.56	0.47	5.03	1.96	1.44	0.56	34.76	13.56
15年目	H 55	0.99104	0.98906	0.99835	0.99214	0.3751	102.8	20.04	4.17	3.84	28.05	10.52	3.97	0.55	0.47	4.99	1.87	1.43	0.54	34.47	12.93
16年目	H 56	0.99096	0.98894	0.99835	0.99207	0.3607	102.8	19.86	4.13	3.83	27.82	10.03	3.93	0.55	0.47	4.95	1.78	1.42	0.51	34.19	12.33
17年目	H 57	0.99088	0.98882	0.99835	0.99201	0.3468	102.8	19.68	4.08	3.82	27.59	9.57	3.90	0.54	0.47	4.90	1.70	1.41	0.49	33.90	11.76
18年目	H 58	0.99080	0.98869	0.99834	0.99195	0.3335	102.8	19.50	4.03	3.82	27.36	9.12	3.86	0.53	0.46	4.86	1.62	1.40	0.47	33.62	11.21
19年目	H 59	0.99071	0.98856	0.99834	0.99188	0.3207	102.8	19.33	3.99	3.81	27.12	8.70	3.83	0.53	0.46	4.82	1.55	1.39	0.45	33.33	10.69
20年目	H 60	0.99062	0.98843	0.99834	0.99182	0.3083	102.8	19.15	3.94	3.81	26.89	8.29	3.79	0.52	0.46	4.78	1.47	1.38	0.42	33.05	10.19
21年目	H 61	0.99053	0.98830	0.99833	0.99175	0.2965	102.8	18.97	3.90	3.80	26.66	7.91	3.76	0.52	0.46	4.73	1.40	1.37	0.40	32.76	9.71
22年目	H 62	0.99044	0.98816	0.99833	0.99168	0.2851	102.8	18.79	3.85	3.79	26.43	7.54	3.72	0.51	0.46	4.69	1.34	1.35	0.39	32.48	9.26
23年目	H 63	0.99035	0.98802	0.99833	0.99161	0.2741	102.8	18.61	3.81	3.79	26.20	7.18	3.69	0.50	0.46	4.65	1.27	1.34	0.37	32.19	8.82
24年目	H 64	0.99026	0.98787	0.99833	0.99154	0.2636	102.8	18.43	3.76	3.78	25.97	6.85	3.65	0.50	0.46	4.61	1.21	1.33	0.35	31.91	8.41
25年目	H 65	0.99016	0.98772	0.99832	0.99147	0.2534	102.8	18.25	3.71	3.77	25.74	6.52	3.61	0.49	0.46	4.56	1.16	1.32	0.33	31.62	8.01
26年目	H 66	0.99006	0.98757	0.99832	0.99139	0.2437	102.8	18.07	3.67	3.77	25.50	6.22	3.58	0.48	0.46	4.52	1.10	1.31	0.32	31.34	7.64
27年目	H 67	0.98996	0.98741	0.99832	0.99132	0.2343	102.8	17.89	3.62	3.76	25.27	5.92	3.54	0.48	0.46	4.48	1.05	1.30	0.30	31.05	7.28
28年目	H 68	0.98986	0.98725	0.99831	0.99124	0.2253	102.8	17.71	3.58	3.75	25.04	5.64	3.51	0.47	0.46	4.44	1.00	1.29	0.29	30.77	6.93
29年目	H 69	0.98976	0.98709	0.99831	0.99116	0.2166	102.8	17.53	3.53	3.75	24.81	5.37	3.47	0.47	0.46	4.40	0.95	1.28	0.28	30.48	6.60
30年目	H 70	0.98965	0.98692	0.99831	0.99109	0.2083	102.8	17.35	3.49	3.74	24.58	5.12	3.44	0.46	0.46	4.35	0.91	1.26	0.26	30.20	6.29
31年目	H 71	0.98954	0.98674	0.99831	0.99101	0.2003	102.8	17.17	3.44	3.74	24.35	4.88	3.40	0.45	0.45	4.31	0.86	1.25	0.25	29.91	5.99
32年目	H 72	0.98943	0.98657	0.99830	0.99092	0.1926	102.8	16.99	3.40	3.73	24.12	4.64	3.37	0.45	0.45	4.27	0.82	1.24	0.24	29.63	5.71
33年目	H 73	0.98932	0.98638	0.99830	0.99084	0.1852	102.8	16.81	3.35	3.72	23.88	4.42	3.33	0.44	0.45	4.23	0.78	1.23	0.23	29.34	5.43
34年目	H 74	0.98921	0.98620	0.99830	0.99076	0.1780	102.8	16.63	3.30	3.72	23.65	4.21	3.29	0.44	0.45	4.18	0.74	1.22	0.22	29.06	5.17
35年目	H 75	0.98909	0.98600	0.99829	0.99067	0.1712	102.8	16.45	3.26	3.71	23.42	4.01	3.26	0.43	0.45	4.14	0.71	1.21	0.21	28.77	4.93
36年目	H 76	0.98897	0.98580	0.99829	0.99058	0.1646	102.8	16.27	3.21	3.70	23.19	3.82	3.22	0.42	0.45	4.10	0.67	1.20	0.20	28.49	4.69
37年目	H 77	0.98885	0.98560	0.99829	0.99049	0.1583	102.8	16.09	3.17	3.70	22.96	3.63	3.19	0.42	0.45	4.06	0.64	1.19	0.19	28.20	4.46
38年目	H 78	0.98872	0.98539	0.99829	0.99040	0.1522	102.8	15.91	3.12	3.69	22.73	3.46	3.15	0.41	0.45	4.01	0.61	1.17	0.18	27.92	4.25
39年目	H 79	0.98859	0.98517	0.99828	0.99031	0.1463	102.8	15.73	3.08	3.68	22.50	3.29	3.12	0.41	0.45	3.97	0.58	1.16	0.17	27.63	4.04
40年目	H 80	0.98846	0.98495	0.99828	0.99021	0.1407	102.8	15.56	3.03	3.68	22.26	3.13	3.08	0.40	0.45	3.93	0.55	1.15	0.16	27.34	3.85
41年目	H 81	0.98832	0.98472	0.99828	0.99012	0.1353	102.8	15.38	2.98	3.67	22.03	2.98	3.05	0.39	0.45	3.89	0.53	1.14	0.15	27.06	3.66
42年目	H 82	0.98819	0.98448	0.99827	0.99002	0.1301	102.8	15.20	2.94	3.67	21.80	2.84	3.01	0.39	0.45	3.84	0.50	1.13	0.15	26.77	3.48
43年目	H 83	0.98805	0.98424	0.99827	0.98992	0.1251	102.8	15.02	2.89	3.66	21.57	2.70	2.97	0.38	0.45	3.80	0.48	1.12	0.14	26.49	3.31
44年目	H 84	0.98790	0.98398	0.99827	0.98981	0.1203	102.8	14.84	2.85	3.65	21.34	2.57	2.94	0.38	0.44	3.76	0.45	1.11	0.13	26.20	3.15
45年目	H 85	0.98775	0.98372	0.99826	0.98971	0.1157	102.8	14.66	2.80	3.65	21.11	2.44	2.90	0.37	0.44	3.72	0.43	1.10	0.13	25.92	3.00
46年目	H 86	0.98760	0.98345	0.99826	0.98960	0.1112	102.8	14.48	2.76	3.64	20.88	2.32	2.87	0.36	0.44	3.68	0.41	1.08	0.12	25.63	2.85
47年目	H 87	0.98744	0.98318	0.99826	0.98949	0.1069	102.8	14.30	2.71	3.63	20.64	2.21	2.83	0.36	0.44	3.63	0.39	1.07	0.11	25.35	2.71
48年目	H 88	0.98729	0.98289	0.99826	0.98938	0.1028	102.8	14.12	2.67	3.63	20.41	2.10	2.80	0.35	0.44	3.59	0.37	1.06	0.11	25.06	2.58
49年目	H 89	0.98712	0.98259	0.99825	0.98927	0.0989	102.8	13.94	2.62	3.62	20.18	2.00	2.76	0.35	0.44	3.55	0.35	1.05	0.10	24.78	2.45
合計								916.44	186.97	188.76	1,292.17	416.77	181.52	24.71	22.97	229.20	74.07	66.30	21.31	1,587.66	512.15

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道42号 串本太地道路

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 40	0.99868	0.98364	1.00521	0.99724	0.6756	102.8	22.44	4.92	3.88	31.24	21.11	4.44	0.65	0.47	5.57	3.76	1.59	1.07	38.40	25.94
1年目	H 41	0.99868	0.98337	1.00518	0.99723	0.6496	102.8	22.41	4.84	3.90	31.15	20.23	4.44	0.64	0.47	5.55	3.61	1.58	1.03	38.29	24.87
2年目	H 42	0.99198	0.99042	0.99839	0.99287	0.6246	102.8	22.38	4.76	3.92	31.06	19.40	4.43	0.63	0.48	5.54	3.46	1.58	0.99	38.18	23.85
3年目	H 43	0.99191	0.99033	0.99838	0.99281	0.6006	102.8	22.20	4.72	3.91	30.83	18.52	4.40	0.62	0.48	5.50	3.30	1.57	0.94	37.89	22.76
4年目	H 44	0.99185	0.99024	0.99838	0.99276	0.5775	102.8	22.02	4.67	3.91	30.60	17.67	4.36	0.62	0.48	5.45	3.15	1.56	0.90	37.61	21.72
5年目	H 45	0.99178	0.99014	0.99838	0.99271	0.5553	102.8	21.84	4.63	3.90	30.37	16.86	4.33	0.61	0.47	5.41	3.01	1.55	0.86	37.32	20.73
6年目	H 46	0.99171	0.99004	0.99837	0.99266	0.5339	102.8	21.66	4.58	3.89	30.13	16.09	4.29	0.61	0.47	5.37	2.87	1.53	0.82	37.04	19.77
7年目	H 47	0.99164	0.98994	0.99837	0.99260	0.5134	102.8	21.48	4.54	3.89	29.90	15.35	4.25	0.60	0.47	5.33	2.73	1.52	0.78	36.75	18.87
8年目	H 48	0.99157	0.98984	0.99837	0.99255	0.4936	102.8	21.30	4.49	3.88	29.67	14.65	4.22	0.59	0.47	5.28	2.61	1.51	0.75	36.47	18.00
9年目	H 49	0.99150	0.98974	0.99837	0.99249	0.4746	102.8	21.12	4.44	3.87	29.44	13.97	4.18	0.59	0.47	5.24	2.49	1.50	0.71	36.18	17.17
10年目	H 50	0.99143	0.98963	0.99836	0.99243	0.4564	102.8	20.94	4.40	3.87	29.21	13.33	4.15	0.58	0.47	5.20	2.37	1.49	0.68	35.90	16.38
11年目	H 51	0.99135	0.98952	0.99836	0.99238	0.4388	102.8	20.76	4.35	3.86	28.98	12.71	4.11	0.58	0.47	5.16	2.26	1.48	0.65	35.61	15.63
12年目	H 52	0.99128	0.98941	0.99836	0.99232	0.4220	102.8	20.58	4.31	3.86	28.75	12.13	4.08	0.57	0.47	5.12	2.16	1.47	0.62	35.33	14.91
13年目	H 53	0.99120	0.98930	0.99836	0.99226	0.4057	102.8	20.40	4.26	3.85	28.51	11.57	4.04	0.56	0.47	5.07	2.06	1.46	0.59	35.04	14.22
14年目	H 54	0.99112	0.98918	0.99835	0.99220	0.3901	102.8	20.22	4.22	3.84	28.28	11.03	4.01	0.56	0.47	5.03	1.96	1.44	0.56	34.76	13.56
15年目	H 55	0.99104	0.98906	0.99835	0.99214	0.3751	102.8	20.04	4.17	3.84	28.05	10.52	3.97	0.55	0.47	4.99	1.87	1.43	0.54	34.47	12.93
16年目	H 56	0.99096	0.98894	0.99835	0.99207	0.3607	102.8	19.86	4.13	3.83	27.82	10.03	3.93	0.55	0.47	4.95	1.78	1.42	0.51	34.19	12.33
17年目	H 57	0.99088	0.98882	0.99835	0.99201	0.3468	102.8	19.68	4.08	3.82	27.59	9.57	3.90	0.54	0.47	4.90	1.70	1.41	0.49	33.90	11.76
18年目	H 58	0.99080	0.98869	0.99834	0.99195	0.3335	102.8	19.50	4.03	3.82	27.36	9.12	3.86	0.53	0.46	4.86	1.62	1.40	0.47	33.62	11.21
19年目	H 59	0.99071	0.98856	0.99834	0.99188	0.3207	102.8	19.33	3.99	3.81	27.12	8.70	3.83	0.53	0.46	4.82	1.55	1.39	0.45	33.33	10.69
20年目	H 60	0.99062	0.98843	0.99834	0.99182	0.3083	102.8	19.15	3.94	3.81	26.89	8.29	3.79	0.52	0.46	4.78	1.47	1.38	0.42	33.05	10.19
21年目	H 61	0.99053	0.98830	0.99833	0.99175	0.2965	102.8	18.97	3.90	3.80	26.66	7.91	3.76	0.52	0.46	4.73	1.40	1.37	0.40	32.76	9.71
22年目	H 62	0.99044	0.98816	0.99833	0.99168	0.2851	102.8	18.79	3.85	3.79	26.43	7.54	3.72	0.51	0.46	4.69	1.34	1.35	0.39	32.48	9.26
23年目	H 63	0.99035	0.98802	0.99833	0.99161	0.2741	102.8	18.61	3.81	3.79	26.20	7.18	3.69	0.50	0.46	4.65	1.27	1.34	0.37	32.19	8.82
24年目	H 64	0.99026	0.98787	0.99833	0.99154	0.2636	102.8	18.43	3.76	3.78	25.97	6.85	3.65	0.50	0.46	4.61	1.21	1.33	0.35	31.91	8.41
25年目	H 65	0.99016	0.98772	0.99832	0.99147	0.2534	102.8	18.25	3.71	3.77	25.74	6.52	3.61	0.49	0.46	4.56	1.16	1.32	0.33	31.62	8.01
26年目	H 66	0.99006	0.98757	0.99832	0.99139	0.2437	102.8	18.07	3.67	3.77	25.50	6.22	3.58	0.48	0.46	4.52	1.10	1.31	0.32	31.34	7.64
27年目	H 67	0.98996	0.98741	0.99832	0.99132	0.2343	102.8	17.89	3.62	3.76	25.27	5.92	3.54	0.48	0.46	4.48	1.05	1.30	0.30	31.05	7.28
28年目	H 68	0.98986	0.98725	0.99831	0.99124	0.2253	102.8	17.71	3.58	3.75	25.04	5.64	3.51	0.47	0.46	4.44	1.00	1.29	0.29	30.77	6.93
29年目	H 69	0.98976	0.98709	0.99831	0.99116	0.2166	102.8	17.53	3.53	3.75	24.81	5.37	3.47	0.47	0.46	4.40	0.95	1.28	0.28	30.48	6.60
30年目	H 70	0.98965	0.98692	0.99831	0.99109	0.2083	102.8	17.35	3.49	3.74	24.58	5.12	3.44	0.46	0.46	4.35	0.91	1.26	0.26	30.20	6.29
31年目	H 71	0.98954	0.98674	0.99831	0.99101	0.2003	102.8	17.17	3.44	3.74	24.35	4.88	3.40	0.45	0.45	4.31	0.86	1.25	0.25	29.91	5.99
32年目	H 72	0.98943	0.98657	0.99830	0.99092	0.1926	102.8	16.99	3.40	3.73	24.12	4.64	3.37	0.45	0.45	4.27	0.82	1.24	0.24	29.63	5.71
33年目	H 73	0.98932	0.98638	0.99830	0.99084	0.1852	102.8	16.81	3.35	3.72	23.88	4.42	3.33	0.44	0.45	4.23	0.78	1.23	0.23	29.34	5.43
34年目	H 74	0.98921	0.98620	0.99830	0.99076	0.1780	102.8	16.63	3.30	3.72	23.65	4.21	3.29	0.44	0.45	4.18	0.74	1.22	0.22	29.06	5.17
35年目	H 75	0.98909	0.98600	0.99829	0.99067	0.1712	102.8	16.45	3.26	3.71	23.42	4.01	3.26	0.43	0.45	4.14	0.71	1.21	0.21	28.77	4.93
36年目	H 76	0.98897	0.98580	0.99829	0.99058	0.1646	102.8	16.27	3.21	3.70	23.19	3.82	3.22	0.42	0.45	4.10	0.67	1.20	0.20	28.49	4.69
37年目	H 77	0.98885	0.98560	0.99829	0.99049	0.1583	102.8	16.09	3.17	3.70	22.96	3.63	3.19	0.42	0.45	4.06	0.64	1.19	0.19	28.20	4.46
38年目	H 78	0.98872	0.98539	0.99829	0.99040	0.1522	102.8	15.91	3.12	3.69	22.73	3.46	3.15	0.41	0.45	4.01	0.61	1.17	0.18	27.92	4.25
39年目	H 79	0.98859	0.98517	0.99828	0.99031	0.1463	102.8	15.73	3.08	3.68	22.50	3.29	3.12	0.41	0.45	3.97	0.58	1.16	0.17	27.63	4.04
40年目	H 80	0.98846	0.98495	0.99828	0.99021	0.1407	102.8	15.56	3.03	3.68	22.26	3.13	3.08	0.40	0.45	3.93	0.55	1.15	0.16	27.34	3.85
41年目	H 81	0.98832	0.98472	0.99828	0.99012	0.1353	102.8	15.38	2.98	3.67	22.03	2.98	3.05	0.39	0.45	3.89	0.53	1.14	0.15	27.06	3.66
42年目	H 82	0.98819	0.98448	0.99827	0.99002	0.1301	102.8	15.20	2.94	3.67	21.80	2.84	3.01	0.39	0.45	3.84	0.50	1.13	0.15	26.77	3.48
43年目	H 83	0.98805	0.98424	0.99827	0.98992	0.1251	102.8	15.02	2.89	3.66	21.57	2.70	2.97	0.38	0.45	3.80	0.48	1.12	0.14	26.49	3.31
44年目	H 84	0.98790	0.98398	0.99827	0.98981	0.1203	102.8	14.84	2.85	3.65	21.34	2.57	2.94	0.38	0.44	3.76	0.45	1.11	0.13	26.20	3.15
45年目	H 85	0.98775	0.98372	0.99826	0.98971	0.1157	102.8	14.66	2.80	3.65	21.11	2.44	2.90	0.37	0.44	3.72	0.43	1.10	0.13	25.92	3.00
46年目	H 86	0.98760	0.98345	0.99826	0.98960	0.1112	102.8	14.48	2.76	3.64	20.88	2.32	2.87	0.36	0.44	3.68	0.41	1.08	0.12	25.63	2.85
47年目	H 87	0.98744	0.98318	0.99826	0.98949	0.1069	102.8	14.30	2.71	3.63	20.64	2.21	2.83	0.36	0.44	3.63	0.39	1.07	0.11	25.35	2.

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	串本太地道路	2	18.4km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	74,971	
	改良費		式	1	25,188	
		土工	m ²	3,960,096	3,247	切土(211万m ³)、盛土(184万m ³)
		残土処理	m ³	2,316,965	8,043	
		軟弱地盤改良工	式	1	3,637	
		法面工	m ²	304,207	1,581	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	855	
		函渠工	式	1	447	
		排水工	式	1	1,153	
		中央分離帯工	式	1	750	
		跨道橋工	式	1	79	
	仮設工	式	1	5,396	工事用道路他	
	橋梁費		m	2,901	20,226	全20橋
		100m未満	m	404	2,703	6橋
		100m以上	m	2,497	17,523	14橋
	トンネル費		m	6,866	19,114	全19本
		NATM	m	6,866	19,114	
		シールド	m		0	
	IC・JCT費		箇所	3	3,902	
		IC	箇所	3	3,902	
		JCT	箇所		0	
舗装費		m ²	250,633	3,322	橋梁、トンネル、ICの舗装含む	
	車道舗装	m ²	250,633	3,322		
	歩道舗装	m ²		0		
付帯施設費		式	1	3,219		
	交通管理施設工	式	1	3,219	防護柵工等	
②用地及補償費		式	1	2,273		
	用地費		式	1	1,349	
		山林	m ²	534,326	748	
		田畑	m ²	69,663	188	
		宅地	m ²	16,114	402	
		その他	m ²	621	11	
補償費	式	1	924			
③間接経費		式	1	12,756	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					90,000	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	串本太地道路	2	18.4km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	74,971	
	改良費		式	1	25,188	
		土工	m ²	3,960,096	3,247	切土(211万m ³)、盛土(184万m ³)
		残土処理	m ³	2,316,965	8,043	
		軟弱地盤改良工	式	1	3,637	
		法面工	m ²	304,207	1,581	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	855	
		函渠工	式	1	447	
		排水工	式	1	1,153	
		中央分離帯工	式	1	750	
		跨道橋工	式	1	79	
	仮設工	式	1	5,396	工事用道路他	
	橋梁費		m	2,901	20,226	全20橋
		100m未満	m	404	2,703	6橋
		100m以上	m	2,497	17,523	14橋
	トンネル費		m	6,866	19,114	全19本
		NATM	m	6,866	19,114	
		シールド	m		0	
	IC・JCT費		箇所	3	3,902	
		IC	箇所	3	3,902	
		JCT	箇所		0	
舗装費		m ²	250,633	3,322	橋梁、トンネル、ICの舗装含む	
	車道舗装	m ²	250,633	3,322		
	歩道舗装	m ²		0		
付帯施設費		式	1	3,219		
	交通管理施設工	式	1	3,219	防護柵工等	
②用地及補償費		式	1	2,273		
	用地費		式	1	1,349	
		山林	m ²	534,326	748	
		田畑	m ²	69,663	188	
		宅地	m ²	16,114	402	
		その他	m ²	621	11	
補償費	式	1	924			
③間接経費		式	1	12,556	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					89,800	

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	串本太地道路	2	18.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	18.4	3,800	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	16,950	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			20,750	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。



No. 6
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成30年度第2回

近畿自動車道 紀勢線 一般国道42号

しんぐうきほう

新宮紀宝道路

【再評価】

(計算結果等参考資料)

平成30年9月
近畿地方整備局

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道42号 新宮紀宝道路
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比(B/C)=0.8(経済的純現在価値(B-C)=-72億円、経済的内部収益率(EIRR)=2.6%) 残事業：費用便益比(B/C)=0.9(経済的純現在価値(B-C)=-28億円、経済的内部収益率(EIRR)=3.4%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間及び削減率		区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):78528万人・時間/年 渋滞損失削減時間:28万人・時間/年(185538万人・時間/年 185510万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について:一般国道42号 一般国道42号(紀宝バイパス)(県)新宮停車場線 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:29万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率:8割削減
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間(新宮市神倉地区)、改善見込み(旅行速度13km/h 30km/h)等
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるバス路線:熊野交通
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	紀宝町~新宮駅(所要時間:整備前11分 整備後4分)
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
	現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線	
	地域高規格道路の位置づけあり		
	当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
	当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する		
	現道等における交通不能区間を解消する		
	現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	対象自治体名(地区名)：紀宝町(鶴殿地区)、日常活動圏中心都市：新宮市、改善見込み(10分 7分 等)新たに30分以内で日常活動圏中心都市へ達することが可能となる人口(1kmメッシュ単位)(算出している場合)	
個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
	主要な観光地へのアクセス向上が期待される		
	特別立法に基づく事業である		
	新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できる暮らしの確保	三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる		

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路路線名：一般国道42号、代替する区間（神内～橋本）
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	並行する高速道路路線：近畿自動車道紀勢線松原那智勝浦線
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：892.96t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道42号 一般国道42号（紀宝バイパス）（県）新宮停車場線 排出削減量：6.42t/年、排出削減率：6割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：3.11t/年
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道42号 一般国道42号（紀宝バイパス）（県）新宮停車場線 排出削減量：0.37t/年、排出削減率：6割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：0.15t/年
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のアジェンダとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道42号	新宮紀宝道路	L=2.4km	高規格道路	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
11,400	2車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成30年度		
単純合計	325億円	17億円	342億円
うち残事業分	282億円	17億円	299億円
基準年における 現在価値 (C)	299億円	6.1億円	305億円
うち残事業分	255億円	6.1億円	261億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成30年度			
供用年	平成35年度			
単年便益 (初年便益)	12億円	1.8億円	0.48億円	14億円
基準年における 現在価値 (B)	196億円	29億円	8.0億円	233億円
うち残事業分	196億円	29億円	8.0億円	233億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	0.8
経済的純現在価値（事業全体）	-72億円
経済的内部収益率（事業全体）	2.6%
費用便益比（残事業）	0.9
経済的純現在価値（残事業）	-28億円
経済的内部収益率（残事業）	3.4%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	11,400台/日	±10%	0.6~0.9
事業費	282億円	±10%	0.7~0.8
事業期間	4年	±20%	0.7~0.8

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	11,400台/日	±10%	0.8~1.03
事業費	282億円	±10%	0.8~0.99
事業期間	4年	±20%	0.9~0.9

交通状況の変化

様式-3①

事業名：新宮紀宝道路（事業全体）

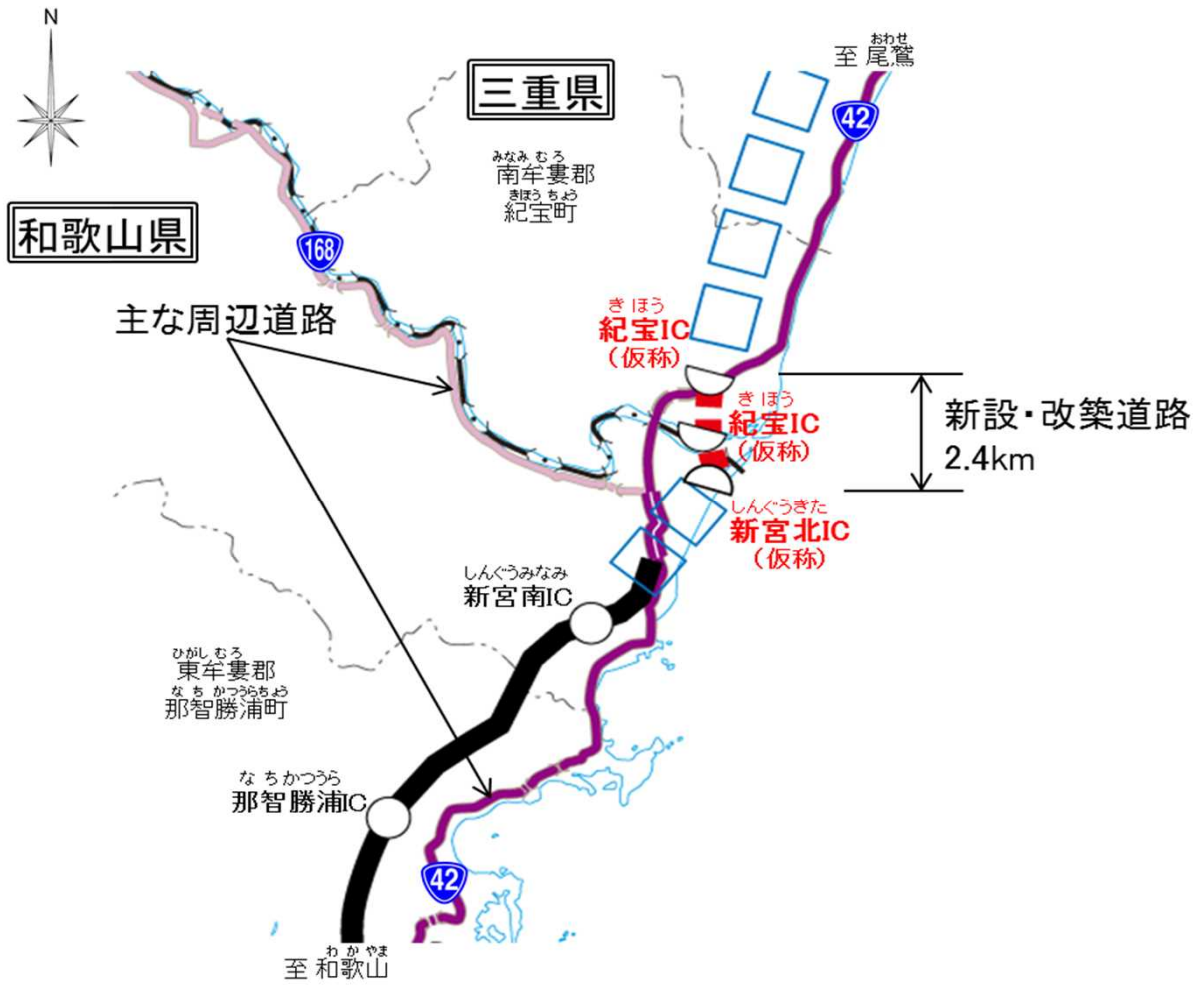
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (2.4km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	11,400	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	2	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	3.67	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道42号 (2.9km)	交通量	[台/日]	7,700	3,200
		走行時間	[分]	6	5
		走行時間費用	[億円/年]	9.77	3.10
	一般国道42号(紀宝バイパス) (2.1km)	交通量	[台/日]	13,300	2,900
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	8.53	1.33
	(県)新宮 停車場線 (0.9km)	交通量	[台/日]	10,100	8,200
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	6.09	4.67
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (28,782.7km)	走行時間費用	[億円/年]	106,422.11	106,422.19	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：28,791.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	106,446.50	106,434.95	11.54

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：新宮紀宝道路（残事業）

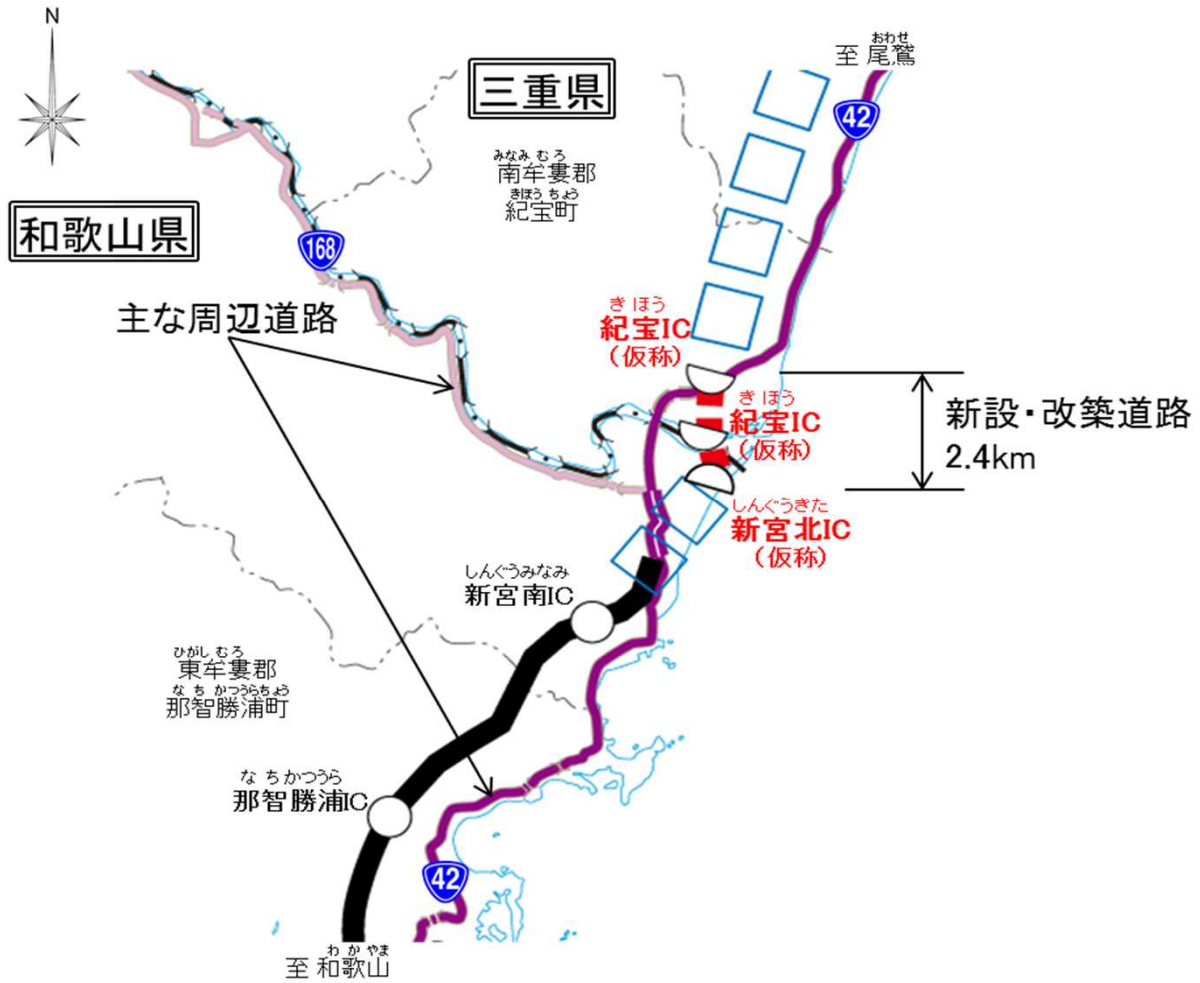
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (2.4km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	11,400	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	2	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	3.67	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道42号 (2.9km)	交通量	[台/日]	7,700	3,200
		走行時間	[分]	6	5
		走行時間費用	[億円/年]	9.77	3.10
	一般国道42号(紀宝バイパス) (2.1km)	交通量	[台/日]	13,300	2,900
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	8.53	1.33
	(県)新宮 停車場線 (0.9km)	交通量	[台/日]	10,100	8,200
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	6.09	4.67
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (28,782.7km)	走行時間費用	[億円/年]	106,422.11	106,422.19	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：28,791.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	106,446.50	106,434.95	11.54

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：新宮紀宝道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成30年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22全国道路・街路 交通情勢調査)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)		<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名: 一般国道42号 新宮紀宝道路					維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)		
					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
					0.15	2.4	0.36
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-10年目	H 25	1.2167	99.0	0.48	0.60		
-9年目	H 26	1.1699	101.5	0.46	0.55		
-8年目	H 27	1.1249	103.0	3.70	4.16		
-7年目	H 28	1.0816	102.8	7.02	7.59		
-6年目	H 29	1.0400	102.8	7.51	7.81		
-5年目	H 30	1.0000	102.8	24.13	24.13		
-4年目	H 31	0.9615	102.8	58.66	56.41		
-3年目	H 32	0.9246	102.8	93.82	86.75		
-2年目	H 33	0.8890	102.8	73.89	65.68		
-1年目	H 34	0.8548	102.8	55.75	47.65		
供用開始年次	H 35	0.8219	102.8			0.33	0.27
1年目	H 36	0.7903	102.8			0.33	0.26
2年目	H 37	0.7599	102.8			0.33	0.25
3年目	H 38	0.7307	102.8			0.33	0.24
4年目	H 39	0.7026	102.8			0.33	0.23
5年目	H 40	0.6756	102.8			0.33	0.23
6年目	H 41	0.6496	102.8			0.33	0.22
7年目	H 42	0.6246	102.8			0.33	0.21
8年目	H 43	0.6006	102.8			0.33	0.20
9年目	H 44	0.5775	102.8			0.33	0.19
10年目	H 45	0.5553	102.8			0.33	0.19
11年目	H 46	0.5339	102.8			0.33	0.18
12年目	H 47	0.5134	102.8			0.33	0.17
13年目	H 48	0.4936	102.8			0.33	0.16
14年目	H 49	0.4746	102.8			0.33	0.16
15年目	H 50	0.4564	102.8			0.33	0.15
16年目	H 51	0.4388	102.8			0.33	0.15
17年目	H 52	0.4220	102.8			0.33	0.14
18年目	H 53	0.4057	102.8			0.33	0.14
19年目	H 54	0.3901	102.8			0.33	0.13
20年目	H 55	0.3751	102.8			0.33	0.13
21年目	H 56	0.3607	102.8			0.33	0.12
22年目	H 57	0.3468	102.8			0.33	0.12
23年目	H 58	0.3335	102.8			0.33	0.11
24年目	H 59	0.3207	102.8			0.33	0.11
25年目	H 60	0.3083	102.8			0.33	0.10
26年目	H 61	0.2965	102.8			0.33	0.10
27年目	H 62	0.2851	102.8			0.33	0.10
28年目	H 63	0.2741	102.8			0.33	0.09
29年目	H 64	0.2636	102.8			0.33	0.09
30年目	H 65	0.2534	102.8			0.33	0.08
31年目	H 66	0.2437	102.8			0.33	0.08
32年目	H 67	0.2343	102.8			0.33	0.08
33年目	H 68	0.2253	102.8			0.33	0.08
34年目	H 69	0.2166	102.8			0.33	0.07
35年目	H 70	0.2083	102.8			0.33	0.07
36年目	H 71	0.2003	102.8			0.33	0.07
37年目	H 72	0.1926	102.8			0.33	0.06
38年目	H 73	0.1852	102.8			0.33	0.06
39年目	H 74	0.1780	102.8			0.33	0.06
40年目	H 75	0.1712	102.8			0.33	0.06
41年目	H 76	0.1646	102.8			0.33	0.05
42年目	H 77	0.1583	102.8			0.33	0.05
43年目	H 78	0.1522	102.8			0.33	0.05
44年目	H 79	0.1463	102.8			0.33	0.05
45年目	H 80	0.1407	102.8			0.33	0.05
46年目	H 81	0.1353	102.8			0.33	0.05
47年目	H 82	0.1301	102.8			0.33	0.04
48年目	H 83	0.1251	102.8			0.33	0.04
49年目	H 84	0.1203	102.8	-17.93	-2.16	0.33	0.04
合計				307.49	299.17	16.67	6.13
単純事業費計				325.42		16.67	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道42号 新宮紀宝道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.15	2.4	0.36

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-4年目	H 31	0.9615	102.8	58.66	56.41		
-3年目	H 32	0.9246	102.8	93.82	86.75		
-2年目	H 33	0.8890	102.8	73.89	65.68		
-1年目	H 34	0.8548	102.8	55.75	47.65		
供用開始年次	H 35	0.8219	102.8			0.33	0.27
1年目	H 36	0.7903	102.8			0.33	0.26
2年目	H 37	0.7599	102.8			0.33	0.25
3年目	H 38	0.7307	102.8			0.33	0.24
4年目	H 39	0.7026	102.8			0.33	0.23
5年目	H 40	0.6756	102.8			0.33	0.23
6年目	H 41	0.6496	102.8			0.33	0.22
7年目	H 42	0.6246	102.8			0.33	0.21
8年目	H 43	0.6006	102.8			0.33	0.20
9年目	H 44	0.5775	102.8			0.33	0.19
10年目	H 45	0.5553	102.8			0.33	0.19
11年目	H 46	0.5339	102.8			0.33	0.18
12年目	H 47	0.5134	102.8			0.33	0.17
13年目	H 48	0.4936	102.8			0.33	0.16
14年目	H 49	0.4746	102.8			0.33	0.16
15年目	H 50	0.4564	102.8			0.33	0.15
16年目	H 51	0.4388	102.8			0.33	0.15
17年目	H 52	0.4220	102.8			0.33	0.14
18年目	H 53	0.4057	102.8			0.33	0.14
19年目	H 54	0.3901	102.8			0.33	0.13
20年目	H 55	0.3751	102.8			0.33	0.13
21年目	H 56	0.3607	102.8			0.33	0.12
22年目	H 57	0.3468	102.8			0.33	0.12
23年目	H 58	0.3335	102.8			0.33	0.11
24年目	H 59	0.3207	102.8			0.33	0.11
25年目	H 60	0.3083	102.8			0.33	0.10
26年目	H 61	0.2965	102.8			0.33	0.10
27年目	H 62	0.2851	102.8			0.33	0.10
28年目	H 63	0.2741	102.8			0.33	0.09
29年目	H 64	0.2636	102.8			0.33	0.09
30年目	H 65	0.2534	102.8			0.33	0.08
31年目	H 66	0.2437	102.8			0.33	0.08
32年目	H 67	0.2343	102.8			0.33	0.08
33年目	H 68	0.2253	102.8			0.33	0.08
34年目	H 69	0.2166	102.8			0.33	0.07
35年目	H 70	0.2083	102.8			0.33	0.07
36年目	H 71	0.2003	102.8			0.33	0.07
37年目	H 72	0.1926	102.8			0.33	0.06
38年目	H 73	0.1852	102.8			0.33	0.06
39年目	H 74	0.1780	102.8			0.33	0.06
40年目	H 75	0.1712	102.8			0.33	0.06
41年目	H 76	0.1646	102.8			0.33	0.05
42年目	H 77	0.1583	102.8			0.33	0.05
43年目	H 78	0.1522	102.8			0.33	0.05
44年目	H 79	0.1463	102.8			0.33	0.05
45年目	H 80	0.1407	102.8			0.33	0.05
46年目	H 81	0.1353	102.8			0.33	0.05
47年目	H 82	0.1301	102.8			0.33	0.04
48年目	H 83	0.1251	102.8			0.33	0.04
49年目	H 84	0.1203	102.8	-15.50	-1.86	0.33	0.04
合計				266.62	254.63	16.67	6.13
単純事業費計				282.12		16.67	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道42号 新宮紀宝道路

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 35	0.99869	0.98488	1.00535	0.99728	0.8219	102.8	6.94	3.22	1.72	11.88	9.77	1.15	0.38	0.24	1.77	1.46	0.48	0.39	14.14	11.62
1年目	H 36	0.99868	0.98464	1.00532	0.99727	0.7903	102.8	6.93	3.17	1.73	11.84	9.35	1.15	0.38	0.24	1.77	1.40	0.48	0.38	14.08	11.13
2年目	H 37	0.99868	0.98440	1.00529	0.99726	0.7599	102.8	6.92	3.13	1.74	11.79	8.96	1.15	0.37	0.24	1.76	1.34	0.48	0.36	14.03	10.66
3年目	H 38	0.99868	0.98416	1.00526	0.99725	0.7307	102.8	6.91	3.08	1.75	11.74	8.58	1.15	0.36	0.24	1.76	1.28	0.48	0.35	13.97	10.21
4年目	H 39	0.99868	0.98390	1.00523	0.99725	0.7026	102.8	6.90	3.03	1.76	11.69	8.21	1.15	0.36	0.24	1.75	1.23	0.47	0.33	13.91	9.78
5年目	H 40	0.99868	0.98364	1.00521	0.99724	0.6756	102.8	6.89	2.98	1.77	11.64	7.86	1.15	0.35	0.24	1.74	1.18	0.47	0.32	13.86	9.36
6年目	H 41	0.99868	0.98337	1.00518	0.99723	0.6496	102.8	6.89	2.93	1.78	11.59	7.53	1.15	0.35	0.25	1.74	1.13	0.47	0.31	13.80	8.97
7年目	H 42	0.99198	0.99042	0.99839	0.99287	0.6246	102.8	6.88	2.88	1.79	11.54	7.21	1.14	0.34	0.25	1.73	1.08	0.47	0.29	13.75	8.59
8年目	H 43	0.99191	0.99033	0.99838	0.99281	0.6006	102.8	6.82	2.85	1.78	11.46	6.88	1.13	0.34	0.25	1.72	1.03	0.47	0.28	13.64	8.20
9年目	H 44	0.99185	0.99024	0.99838	0.99276	0.5775	102.8	6.77	2.83	1.78	11.37	6.57	1.13	0.33	0.25	1.71	0.99	0.46	0.27	13.54	7.82
10年目	H 45	0.99178	0.99014	0.99838	0.99271	0.5553	102.8	6.71	2.80	1.78	11.29	6.27	1.12	0.33	0.25	1.69	0.94	0.46	0.26	13.44	7.46
11年目	H 46	0.99171	0.99004	0.99837	0.99266	0.5339	102.8	6.66	2.77	1.77	11.20	5.98	1.11	0.33	0.25	1.68	0.90	0.46	0.24	13.34	7.12
12年目	H 47	0.99164	0.98994	0.99837	0.99260	0.5134	102.8	6.60	2.74	1.77	11.12	5.71	1.10	0.33	0.25	1.67	0.86	0.45	0.23	13.24	6.80
13年目	H 48	0.99157	0.98984	0.99837	0.99255	0.4936	102.8	6.55	2.72	1.77	11.03	5.44	1.09	0.32	0.24	1.66	0.82	0.45	0.22	13.14	6.48
14年目	H 49	0.99150	0.98974	0.99837	0.99249	0.4746	102.8	6.49	2.69	1.77	10.94	5.19	1.08	0.32	0.24	1.64	0.78	0.45	0.21	13.03	6.19
15年目	H 50	0.99143	0.98963	0.99836	0.99243	0.4564	102.8	6.43	2.66	1.76	10.86	4.96	1.07	0.32	0.24	1.63	0.74	0.44	0.20	12.93	5.90
16年目	H 51	0.99135	0.98952	0.99836	0.99238	0.4388	102.8	6.38	2.63	1.76	10.77	4.73	1.06	0.31	0.24	1.62	0.71	0.44	0.19	12.83	5.63
17年目	H 52	0.99128	0.98941	0.99836	0.99232	0.4220	102.8	6.32	2.61	1.76	10.69	4.51	1.05	0.31	0.24	1.60	0.68	0.44	0.18	12.73	5.37
18年目	H 53	0.99120	0.98930	0.99836	0.99226	0.4057	102.8	6.27	2.58	1.75	10.60	4.30	1.04	0.31	0.24	1.59	0.65	0.43	0.18	12.63	5.12
19年目	H 54	0.99112	0.98918	0.99835	0.99220	0.3901	102.8	6.21	2.55	1.75	10.52	4.10	1.03	0.30	0.24	1.58	0.62	0.43	0.17	12.52	4.89
20年目	H 55	0.99104	0.98906	0.99835	0.99214	0.3751	102.8	6.16	2.52	1.75	10.43	3.91	1.02	0.30	0.24	1.57	0.59	0.43	0.16	12.42	4.66
21年目	H 56	0.99096	0.98894	0.99835	0.99207	0.3607	102.8	6.10	2.50	1.75	10.34	3.73	1.02	0.30	0.24	1.55	0.56	0.42	0.15	12.32	4.44
22年目	H 57	0.99088	0.98882	0.99835	0.99201	0.3468	102.8	6.05	2.47	1.74	10.26	3.56	1.01	0.29	0.24	1.54	0.53	0.42	0.15	12.22	4.24
23年目	H 58	0.99080	0.98869	0.99834	0.99195	0.3335	102.8	5.99	2.44	1.74	10.17	3.39	1.00	0.29	0.24	1.53	0.51	0.42	0.14	12.12	4.04
24年目	H 59	0.99071	0.98856	0.99834	0.99188	0.3207	102.8	5.94	2.41	1.74	10.09	3.24	0.99	0.29	0.24	1.51	0.49	0.41	0.13	12.02	3.85
25年目	H 60	0.99062	0.98843	0.99834	0.99182	0.3083	102.8	5.88	2.39	1.73	10.00	3.08	0.98	0.28	0.24	1.50	0.46	0.41	0.13	11.91	3.67
26年目	H 61	0.99053	0.98830	0.99833	0.99175	0.2965	102.8	5.83	2.36	1.73	9.92	2.94	0.97	0.28	0.24	1.49	0.44	0.41	0.12	11.81	3.50
27年目	H 62	0.99044	0.98816	0.99833	0.99168	0.2851	102.8	5.77	2.33	1.73	9.83	2.80	0.96	0.28	0.24	1.48	0.42	0.40	0.11	11.71	3.34
28年目	H 63	0.99035	0.98802	0.99833	0.99161	0.2741	102.8	5.72	2.30	1.72	9.75	2.67	0.95	0.27	0.24	1.46	0.40	0.40	0.11	11.61	3.18
29年目	H 64	0.99026	0.98787	0.99833	0.99154	0.2636	102.8	5.66	2.27	1.72	9.66	2.55	0.94	0.27	0.24	1.45	0.38	0.40	0.10	11.51	3.03
30年目	H 65	0.99016	0.98772	0.99832	0.99147	0.2534	102.8	5.61	2.25	1.72	9.57	2.43	0.93	0.27	0.24	1.44	0.36	0.39	0.10	11.40	2.89
31年目	H 66	0.99006	0.98757	0.99832	0.99139	0.2437	102.8	5.55	2.22	1.72	9.49	2.31	0.92	0.26	0.24	1.42	0.35	0.39	0.10	11.30	2.75
32年目	H 67	0.98996	0.98741	0.99832	0.99132	0.2343	102.8	5.50	2.19	1.71	9.40	2.20	0.91	0.26	0.24	1.41	0.33	0.39	0.09	11.20	2.62
33年目	H 68	0.98986	0.98725	0.99831	0.99124	0.2253	102.8	5.44	2.16	1.71	9.32	2.10	0.91	0.26	0.24	1.40	0.32	0.38	0.09	11.10	2.50
34年目	H 69	0.98976	0.98709	0.99831	0.99116	0.2166	102.8	5.39	2.14	1.71	9.23	2.00	0.90	0.25	0.24	1.39	0.30	0.38	0.08	11.00	2.38
35年目	H 70	0.98965	0.98692	0.99831	0.99109	0.2083	102.8	5.33	2.11	1.70	9.15	1.91	0.89	0.25	0.24	1.37	0.29	0.38	0.08	10.90	2.27
36年目	H 71	0.98954	0.98674	0.99831	0.99101	0.2003	102.8	5.28	2.08	1.70	9.06	1.81	0.88	0.25	0.24	1.36	0.27	0.37	0.07	10.79	2.16
37年目	H 72	0.98943	0.98657	0.99830	0.99092	0.1926	102.8	5.22	2.05	1.70	8.97	1.73	0.87	0.24	0.24	1.35	0.26	0.37	0.07	10.69	2.06
38年目	H 73	0.98932	0.98638	0.99830	0.99084	0.1852	102.8	5.17	2.03	1.70	8.89	1.65	0.86	0.24	0.23	1.33	0.25	0.37	0.07	10.59	1.96
39年目	H 74	0.98921	0.98620	0.99830	0.99076	0.1780	102.8	5.11	2.00	1.69	8.80	1.57	0.85	0.24	0.23	1.32	0.24	0.36	0.06	10.49	1.87
40年目	H 75	0.98909	0.98600	0.99829	0.99067	0.1712	102.8	5.06	1.97	1.69	8.72	1.49	0.84	0.23	0.23	1.31	0.22	0.36	0.06	10.39	1.78
41年目	H 76	0.98897	0.98580	0.99829	0.99058	0.1646	102.8	5.00	1.94	1.69	8.63	1.42	0.83	0.23	0.23	1.30	0.21	0.36	0.06	10.28	1.69
42年目	H 77	0.98885	0.98560	0.99829	0.99049	0.1583	102.8	4.95	1.92	1.68	8.55	1.35	0.82	0.23	0.23	1.28	0.20	0.35	0.06	10.18	1.61
43年目	H 78	0.98872	0.98539	0.99829	0.99040	0.1522	102.8	4.89	1.89	1.68	8.46	1.29	0.81	0.22	0.23	1.27	0.19	0.35	0.05	10.08	1.53
44年目	H 79	0.98859	0.98517	0.99828	0.99031	0.1463	102.8	4.84	1.86	1.68	8.37	1.23	0.80	0.22	0.23	1.26	0.18	0.35	0.05	9.98	1.46
45年目	H 80	0.98846	0.98495	0.99828	0.99021	0.1407	102.8	4.78	1.83	1.68	8.29	1.17	0.79	0.22	0.23	1.24	0.18	0.34	0.05	9.88	1.39
46年目	H 81	0.98832	0.98472	0.99828	0.99012	0.1353	102.8	4.72	1.81	1.67	8.20	1.11	0.79	0.21	0.23	1.23	0.17	0.34	0.05	9.77	1.32
47年目	H 82	0.98819	0.98448	0.99827	0.99002	0.1301	102.8	4.67	1.78	1.67	8.12	1.06	0.78	0.21	0.23	1.22	0.16	0.34	0.04	9.67	1.26
48年目	H 83	0.98805	0.98424	0.99827	0.98992	0.1251	102.8	4.61	1.75	1.67	8.03	1.00	0.77	0.21	0.23	1.21	0.15	0.33	0.04	9.57	1.20
49年目	H 84	0.98790	0.98398	0.99827	0.98981	0.1203	102.8	4.56	1.72	1.66	7.95	0.96	0.76	0.20	0.23	1.19	0.14	0.33	0.04	9.47	1.14
合計								294.26	120.55	86.41	501.21	195.76	48.94	14.28	11.97	75.19	29.35	20.53	7.99	596.94	233.11

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道42号 新宮紀宝道路

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 35	0.99869	0.98488	1.00535	0.99728	0.8219	102.8	6.94	3.22	1.72	11.88	9.77	1.15	0.38	0.24	1.77	1.46	0.48	0.39	14.14	11.62
1年目	H 36	0.99868	0.98464	1.00532	0.99727	0.7903	102.8	6.93	3.17	1.73	11.84	9.35	1.15	0.38	0.24	1.77	1.40	0.48	0.38	14.08	11.13
2年目	H 37	0.99868	0.98440	1.00529	0.99726	0.7599	102.8	6.92	3.13	1.74	11.79	8.96	1.15	0.37	0.24	1.76	1.34	0.48	0.36	14.03	10.66
3年目	H 38	0.99868	0.98416	1.00526	0.99725	0.7307	102.8	6.91	3.08	1.75	11.74	8.58	1.15	0.36	0.24	1.76	1.28	0.48	0.35	13.97	10.21
4年目	H 39	0.99868	0.98390	1.00523	0.99725	0.7026	102.8	6.90	3.03	1.76	11.69	8.21	1.15	0.36	0.24	1.75	1.23	0.47	0.33	13.91	9.78
5年目	H 40	0.99868	0.98364	1.00521	0.99724	0.6756	102.8	6.89	2.98	1.77	11.64	7.86	1.15	0.35	0.24	1.74	1.18	0.47	0.32	13.86	9.36
6年目	H 41	0.99868	0.98337	1.00518	0.99723	0.6496	102.8	6.89	2.93	1.78	11.59	7.53	1.15	0.35	0.25	1.74	1.13	0.47	0.31	13.80	8.97
7年目	H 42	0.99198	0.99042	0.99839	0.99287	0.6246	102.8	6.88	2.88	1.79	11.54	7.21	1.14	0.34	0.25	1.73	1.08	0.47	0.29	13.75	8.59
8年目	H 43	0.99191	0.99033	0.99838	0.99281	0.6006	102.8	6.82	2.85	1.78	11.46	6.88	1.13	0.34	0.25	1.72	1.03	0.47	0.28	13.64	8.20
9年目	H 44	0.99185	0.99024	0.99838	0.99276	0.5775	102.8	6.77	2.83	1.78	11.37	6.57	1.13	0.33	0.25	1.71	0.99	0.46	0.27	13.54	7.82
10年目	H 45	0.99178	0.99014	0.99838	0.99271	0.5553	102.8	6.71	2.80	1.78	11.29	6.27	1.12	0.33	0.25	1.69	0.94	0.46	0.26	13.44	7.46
11年目	H 46	0.99171	0.99004	0.99837	0.99266	0.5339	102.8	6.66	2.77	1.77	11.20	5.98	1.11	0.33	0.25	1.68	0.90	0.46	0.24	13.34	7.12
12年目	H 47	0.99164	0.98994	0.99837	0.99260	0.5134	102.8	6.60	2.74	1.77	11.12	5.71	1.10	0.33	0.25	1.67	0.86	0.45	0.23	13.24	6.80
13年目	H 48	0.99157	0.98984	0.99837	0.99255	0.4936	102.8	6.55	2.72	1.77	11.03	5.44	1.09	0.32	0.24	1.66	0.82	0.45	0.22	13.14	6.48
14年目	H 49	0.99150	0.98974	0.99837	0.99249	0.4746	102.8	6.49	2.69	1.77	10.94	5.19	1.08	0.32	0.24	1.64	0.78	0.45	0.21	13.03	6.19
15年目	H 50	0.99143	0.98963	0.99836	0.99243	0.4564	102.8	6.43	2.66	1.76	10.86	4.96	1.07	0.32	0.24	1.63	0.74	0.44	0.20	12.93	5.90
16年目	H 51	0.99135	0.98952	0.99836	0.99238	0.4388	102.8	6.38	2.63	1.76	10.77	4.73	1.06	0.31	0.24	1.62	0.71	0.44	0.19	12.83	5.63
17年目	H 52	0.99128	0.98941	0.99836	0.99232	0.4220	102.8	6.32	2.61	1.76	10.69	4.51	1.05	0.31	0.24	1.60	0.68	0.44	0.18	12.73	5.37
18年目	H 53	0.99120	0.98930	0.99836	0.99226	0.4057	102.8	6.27	2.58	1.75	10.60	4.30	1.04	0.31	0.24	1.59	0.65	0.43	0.18	12.63	5.12
19年目	H 54	0.99112	0.98918	0.99835	0.99220	0.3901	102.8	6.21	2.55	1.75	10.52	4.10	1.03	0.30	0.24	1.58	0.62	0.43	0.17	12.52	4.89
20年目	H 55	0.99104	0.98906	0.99835	0.99214	0.3751	102.8	6.16	2.52	1.75	10.43	3.91	1.02	0.30	0.24	1.57	0.59	0.43	0.16	12.42	4.66
21年目	H 56	0.99096	0.98894	0.99835	0.99207	0.3607	102.8	6.10	2.50	1.75	10.34	3.73	1.02	0.30	0.24	1.55	0.56	0.42	0.15	12.32	4.44
22年目	H 57	0.99088	0.98882	0.99835	0.99201	0.3468	102.8	6.05	2.47	1.74	10.26	3.56	1.01	0.29	0.24	1.54	0.53	0.42	0.15	12.22	4.24
23年目	H 58	0.99080	0.98869	0.99834	0.99195	0.3335	102.8	5.99	2.44	1.74	10.17	3.39	1.00	0.29	0.24	1.53	0.51	0.42	0.14	12.12	4.04
24年目	H 59	0.99071	0.98856	0.99834	0.99188	0.3207	102.8	5.94	2.41	1.74	10.09	3.24	0.99	0.29	0.24	1.51	0.49	0.41	0.13	12.02	3.85
25年目	H 60	0.99062	0.98843	0.99834	0.99182	0.3083	102.8	5.88	2.39	1.73	10.00	3.08	0.98	0.28	0.24	1.50	0.46	0.41	0.13	11.91	3.67
26年目	H 61	0.99053	0.98830	0.99833	0.99175	0.2965	102.8	5.83	2.36	1.73	9.92	2.94	0.97	0.28	0.24	1.49	0.44	0.41	0.12	11.81	3.50
27年目	H 62	0.99044	0.98816	0.99833	0.99168	0.2851	102.8	5.77	2.33	1.73	9.83	2.80	0.96	0.28	0.24	1.48	0.42	0.40	0.11	11.71	3.34
28年目	H 63	0.99035	0.98802	0.99833	0.99161	0.2741	102.8	5.72	2.30	1.72	9.75	2.67	0.95	0.27	0.24	1.46	0.40	0.40	0.11	11.61	3.18
29年目	H 64	0.99026	0.98787	0.99833	0.99154	0.2636	102.8	5.66	2.27	1.72	9.66	2.55	0.94	0.27	0.24	1.45	0.38	0.40	0.10	11.51	3.03
30年目	H 65	0.99016	0.98772	0.99832	0.99147	0.2534	102.8	5.61	2.25	1.72	9.57	2.43	0.93	0.27	0.24	1.44	0.36	0.39	0.10	11.40	2.89
31年目	H 66	0.99006	0.98757	0.99832	0.99139	0.2437	102.8	5.55	2.22	1.72	9.49	2.31	0.92	0.26	0.24	1.42	0.35	0.39	0.10	11.30	2.75
32年目	H 67	0.98996	0.98741	0.99832	0.99132	0.2343	102.8	5.50	2.19	1.71	9.40	2.20	0.91	0.26	0.24	1.41	0.33	0.39	0.09	11.20	2.62
33年目	H 68	0.98986	0.98725	0.99831	0.99124	0.2253	102.8	5.44	2.16	1.71	9.32	2.10	0.91	0.26	0.24	1.40	0.32	0.38	0.09	11.10	2.50
34年目	H 69	0.98976	0.98709	0.99831	0.99116	0.2166	102.8	5.39	2.14	1.71	9.23	2.00	0.90	0.25	0.24	1.39	0.30	0.38	0.08	11.00	2.38
35年目	H 70	0.98965	0.98692	0.99831	0.99109	0.2083	102.8	5.33	2.11	1.70	9.15	1.91	0.89	0.25	0.24	1.37	0.29	0.38	0.08	10.90	2.27
36年目	H 71	0.98954	0.98674	0.99831	0.99101	0.2003	102.8	5.28	2.08	1.70	9.06	1.81	0.88	0.25	0.24	1.36	0.27	0.37	0.07	10.79	2.16
37年目	H 72	0.98943	0.98657	0.99830	0.99092	0.1926	102.8	5.22	2.05	1.70	8.97	1.73	0.87	0.24	0.24	1.35	0.26	0.37	0.07	10.69	2.06
38年目	H 73	0.98932	0.98638	0.99830	0.99084	0.1852	102.8	5.17	2.03	1.70	8.89	1.65	0.86	0.24	0.23	1.33	0.25	0.37	0.07	10.59	1.96
39年目	H 74	0.98921	0.98620	0.99830	0.99076	0.1780	102.8	5.11	2.00	1.69	8.80	1.57	0.85	0.24	0.23	1.32	0.24	0.36	0.06	10.49	1.87
40年目	H 75	0.98909	0.98600	0.99829	0.99067	0.1712	102.8	5.06	1.97	1.69	8.72	1.49	0.84	0.23	0.23	1.31	0.22	0.36	0.06	10.39	1.78
41年目	H 76	0.98897	0.98580	0.99829	0.99058	0.1646	102.8	5.00	1.94	1.69	8.63	1.42	0.83	0.23	0.23	1.30	0.21	0.36	0.06	10.28	1.69
42年目	H 77	0.98885	0.98560	0.99829	0.99049	0.1583	102.8	4.95	1.92	1.68	8.55	1.35	0.82	0.23	0.23	1.28	0.20	0.35	0.06	10.18	1.61
43年目	H 78	0.98872	0.98539	0.99829	0.99040	0.1522	102.8	4.89	1.89	1.68	8.46	1.29	0.81	0.22	0.23	1.27	0.19	0.35	0.05	10.08	1.53
44年目	H 79	0.98859	0.98517	0.99828	0.99031	0.1463	102.8	4.84	1.86	1.68	8.37	1.23	0.80	0.22	0.23	1.26	0.18	0.35	0.05	9.98	1.46
45年目	H 80	0.98846	0.98495	0.99828	0.99021	0.1407	102.8	4.78	1.83	1.68	8.29	1.17	0.79	0.22	0.23	1.24	0.18	0.34	0.05	9.88	1.39
46年目	H 81	0.98832	0.98472	0.99828	0.99012	0.1353	102.8	4.72	1.81	1.67	8.20	1.11	0.79	0.21	0.23	1.23	0.17	0.34	0.05	9.77	1.32
47年目	H 82	0.98819	0.98448	0.99827	0.99002	0.1301	102.8	4.67	1.78	1.67	8.12	1.06	0.78	0.21	0.23	1.22	0.16	0.34	0.04	9.67	1.26
48年目	H 83	0.98805	0.98424	0.99827	0.98992	0.1251	102.8	4.61	1.75	1.67	8.03	1.00	0.77	0.21	0.23	1.21	0.15	0.33	0.04	9.57	1.20
49年目	H 84	0.98790	0.98398	0.99827	0.98981	0.1203	102.8	4.56	1.72	1.66	7.95	0.96	0.76	0.20	0.23	1.19	0.14	0.33	0.04	9.47	1.14
合計								294.26	120.55	86.41	501.21	195.76	48.94	14.28	11.97	75.19	29.35	20.53	7.99	596.94	233.11

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	新宮紀宝道路	2	2.4 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	26,403	
	改良費		式	1	5,808	
		土工	式	1	3,935	切土(4万m3)、盛土(60万m3)
		軟弱地盤改良工	m3	54,500	988	
		法面工	式	1	93	切土法面、盛土法面、切土補強工
		擁壁工	式	1	131	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	式	1	352	
		排水工	式	1	129	
		中央分離帯工	m	2,088	180	
	橋梁費		m	1,107	17,968	
		100m以上	m	1,107	17,968	
		100m未満	m	0	0	
	トンネル費		m	0	0	
		NATM	m		0	
		シールド	m		0	
	IC・JCT費		箇所	3	2,263	
		IC	箇所	3	2,263	
		JCT	箇所		0	
	舗装費		m ²	18,175	237	
		車道舗装	m ²	18,175	237	
歩道舗装等		m ²	0	0		
付帯施設費		式	1	127		
	交通管理施設工	式	1	127	標識工、防護柵工、立入防止柵等	
②用地及補償費		式	1	5,448		
	用地費		m ²	481,250	1,793	
		山林	m ²	18,450	21	
		田畑	m ²	70,800	312	
		宅地	m ²	392,000	1,460	
補償費	式	1	3,655			
③間接経費		式	1	3,149	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					35,000	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	新宮紀宝道路	2	2.4 km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	24,082	
	改良費		式	1	5,018	
		土工	式	1	3,145	切土(4万m3)、盛土(60万m3)
		軟弱地盤改良工	m3	54,500	988	
		法面工	式	1	93	切土法面、盛土法面、切土補強工
		擁壁工	式	1	131	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	式	1	352	
		排水工	式	1	129	
		中央分離帯工	m	2,088	180	
	橋梁費		m	1,107	16,459	
		100m以上	m	1,107	16,459	
		100m未満	m	0	0	
	トンネル費		m	0	0	
		NATM	m		0	
		シールド	m		0	
	IC・JCT費		箇所	3	2,263	
		IC	箇所	3	2,263	
		JCT	箇所			
	舗装費		m ²	18,175	237	
		車道舗装	m ²	18,175	237	
		歩道舗装等	m ²	0	0	
付帯施設費		式	1	105		
	交通管理施設工	式	1	105	標識工、防護柵工、立入防止柵等	
②用地及補償費		式	1	4,730		
	用地費		m ²	308,103	1,550	
		山林	m ²	0	18	
		田畑	m ²	47,796	271	
		宅地	m ²	260,307	1,261	
補償費	式	1	3,180			
③間接経費		式	1	1,533	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
事業費合計					30,345	

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	新宮紀宝道路	2	2.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.4	500	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	1,300	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			1,800	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。



国近整企画第113号
平成30年8月22日

和歌山県知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について(依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成30年9月12日(水)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成30年9月5日(水)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・お問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(別紙)

(再評価)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道42号すさみ串本道路	事業継続	
一般国道42号串本太地道路	事業継続	
一般国道42号新宮紀宝道路	事業継続	

※貴職の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。



県総第 08230001 号

平成30年 8月31日

近畿地方整備局長 様

和歌山県知事 仁坂吉伸



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の
作成に係る意見照会について（回答）

平成30年8月22日付け国近整企画113号で意見照会のあった標記につ
いて、下記のとおり回答します。

記

○対応方針（原案）に対する意見について

一般国道42号「すさみ串本道路」、「串本太地道路」及び「新宮紀宝道路」

異常気象による災害や南海トラフ巨大地震などの大規模地震に備え、紀伊半島の海岸線を通る唯一の幹線道路である国道42号の代替道路となる近畿自動車道紀勢線等のミッシングリンク解消が急務であることから、「すさみ串本道路」、「串本太地道路」及び「新宮紀宝道路」については、対応方針（原案）のとおり事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施に当たっては、より一層のコスト縮減等に努めて頂くとともに、県としては、引き続き、円滑な事業推進のための環境整備の推進や沿線の自治体との連携・協力を努めますので、一日も早い供用をお願いします。



国近整企画第113号
平成30年8月22日

三重県知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について(依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成30年9月12日(水)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成30年9月5日(水)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・お問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(別紙)

(再評価)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道42号新宮紀宝道路	事業継続	

※貴職の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

県土 第26-21号
平成30年9月3日

国土交通省 近畿地方整備局長 様

三重県知事 鈴木英敬



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
意見照会について（回答）

平成30年8月22日付国近整企画第113号で依頼のありましたこのことにつ
きまして、下記により回答いたします。

記

1 道路事業 一般国道42号新宮紀宝道路

回答：対応方針（原案）のとおり、事業の継続について異存ありません。

意見：一般国道42号新宮紀宝道路は、紀南病院（三重県御浜町）から新宮市立
医療センターへの重篤患者搬送などの救急医療活動の支援や、発生が危惧さ
れる南海トラフ地震の救援・救助、復旧・復興において重要な道路です。

また、三重県では、平成29年度から新宮紀宝道路の用地買収業務を担う
新たな組織を設置し、円滑な用地取得に取り組んでいるところです。

よって、対応方針（原案）のとおり事業継続し、一日も早く供用されるこ
とを求めます。

なお、事業実施にあたっては、全体事業費が大幅に増となっていることか
ら、さらなるコスト縮減に努められたい。